国内学会業績　HP用　2021年度～2003年度

【2021年度】

1. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査の現況．岩手呼吸器外科セミナー．仙台．特別講演．4月16日 (2021)
2. 笠原佑記．進行・再発大腸癌の後方治療におけるレゴラフェニブ．東北スチバーガ錠セミナー2021．Webinar．一般演題．4月23日 (2021)
3. 高橋雅信．食道がん薬物療法のUpdate ～免疫チェックポイント阻害薬の臨床経験とマネジメント～．上部消化器癌医療連携セミナーin湖北．滋賀県米原市．特別講演．5月11日 (2021)
4. 城田英和．がんゲノム医療について．バイエル薬品Web社内レクチャー．Web配信．講演．5月21日 (2021)
5. 高橋雅信．Onco-caridology ～がん治療における心血管有害事象について～．がんトータルケアWebセミナー．Web配信．講演．5月26日 (2021)
6. 石岡千加史．がんゲノム医療時代の遺伝性腫瘍診療の課題ー診療の実際と課題ー．第27回日本遺伝性腫瘍学会学術集会．Web開催．特別講演．6月18日 (2021)
7. 沼倉龍之助，小峰啓吾，鈴木朝子，植田怜男，梅垣翔，川村佳史，平出桜，笠原佑記，大内康太，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．MSI-High固形癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の自施設での治療成績．第27回日本遺伝性腫瘍学会学術集会．Web開催．eポスター．6月20日～6月27日 (2021)
8. 高橋雅信．大腸癌薬物療法の最近のトピックス．がんと分子標的薬．Web配信．特別講演．6月24日 (2021)
9. 高橋信．転移性大腸がん治療におけるDNAメチル化状態の意義．第26回Cancer Forum in Yamaguchi．山口県．講演．6月25日 (2021)
10. 川村真亜子，津幡真理，杉山育子，小峰啓吾，新堀哲也，城田英和，青木洋子，石岡千加史．当院のがんゲノム医療における認定遺伝カウンセラーの役割．第45回日本遺伝カウンセリング学会学術集会．Web開催．ポスター．7月2日～4日 (2021)
11. 高橋信，佐藤信昭，金子耕司，増田慎三，岩田広治，服部正也，坂東裕子，山内英子，藤島史喜，齋藤辰朗，袁媛，高橋史朗，山口拓洋，石岡千加史．TP53 signatureによる乳がんの治療効果および予後予測性に関する検証試験．第29回日本乳癌学会学術総会．横浜．厳選口演．7月3日 (2021)
12. 高橋信．固形がんに合併したDICの治療戦略．固形がんDIC Conference．Web開催．講演．7月6日 (2021)
13. 西條憲．消化器がん薬物療法のトピックス．第23回東北臨床腫瘍セミナー．Web開催．話題．7月10日 (2021)
14. 高橋雅信．切除不能進行再発胃癌3次治療選択を考える．Tohoku-Kyushu Network Seminar．Web配信．講演．7月16日 (2021)
15. 小峰啓吾．症例検討 症例 2 - エビデンスレベル A/B/R -．エキパネ道場．Web．講義．7月18日 (2021)
16. 高橋雅信．固形がん診療におけるOnco-cardiology～腫瘍内科医の立場から～．がんと循環器を考える会 seasonⅣ．Web配信．講演．7月28日 (2021)
17. 笠原佑記．大腸癌後方治療におけるトリフルリジン・チピラシルとレゴラフェニブの効果と安全性の検討．Young Oncologist WEB Meeting．WEB配信．施設発表．7月30日 (2021)
18. 城田英和．がんゲノム医療の現状と実際．日本歯科放射線学会 第232回関東地方会・第40回北日本地方会・第28回合同地方会．オンライン．特別講演．8月21日 (2021)
19. 高橋雅信．大腸がんに対する抗がん剤治療．第15回 NPO法人NEXTSURG 市民公開講座 大腸がんを知ろう！．仙台．講演．8月22日 (2021)
20. 高橋信．がん患者に合併するDICの治療戦略を考える．第7回服部集中治療研究会．Web開催．特別講演．8月26日 (2021)
21. 高橋信．CVポートの留置法と管理．Pancreatic Cancer Web Seminar．Web配信．一般講演．8月31日 (2021)
22. 高橋雅信．固形がん薬物療法におけるOnco-cardiology～腫瘍内科医の立場から～．Onco-cardiology Special Seminar．Web開催．講演．9月7日 (2021)
23. 小峰啓吾．がんゲノム医療が広げる治療の機会．東北がんゲノム実践セミナー．Web開催．講演．9月10日 (2021)
24. 高橋信．膵がんの化学療法．第14回福島県薬剤師がん化学療法講習会．Web開催．特別講演．9月12日 (2021)
25. 高橋雅信．胃がんガイドライン改訂のポイントとRAM+PTXの適正使用．Lilly GC Interactive WEB Conference．Web開催．講演．9月16日 (2021)
26. 鈴木雄造，尾崎泰，突田壮平，菅野貴世史，村越秀行，佐野直樹，佐藤博，安倍修，小峰啓吾，笠原佑記．診断から治療開始まで迅速に繋げ得た播種性骨髄癌症の1例．第75回日本交通医学会．Web開催．9月19日 (2021)
27. 城田英和．東北大学によるエキスパートパネルシステム説明．東北がんプロ・北信がんプロ　合同オンコロジーセミナー．Web開催．9月22日 (2021)
28. 小峰啓吾．次世代シークエンサー等を用いた遺伝子パネル検査に基づくがん診療ガイダンスセミナー　症例検討．第1回 一緒に学ぼう！日本臨床腫瘍学会関連ガイドライン．Web開催．9月23日 (2021)
29. 川口桂，青木修一，三浦孝之，高館達之，前田晋平，有明恭平，益田邦洋，石田晶玄，大塚英郎，水間正道，中川圭，森川孝則，城田英和，亀井尚，海野倫明．膵癌のゲノム医療の現状と展望　当院における膵癌ゲノム医療の現状と課題．第52回日本膵臓学会大会．シンポジウム．9月23日 (2021)
30. 小峰啓吾．がんゲノム医療の提供体制や、遺伝子パネル検査の流れ．学ぼう！活かそう！がんゲノム医療．教育プログラム動画．講演．9月26日 (2021)
31. 高橋信．固形がんに合併したDICの治療戦略．固形癌DIC Web Meeting．Web開催．講演．9月28日 (2021)
32. 高橋雅信．がん薬物療法におけるOnco-cardiology～VTEを中心に～．腫瘍循環器 VTE Seminar ．Web開催．特別講演．9月29日 (2021)
33. 高橋昌宏．頭頸部癌における高齢者機能評価．Erbitux HN Web Seminar．Web開催．講演．9月29日 (2021)
34. 小峰啓吾，城田英和，石岡千加史．地域におけるがんゲノム医療の啓蒙と今後の課題．第80回日本癌学会学術集会．横浜．特別企画．9月30日 (2021)
35. 千葉奈津子，めぐみ 菊，方震宙，後藤孝太，吉野優樹，石岡千加史，斉匯成．BRCA1はATMによるリン酸化を介してDNA損傷シグナルを中心体に輸送する．第80回日本癌学会学術総会．横浜．口演．9月30日 (2021)
36. 阿部祥歩，安田知弘，金森英司，横田彩，城田英和，小峰啓吾，石岡千加史．がん精密医療における効果的な薬剤推薦のための細胞組成分析．第80回日本癌学会学術集会．横浜．ポスターセッション．10月1日 (2021)
37. 安田知弘，阿部祥歩，金森英司，横田彩，城田英和，小峰啓吾，石岡千加史．クリニカルシーケンス向けITシステムの開発．第80回日本癌学会学術集会．横浜．ポスターセッション．10月1日 (2021)
38. 高橋信．胃がんの薬物療法 up date．日本臨床外科学会 第7回福島県支部学術集会．Web開催．特別講演．10月2日 (2021)
39. 高橋雅信．胃がんガイドライン改訂のポイントと胃がん薬物療法のUp Date．胃癌治療を考える会 in Miyagi．オンライン配信．特別講演．10月8日 (2021)
40. 小峰啓吾．liquidで捗るがんゲノム医療．がんゲノム医療セミナー in Hanshin～Liquid編～．Web開催．特別講演．10月11日 (2021)
41. 吉田裕也，沼倉龍之助，平出桜，小峰啓吾，梅垣翔，笠原佑記，大内康太，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．固形がん患者における心血管有害事象に関する後方視的解析．第4回日本腫瘍循環器学会学術集会．Web開催．一般演題．10月12日 (2021)
42. 若山祥之介，高橋昌宏，大槻泰史，梅垣翔，平出桜，笠原佑記，大内康太，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．ドキソルビシンによる心機能障害とパゾパニブ適応との関連：軟部腫瘍における後方視的解析．第4回日本腫瘍循環器学会学術集会．Web開催．一般演題．10月12日 (2021)
43. 小峰啓吾，高橋雅信，植田怜男，佐々木啓寿，平出桜，梅垣翔，笠原佑記，大内康太，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，千葉奈津子，石岡千加史．がん薬物療法施行患者に発症した静脈血栓塞栓症に対するDOACの効果と安全性の検討．第4回日本腫瘍循環器学会学術集会．Web開催．一般演題．10月14日 (2021)
44. 笠原佑記，石岡千加史，高橋雅信，城田英和，高橋信，高橋昌宏，今井源，西條憲，小峰啓吾，大内康太，梅垣翔，平出桜，植田怜男，沼倉龍之助，若山祥之介．進行大腸癌におけるregorafenibとtrifluridine/tipiracilの効果と安全性の検討．第59回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月21日 (2021)
45. 小峰啓吾，角南久仁子，内藤陽一，吉野孝之．日本におけるがんゲノム医療の進歩．第59回日本癌治療学会学術集会．横浜．ワークショップ．10月21日 (2021)
46. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査 Tissue/Liquidの位置づけ．第59回日本癌治療学会学術集会．横浜．共催セミナー講演．10月22日 (2021)
47. 高橋昌宏．高齢者の治療選択・治療継続と安全マネージメント．第59回日本癌治療学会学術集会．横浜．パネルディスカッション．10月23日 (2021)
48. 石岡千加史．最近の腫瘍内科学の進歩．日本放射線腫瘍学会 第34回学術大会．オンライン開催．特別講演．11月12日 (2021)
49. 高橋雅信．がんゲノム医療における二次的所見、また遺伝性大腸がんの診断と治療．2021年度 遺伝子診療部教育セミナー．Web開催．講演．11月16日 (2021)
50. 小峰啓吾．わが国におけるがんゲノム医療の現状と課題．あなただけの治療を見つける～がん遺伝子パネル検査のこれからを考える～．Web開催．特別講演．11月16日 (2021)
51. 小峰啓吾．骨軟部腫瘍におけるがんゲノム医療．第28回東北地区 骨軟部腫瘍研究会共催セミナー．Web開催．特別講演．11月27日 (2021)
52. 高橋雅信．胆道がん・膵がんにおける薬物療法のupdate．第34回秋田県肝胆膵癌研究フォーラム．Web開催．特別講演．12月4日 (2021)
53. 早坂幸子，高野忠夫，野津田泰嗣，白戸崇，島田宗昭，大石久，後岡広太郎，藤井博司，大西詠子，築地謙治，石岡千加史，井上彰．COVID-19状況下での院内監査実施体制の検討．第42回日本臨床薬理学会学術総会．仙台、Web配信．ポスター．12月9日 (2021)
54. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査の流れとレポートの見方．令和3年度がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web開催．講義．12月10日～24日 (2021)
55. 城田英和．がんとゲノムの基礎知識について．令和3年度がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web開催．講義．12月10日～24日 (2021)
56. 石岡千加史．がんゲノム医療の概要．令和3年度がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web開催．講義．12月10日～24日 (2021)
57. 石岡千加史．がんゲノム医療の時代のがん薬物療法ー進歩と課題ー．第42回日本臨床薬理学会学術総会．仙台．講義．12月11日 (2021)
58. 高橋信．S-1/イリノテカン併用療法の実力を語る．Taiho web Lecture on Gastrointestinal Cancer．Web配信．講演．12月13日 (2021)
59. 高橋信．胃癌薬物療法 up to date．山形胃がん免疫治療セミナー．Web開催．講演．12月16日 (2021)

【2020年度】

1. 小峰啓吾．3学会ガイダンスをふまえたがんゲノム医療の在り方について．中外eセミナー 特別Web座談会．Web開催．演者．5月8日 (2020)
2. 高橋雅信．がん薬物療法施行患者におけるCOVID-19関連対応の状況．第31回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．話題演者．6月13日 (2020)
3. 高橋雅信．食道癌治療におけるニボルマブの役割．小野薬品工業株式会社社外講師勉強会．Web．講師．7月16日 (2020)
4. 高橋雅信．食道癌治療を変える免疫療法～ニボルマブの登場～．オプジーボWebライブセミナー．Web．演者．7月22日 (2020)
5. 高橋雅信．胃癌治療移行率と薬剤選択について．GI Oncology Web Seminar．Web．演者．7月31日 (2020)
6. 土井耕太郎，西條憲，大内康太，今井源，小峰啓吾，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科における進行再発胃癌患者に対するニブルマブ療法の治療成績の後方視的解析．第117回日本内科学会講演会 医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ2020東京．東京．ポスター．8月8日 (2020)
7. 高橋昌宏．カンファレンス「症例を通して学ぶサポーティブケア 体重減少」症例提示と鑑別診断．緩和・支持・心のケア合同学術大会2020．Web．カンファレンス演者．8月9日 (2020)
8. 城田英和．がんゲノム医療について．中外製薬社員向け勉強会．仙台．講師．8月18日 (2020)
9. 大内康太．大腸がん診療におけるメチル化状態測定の意義．Erbitux CRC Expert Webinar．Web．演者．9月4日 (2020)
10. 西條憲．進行再発大腸癌における治療戦略．Lilly WEB Conference．Web．講演．9月7日 (2020)
11. 高橋昌宏，吉田裕也，鈴木朝子，沼倉龍之助，植田怜男，笠原佑記，大内康太，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．骨軟部腫瘍患者におけるパゾパニブの心血管系有害事象と有効性に関する後方視的解析．第3回日本腫瘍循環器学会学術集会．Live配信．口演．9月12日 (2020)
12. 沼倉龍之助．固形がん患者におけるVEGF受容体阻害薬の血栓及び出血性有害事象に関する後方視的解析．第3回日本腫瘍循環器学会学術集会．Live配信．口演．9月12日 (2020)
13. 高橋雅信．食道癌治療におけるニボルマブの位置付け．Esophageal Cancer Web Seminar～集学的治療の中でのICIの位置づけ～．仙台．講演．9月23日 (2020)
14. 高橋信．胃癌の薬物治療について．第一三共社内研修会．仙台．講師．9月23日 (2020)
15. 斉匯成，吉野優樹，菊池めぐみ，方震宙，石岡千加史，千葉奈津子．リン酸化BRCA１はAuroraAの中心体局在を介してDNA損傷後の中心体増幅を制御する．第79回日本癌学会学術総会．広島市．Oral Sessions．10月1日 (2020)
16. 川村佳史，西條憲，今井源，石岡千加史．Irak1/4Inhibitor Ⅰは甲状腺未分化癌細胞におけるlenvatinibの細胞増殖抑制効果を増強する．第79回日本癌学会学術総会．広島市．Oral Sessions．10月1日 (2020)
17. 梅垣翔，城田英和，石岡千加史．HSVtk遺伝子導入腫瘍細胞を用いた生体内のアポトーシス細胞に対する免疫応答の解析．第79回日本癌学会学術総会．広島市．Poster．10月1日 (2020)
18. 平出桜，高橋雅信，小峰啓吾，石岡千加史．BRAF遺伝子変異型大腸癌においてmiR-Xはがん抑制遺伝子的に働きBRAF/MEK阻害療法の感受性を亢進させる．第79回日本癌学会学術総会．広島市．Oral Sessions．10月1日 (2020)
19. 方震宙，吉野優樹，森隆弘，鈴木萌，李星明，菊池めぐみ，斉匯成，石岡千加史，千葉奈津子．AuroraAの２つの活性がOLA１のユビキチン化を制御して中心体数をコントロールする．第79回日本癌学会学術総会．広島市．Poster．10月1日 (2020)
20. 石岡千加史．日本の医学・医療システムにおけるがん研究 医師がん研究者養成に関する現在と将来に向けての課題．第79回日本癌学会学術総会．広島市．Panel Discussion．10月2日 (2020)
21. 小峰啓吾．3学会合同ガイダンスを踏まえた検査対象と実施タイミング．中外がんゲノム医療WEBセミナー．Web．講師．10月6日、30日 (2020)
22. 高橋昌宏．薬剤師と医師の連携－大腸癌薬物療法での処方薬を例に－．Cancer Care Management Seminar in MIYAGI 2020．Web．カンファレンス．10月7日 (2020)
23. 石岡千加史．胃癌・大腸癌の分子標的治療の進歩．第24回日本がん分子標的治療学会学術集会．徳島市．教育講演．10月7日 (2020)
24. 川村佳史，西條憲，今井源，石岡千加史．甲状腺未分化癌細胞におけるlenvatinibとIRAK1/4inhibitor Ⅰの併用効果の検討．第24回日本がん分子標的治療学会学術集会．Web．ワークショップ．10月8日 (2020)
25. 大内康太，高橋信，沖田啓，大槻泰史，石岡千加史．高メチル化大腸がんが抗EGFR抗体薬抵抗性となる分子生物学的メカニズムの探索．第24回日本がん分子標的治療学会学術集会．Web．ポスター．10月8日 (2020)
26. 梅垣翔，城田英和，石岡千加史．HSVtk遺伝子導入腫瘍細胞を用いた生体内のアポトーシス細胞に対する免疫応答の解析．第24回日本がん分子標的治療学会学術集会．Web．ワークショップ．10月8日 (2020)
27. 高橋信，野水整，角川陽一郎，袁媛，齋藤辰朗，石岡千加史．TP53 signature診断キット開発と臨床的有用性を検証する臨床性能試験．第28回日本乳癌学会学術総会．Web．ポスター．10月9日 (2020)
28. 石岡千加史．最新技術の発展により乳がん医療はどう変わるか．第28回日本乳癌学会学術総会．Web開催．パネルディスカッション．10月9日 (2020)
29. 小峰啓吾．Discussion「遺伝子パネル関連のテーマ」．第6回東北腫瘍内科勉強会．Web．ディスカッション．10月10日 (2020)
30. 高橋雅信．遺伝性腫瘍と遺伝カウンセリング．がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web．研修会講師．10月12日 (2020)
31. 高橋信．遺伝子変異と分子標的治療薬．がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web．研修会講師．10月12日 (2020)
32. 小峰啓吾．遺伝子パネル検査、検査の流れ、患者紹介の方法．がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web．研修会講師．10月12日 (2020)
33. 城田英和．がんとゲノムの基礎知識について．がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web．研修会講師．10月12日 (2020)
34. 石岡千加史．がんゲノムの概要．がんゲノム医療従事者養成WEB研修会．Web．研修会講師．10月12日 (2020)
35. 大内康太．大腸がん診療におけるメチル化状態測定の意義．Leader's Meeting in Kansai & Tokyo．Web配信．演者．10月15日 (2020)
36. 大堀久詔，坂本康寛，傳田忠道，高島淳生，高畑武功，小松嘉人，山口達郎，嶋田顕，高橋信，森田智視，石岡千加史．切除不能大腸がんに対するがん薬物療法効果予測バイオマーカーとしてのCMSの意義．第58回日本癌治療学会学術集会．京都．ワークショップ．10月22日 (2020)
37. 松岡歩，水谷友紀，高橋昌宏，西嶋智洋，原田剛志，山本寛，長島文夫，小川朝生．日常のがん診療で推奨される高齢者機能評価ツールとその組み合わせ．第58回日本癌治療学会学術集会．Web．ポスター．10月22日～24日 (2020)
38. 内藤陽一，角南久仁子，坂井大介，前田高宏，天野虎次，小峰啓吾，四十物絵理子，遠西大輔，森田佐知，金井雅史，鹿毛秀宣，小山隆文，高阪真路，土原一哉，吉野孝之．ゲノム医療の現状-癌ゲノム医療中核拠点病院のエキスパートパネルからの報告．第58回日本癌治療学会学術集会．京都．一般口演．10月23日 (2020)
39. 石岡千加史．-次世代の大腸がん個別化医療を考える-．FOCUS ON ! Erbitux CRC Webinar．Web．出演医師．11月4日 (2020)
40. 石岡千加史．がんゲノム医療と大腸がん薬物療法．Fukushima Gastrointestinal Cancer Seminar．福島．特別講演．11月6日 (2020)
41. 大内康太．東北大学腫瘍内科における治療経験から考える進行再発胃癌の治療戦略と課題．Lilly WEB Conference．Web．講演．11月16日 (2020)
42. 石岡千加史．東北のがん治療の最新動向、正しい治療法の選択について．東京海上日動あんしん生命主催～保険人活動～第14回全国代表代理店会議．Web．講演．11月18日 (2020)
43. 高橋雅信．胃がん薬物療法における免疫チェックポイント阻害薬の役割．むつ・下北免疫チェックポイント阻害剤マネジメントフォーラム．むつ市．特別講演．11月20日 (2020)
44. 高橋雅信．食道がんに対するニボルマブの使用経験．Immuno-Oncology Symposium～根治切除不能な進行および再発の食道がんに対する最新治療～．仙台．一般講演．11月27日 (2020)
45. 今井源．なぜ、今腫瘍内科医を目指すべきか．第14回冬のがん薬物療法WEBセミナー．Web．講義．11月28日 (2020)
46. 西條憲．治療法未解明のがんに切り込む研究を．第14回冬のがん薬物療法WEBセミナー．Web．講義．11月28日 (2020)
47. 石岡千加史．腫瘍内科とはー腫瘍内科医の過去、現在、そして未来ー．第14回冬のがん薬物療法WEBセミナー．Web．特別講演．11月28日 (2020)
48. 高橋雅信．食道癌治療における新しい展開③化学療法．日本気管食道科学会2020セミナー．DVD配布．講演．12月 (2020)
49. 神林由美，藤村卓，浅野雅之，橋本彰，相場節也，城田英和．ゲノムパネルで新規治療のターゲットを発見した進行期悪性黒色腫の1例．第36回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会．横浜．12月 (2020)
50. 高橋信．中心静脈ポートの留置について．ヤクルト社内研修会．仙台．研修会講師．12月1日 (2020)
51. 高橋雅信．食道がん薬物療法におけるニボルマブの位置付け．茨城県央県北上部消化管Webセミナー．オンライン．特別講演．12月3日 (2020)
52. 城田英和．がんゲノム医療の現状と実際．第52回日本臨床分子形態学会総会・学術集会．Web．ワークショップ．12月3日 (2020)
53. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査の現況．第43回日本肝臓学会東部会．Web．演者．12月4日 (2020)
54. 西條憲．胃癌・大腸癌における治療戦略．Lilly WEB Conference．Web．講演．12月8日 (2020)
55. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査の概要とレポートの読み方．がんゲノム医療医師限定WEB研修会．Web．研修会講師．12月9日-1月31日 (2020)
56. 城田英和．がんゲノム医療の基礎知識．がんゲノム医療医師限定WEB研修会．Web．研修会講師．12月9日-1月31日 (2020)
57. 石岡千加史．がん診療におけるゲノム医療の導入ーその意義と課題ー．がんゲノム医療医師限定WEB研修会．Web．研修会講師．12月9日-1月31日 (2020)
58. 高橋雅信．パネリスト．座談会「COVID-19 感染拡大時におけるがん治療」．オンライン．12月10日 (2020)
59. 高橋信．パネリスト．座談会「COVID-19 感染拡大時におけるがん治療」．オンライン．12月10日 (2020)
60. 石岡千加史．知っておきたい医学研究と医療の関係．宮城県仙台第二高等学校一日大学講師．仙台市．講義．12月10日 (2020)
61. 城田英和．がんゲノム医療の現状と実際．第53回福島造血幹細胞移植治療研究会．福島、Web．特別講演．12月12日 (2020)
62. 高橋昌宏．腫瘍内科医が考えるがん患者の疼痛管理．がん診療のトータルマネージメントを考える～Web Symposium～．Web．講演．12月14日 (2020)
63. 高橋信．切除不能胃癌の治療成績　東北大学病院腫瘍内科の単施設後ろ向き解析．GI Oncology web Lecture 2020．Web．講演．12月14日 (2020)
64. 小峰啓吾．進行がん患者における静脈血栓塞栓症のマネジメント．がん診療のトータルマネージメントを考える～Web Symposium～．Web．講演．12月14日 (2020)
65. 山村明寛，武者宏昭，田中直樹，青木豪，井本博文，大沼忍，石岡千加史，亀井尚，内藤剛，海野倫明．Stage IV胃癌コンバージョン手術においてR0切除は長期化学療法例で期待される．第75回日本消化器外科学会総会．Web開催．口演．12月15日～17日 (2020)
66. 城田英和．「がんゲノム医療」（がんのsomatic clinical sequencing によるprecision medicine）（入門編）．第23回遺伝性腫瘍セミナー．Web．講義．1月8日～1月29日 (2021)
67. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査の現況．大鵬薬品工業株式会社社内講演．Web開催．1月14日 (2021)
68. 高橋信．固形がんに合併したDICの治療戦略．固形がんと凝固異常を考える会Online．Online．講演．1月20日 (2021)
69. 西條憲．大腸がん治療におけるレゴラフェニブ～東北大学病院腫瘍内科での後方視的解析～．Expert Meeting on CAT．Web．基調講演．1月27日 (2021)
70. 高橋昌宏．高齢者のがん薬物療法ー医師の立場からー．第6回宮城がんチーム医療セミナー．Web．1月28日 (2021)
71. 梅垣翔，城田英和，笠原佑樹，石岡千加史．Herpes simplex virus thymidine kinase/ganciclovir-mediated apoptosis of tumor cells induces anti-tumor immunity．第155回東北大学加齢医学研究所集談会．Web．Presentation．1月29日 (2021)
72. 石岡千加史．MSY-1.遺伝子パネル検査によるがんゲノム医療ー現状と課題ー．第62回日本婦人科腫瘍学会学術講演会．Web．ミニシンポジウム．1月29日～2月11日 (2021)
73. 高橋雅信．ゲノム医療時代における腫瘍内科内科医の役割．東北大学病院がんゲノム医療市民公開講座．Web．講演．2月 (2021)
74. 城田英和．スタートしたがんゲノム医療の進歩と未来．東北大学病院がんゲノム医療市民公開講座．Web．講演．2月 (2021)
75. 城田英和．東北大学における希少がん診療・研究・教育に対する取組み．2020年度全国がんプロ教育合同フォーラム．Web．2月5日 (2021)
76. 城田英和．東北大学における希少がん診療・研究・教育に対する取組み．2020年度全国がんプロ教育合同フォーラム．オンライン．発表．2月5日 (2021)
77. 小峰啓吾．ゲノムで拓く！これからのがん個別化医療．宮城県がん診療連携協議会・化学療法部会 第11回市民公開講座 知っておきたい抗がん剤治療．Web．講演．2月6日 (2021)
78. 城田英和．がん免疫薬物療法の概論ーirAEの特徴ー．がん免疫薬物療法マネジメントセミナー．Web．講演．2月7日 (2021)
79. 城田英和．がんゲノム医療について．第12回膵がんサロン・膵がん/胆管がん教室．Web．講演．2月12日 (2021)
80. 小峰啓吾，城田英和，石岡千加史．日本癌学会／日本癌治療学会／日本臨床腫瘍学会　合同シンポジウム　がんゲノム教育ーがんゲノム中核拠点病院の立場から．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．シンポジウム．2月18日 (2021)
81. 沼倉龍之助，小峰啓吾，鈴木朝子，植田怜男，笠原佑記，大内康太，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．A retrospective analysis of efficacy and safety of　pembrolizumab in patients with high microsatellite instability tumors．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．ポスター．2月18日 (2021)
82. 植田怜男，西條憲，鈴木朝子，沼倉龍之助，笠原佑記，大内康太，小峰啓吾，今井源，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．The efficacy of nivolumab in gastric cancer patients with peritoneal carcinomatosis: a retrospective study．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．ミニオーラル．2月18日 (2021)
83. 石岡千加史．JSMO2021に向けたWEB対談．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンデマンド配信．対談者．2月18日 (2021)
84. 上野誠，角南久仁子，久保崇，武藤学，向原徹，石岡千加史，田畑雅弘，安藤雄一，馬場英司，秋田弘俊，西原広史，北見繭子，川端紗智重，足立絵瑠，沖田南都子，柴田大朗，中村健一，山本昇．Pan-Japan prospective trial to evaluate the feasibility and clinical utility of comprehensive genomic profiling tests for precision oncology in Japan;NCCH1616．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．口演．2月19日 (2021)
85. 野口瑛美，谷﨑潤子，秋吉宏平，豊田昌徳，上田弘樹，滝口裕一，尾崎由記範，畝川芳彦，高橋信，沖川佳子，木寺康裕，福岡和也，中村靖司，千葉康敬，坂井和子，米盛勧，南博信，西尾和人，中川和彦，林秀敏．A phase II study on the efficacy of Nivolumab in patients with cancer of unknown primary (CUP)(NivoCUP)．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．口演．2月19日 (2021)
86. 高橋雅信．メディカルセミナー　食道がん薬物治療のエビデンス～ニボルマブを中心に～．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．2月20日 (2021)
87. 鈴木朝子，高橋昌宏，沼倉龍之助，植田怜男，笠原佑記，大内康太，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．The efficacy and safety of eribulin for patients with soft tissue sarcoma including rare subtypes: a retrospective study．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．ミニオーラル．2月20日 (2021)
88. 角南久仁子，内藤陽一，四十物絵里子，天野虎次，遠西大輔，鹿毛秀宣，金井雅史，小峰啓吾，小山隆文，前田高宏，森田佐知，坂井大介，高阪真路，土原勝哉，上野秀樹，大江裕一郎，吉野孝之．The Initial Expert Panel Performance in Core Hospitals for Cancer Genomic Medicine in Japan．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンデマンド配信．Presidential Session．2月21日 (2021)
89. 原田剛志，水谷友紀，松岡歩，西嶋智洋，高橋昌宏，山本寛，長島文夫，上野順也，辻哲也，小川朝生．日常診療で推奨される高齢者機能評価ツールの選定：生活機能項目に焦点をあてて．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンデマンド配信．ポスター．2月21日 (2021)
90. 高橋雅信．日本サルコーマ治療研究学会／日本臨床腫瘍学会　合同シンポジウム　悪性骨軟部腫瘍の診断治療における院内連携．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．シンポジウム．2月21日 (2021)
91. 高橋雅信，坂本康寛，大塚和令，神部真理子，大堀久詔，進藤吉明，本多博，西條憲，大内康太，村川康子，高橋秀和，河合貞幸，田中雄一，山口拓洋，下平秀樹，吉岡孝志，石岡千加史．Phase II study of docetaxel and reuse of trastuzumab in second-line therapy for unresectable, metastatic gastric cancer．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．ミニオーラル．2月21日 (2021)
92. 今井源，西條憲，小峰啓吾，吉田裕也，佐々木啓寿，鈴木朝子，大内康太，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．抗生剤併用による大腸がん患者のオキサリプラチン治療成績の改善．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンデマンド配信．ポスター．2月21日 (2021)
93. 山下大和，工藤亮，久保寿夫，森由希子，原田陽平，城田英和，林秀幸，加野将之，清水康，石橋恵理，秋田弘俊，松原久裕，西原広史，石岡千加史，荒金尚子，武藤学，豊岡伸一，立石宇貴秀，平川晃弘，三宅智，池田貞勝．HER2 遺伝子の増幅を認める進行性固形癌患者を対象としたトラスツズマブ＋ペルツズマブ併用療法の第2 相試験．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．ポスター．2月21日 (2021)
94. 城田英和．がんゲノム医療の最新情報．日本癌治療学会第21回アップデート教育コース．Web．講演．2月21日 (2021)
95. 新井誠人，範萌萌，太和田暁之，石岡千加史，滝口裕一．日本における腫瘍内科の現状と7 年間での変化．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンライン．ミニオーラル．2月21日 (2021)
96. 西條憲，今井源，植田怜男，鈴木朝子，沼倉龍之助，大内康太，笠原佑記，小峰啓吾，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．Preferred use of cetuximab-plus-paclitaxel over nivolumab for patients with platinum-refractory head and neck cancer．第18回日本臨床腫瘍学会学術集会．オンデマンド配信．ポスター．2月21日 (2021)
97. 高橋雅信．食道癌薬物療法のUp date ～Nivolumabを中心に～．T-CARE (Tochigi-standard cancer treatment study meeting)．オンライン．特別講演．2月26日 (2021)
98. 沼倉龍之介，小峰啓吾，笠原佑記，大内康太，西條憲，高橋雅信，石岡千加史．当院におけるMSI-High固形癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療成績．第24回東北家族性腫瘍研究会学術集会．Web開催．一般演題．2月27日 (2021)
99. 石岡千加史．抗がん薬曝露対策の取り組み．第35回日本がん看護学会学術集会．Web．講演．2月27日 (2021)
100. 高橋信，大内康太，笠原佑記，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．切除不能進行再発胃癌に対する化学療法の治療レジメンの選択とその効果に関する後ろ向き解析．第93回日本胃癌学会総会．オンデマンド配信．口演．3月3日~4月9日 (2021)
101. 高橋昌宏．がん薬物療法における薬剤師と医師の連携．令和2年度第2回宮城県医療連携研修会．Web．基調講演．3月4日 (2021)
102. 高橋信．固形がんに合併したDICの治療戦略．癌性DICオンラインセミナー．オンライン．講演．3月9日 (2021)
103. 今井源．神経内分泌がんに対するCDDP+VP-16とCBDCA+VP-16の治療効果に関する後方視的解析．膵・消化管神経内分泌腫瘍EXPERT WEBセミナー．Web．一般講演．3月16日 (2021)
104. 城田英和．がんゲノム医療の最新情報～当院での消化器癌を含む癌腫別治療提案について～．T-CORE college 2021．Web．講演．3月19日 (2021)
105. 城田英和．がんゲノム医療について．小児血液・がんセミナー in 東北．Webinar．教育講演．3月20日 (2021)
106. 城田英和．がんゲノム医療の最新の取り組み．前立腺癌個別化医療講演会．Web．講演．3月23日 (2021)
107. 城田英和．がんゲノム医療について．第53回東北脳腫瘍研究会．Web開催．特別講演．3月27日 (2021)
108. 城田英和．個別化医療センター、バイオバンクの活動．第10回東北大学病院 次世代医療開発セミナー．オンライン．3月29日 (2021)

【2019年度】

1. 西條憲．頭頚部癌における免疫チェックポイント阻害剤の役割．小野薬品工業社外講師勉強会．仙台．講師．4月5日 (2019)
2. 石岡千加史．わが国のがんゲノム医療の現状と課題．中外製薬社内勉強会．仙台．講師．4月10日 (2019)
3. 佐藤悠子，大内康太，高橋信，桵澤邦男，藤森研司，石岡千加史．胃癌に合併したDIC治療の後方視的検討．第116回日本内科学会総会．名古屋．プレナリーセッション口演、ポスター、奨励賞受賞．4月26日 (2019)
4. 今井源，西條憲，小峰啓吾，川村佳史，平出桜，梅垣翔，高橋昌宏，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．2種のタキサン系薬剤を使用する際の、2種目のタキサン系薬剤の効果予測因子．第116回日本内科学会総会．名古屋．ポスター．4月27日 (2019)
5. 大槻泰史，高橋信，大内康太，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．ドキソルビシンに関連した心筋障害に関する後方視的検討．第116回日本内科学会総会．名古屋．ポスター．4月27日 (2019)
6. 高橋信．がん医療と腫瘍内科．東北学院中学校・高等学校 創立133周年記念式典記念講演．仙台．特別講演．5月15日 (2019)
7. 高橋昌宏．高齢者のがんの特徴、多職種チームの重要性．日本臨床腫瘍学会　第3回老年腫瘍学セミナー．名古屋．講演．5月19日 (2019)
8. 小峰啓吾．進行がん患者における静脈血栓塞栓症のマネジメント．がんゲノム医療の病院間連携を考える会．仙台．講演．5月24日 (2019)
9. 城田英和．がんゲノム医療の病院間連携．がんゲノム医療の病院間連携を考える会．仙台．講演．5月24日 (2019)
10. 石岡千加史．高齢者のがん治療Up Date ―進行がんのがん薬物療法を中心に―．第61回日本老年医学会学術集会．仙台．教育講演．6月6日 (2019)
11. 今井源，西條憲，近松園子，加藤正，石岡千加史．発現抑制により新規HDAC・PI3K ２重阻害剤FK-A11の殺細胞効果を増強する遺伝子の網羅的探索．第23回日本がん分子標的治療学会学術集会．大阪．ポスター．6月13日 (2019)
12. 西條憲，今井源，近松園子，加藤正，石岡千加史．マウスメラノーマモデルにおける抗PD-1抗体薬とHDAC/PI3K二重阻害薬の併用による抗腫瘍効果増強の検討．第23回日本がん分子標的治療学会学術集会．大阪．ポスター．6月13日 (2019)
13. 小峰啓吾，高橋雅信，津幡真理，城田英和，新堀哲也，青木洋子，石岡千加史．東北大学病院における遺伝性腫瘍患者を対象とした生殖細胞系列遺伝子パネル検査「CancerNext」の導入．第25回日本家族性腫瘍学会学術集会．東京．ポスター．6月15日 (2019)
14. 石岡千加史．JSMOの国際展開について．第17回日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー．東京．6月20日 (2019)
15. 海野裕一郎，水間正道，伊関雅裕，畠達夫，高舘達之，川口桂，青木豪，大塚英郎，中川圭，林洋毅，森川孝則，元井冬彦，正宗淳，石岡千加史，内藤剛，亀井尚，小野崇，村上昌雄，海野倫明．FOLFIRINOX療法とS-1併用陽子線治療後にconversion切除を施行した局所進行膵癌の1例．第41回日本癌局所療法研究会．岡山．口演．6月21日 (2019)
16. 松浦成昭，松岡順治，石岡千加史，宮川清，小田竜也，馬場英司．がん医療を担う人材の育成におけるがんプロフェッショナル養成プランの役割　がんプロの歩みと今後の課題．第24回日本緩和医療学会学術大会．横浜．口演．6月21日 (2019)
17. 高橋信．がん患者の血栓症における最新の動向ーRecent trends for thrombosis in cancer patientsー．第41回日本血栓止血学会学術集会．三重県．シンポジウム．6月22日 (2019)
18. 高橋雅信．大腸がん薬物療法の最新の治療戦略．第18回郡山臨床腫瘍検討会．郡山市．特別講演．6月28日 (2019)
19. 高橋雅信．「頭頚部がん診療連携プログラム」の現状報告．第5回日本臨床腫瘍学会 東北地区セミナー．仙台．6月29日 (2019)
20. 高橋昌宏．新内科専門医制度について．第5回日本臨床腫瘍学会 東北地区セミナー．仙台．6月29日 (2019)
21. 小峰啓吾．がん遺伝子パネル検査の連携．東北臨床腫瘍セミナー．仙台．教育講演．6月29日 (2019)
22. 大内康太．がん薬物療法の最新情報．東北臨床腫瘍セミナー．仙台．話題．6月29日 (2019)
23. 城田英和．がんゲノム医療．福島県立医科大学 2019年度 第1回遺伝診療部セミナー．福島．講演．7月2日 (2019)
24. 高橋信．切除不能大腸がんの治療戦略と経口抗がん薬の位置づけ．秋田県北大腸癌講演会．秋田県．特別講演．7月3日 (2019)
25. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．Oncologic Emergency Seminar．愛知県．講演．7月5日 (2019)
26. 高橋信，宮下穣，平川久，山口茂夫，渡部剛，多田寛，加藤俊介，石田孝宣，石岡千加史．TP53 signatureは術前化学療法の治療効果予測因子となる．第27回日本乳癌学会学術総会．東京．口演．7月11日 (2019)
27. 小峰啓吾．がんゲノム医療と大腸がん治療．メルクバイオファーマ㈱ In-house lecture．仙台．講演．7月11日 (2019)
28. 高橋昌宏，大槻泰史，大内康太，佐藤悠子，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．G8-based assessment predicts unplanned hospitalization in older patients with gastrointestinal and head/neck cancer．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．Mini-Oral．7月18日 (2019)
29. 高橋信，角川陽一郎，野水整，齋藤辰朗，袁媛，大野真司，戸井雅和，石岡千加史．Development of diagnostic kit for in vitro diagnostics of the TP53 signature in early breast cancer．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．Mini-Oral．7月18日 (2019)
30. 今井源，西條憲，小峰啓吾，高橋昌宏，高橋信，佐藤悠子，城田英和，大内康太，大槻泰史，沖田啓，高橋雅信，石岡千加史．抗生剤併用によるゲムシタビン療法の治療効果の改善に関する後方視的解析．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．ポスター．7月18日 (2019)
31. 大槻泰史，高橋昌宏，大内康太，佐藤悠子，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．Gemcitabine plus nab-paclitaxel after FOLFIRINOX failure in patients with unresectable pancreatic carcinoma．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．ポスター．7月18日 (2019)
32. 高橋雅信．がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン2019年版の概要．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．パネルディスカッション 演者．7月19日 (2019)
33. 小峰啓吾，高橋雅信，平出桜，山田英晴，津幡真理，高橋昌宏，高橋信，城田英和，新堀哲也，青木洋子，石岡千加史．東北大学病院における遺伝性腫瘍患者を対象とした生殖細胞系列遺伝子パネル検査「CancerNext」の導入．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．Mini-Oral．7月19日 (2019)
34. 西條憲，今井源，高橋昌宏，城田英和，大内康太，佐藤悠子，小峰啓吾，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．再発・転移頭頸部癌患者に対するnivolumabの有効性および安全性についての後方視的解析．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．ポスター．7月19日 (2019)
35. 大内康太，高橋信，沖田啓，坂本康寛，武藤理，天貝賢二，岡田恭穂，大堀久詔，篠崎英司，蒲生真紀夫，石岡千加史．Development of novel in vitro diagnostics to predict the efficacy of anti-EGFR treatment based on DNA methylation status．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．口演．7月19日 (2019)
36. 高橋昌宏．高齢者機能評価とがん化学療法．第 17 回日本臨床腫瘍学会学術集会．京都．シンポジウム演者．7月20日 (2019)
37. 石岡千加史．がん-あなたの健康と医療との関わり-．市民公開講座 がんのこれからを知る．仙台．講演．7月21日 (2019)
38. 高橋雅信．がん薬物療法における支持療法．医学生・研修医のための腫瘍内科セミナー．滋賀県大津市．講演．7月27日 (2019)
39. 今井源．S-1、CDDP併用療法にトラスツズマブを上乗せすることの妥当性に関する後方視的解析．Gastric cancer meeting 2019 in TOHOKU．仙台．講演．8月3日 (2019)
40. 高橋信．末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）の挿入法．第4回東北NP研究会．仙台．講演．8月24日 (2019)
41. 高橋信．切除不能大腸がんの治療戦略と経口抗がん薬の位置づけ．第4回Taiho Colorectal Cancer Meeting in YAMAGATA．山形．9月6日 (2019)
42. 高橋信．遺伝子パネル検査とこれからのがん診療．第10回北村山臨床病理研修会．秋田．特別講演．9月7日 (2019)
43. 高橋雅信．胃がん患者における免疫チェックポイント阻害薬の使用経験．I-O for Gastric Cancer seminar In ICHINOSEKI．岩手県一関市．特別講演．9月9日 (2019)
44. 高橋雅信．固形がん診療におけるOnco-cardiology．西北五がん診療連携セミナー．宮城県．9月13日 (2019)
45. 高橋雅信．がん薬物療法における職業性暴露対策ガイドラインの第2版について．栃木がん化学療法セミナー～暴露対策の今後の方向性～．栃木県宇都宮市．講演．9月14日 (2019)
46. 小峰啓吾．遺伝子パネル検査、検査の流れ、患者紹介の方法、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．仙台．研修会講師．9月14日 (2019)
47. 城田英和．がんとゲノムの基礎知識について、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．仙台．研修会講師．9月14日 (2019)
48. 石岡千加史．がんゲノム医療の概要．がんゲノム医療従事者養成研修会．仙台．研修会講師．9月14日 (2019)
49. 高橋昌宏．神経障害性疼痛、大腸癌の化学療法．第一三共　社外講師勉強会．仙台．講演．9月17日 (2019)
50. 高橋雅信．胃がん患者における免疫チェックポイント阻害療法の臨床経験．第19回がん診療連携研修会．秋田市．特別講演．9月18日 (2019)
51. 高橋信．末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）の挿入法．末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）ハンズオンセミナー．仙台．講師．9月19日 (2019)
52. 高橋雅信．消化器がん診療における心血管系有害事象．第2回日本腫瘍循環器学会学術集会．北海道旭川市．シンポジウム．9月21日 (2019)
53. 小峰啓吾．がん薬物療法施行患者に発症した静脈血栓塞栓症に対するDOACの効果と安全性の検討．第2回日本腫瘍循環器学会学術集会．北海道旭川市．ポスター．9月21日 (2019)
54. 吉田裕也．固形がん患者におけるVEGF受容体阻害薬の心血管関連有害事象に関する後方視的検討．第2回日本腫瘍循環器学会学術集会．北海道旭川市．口演　日本腫瘍循環器学会若手奨励賞 【優秀賞】．9月23日 (2019)
55. 梅垣翔，城田英和，石岡千加史．CpG DNAとTGF-β中和抗体を併用する新規がん免疫療法の開発　TGF-beta blockade enhances the immunotherapeutic effect of CpG DNA in cancer．第78回日本癌学会学術総会．京都．ポスター．9月26日 (2019)
56. 方震宙，斉匯成，森隆弘，吉野優紀，鈴木萌，石岡千加史，千葉奈津子．Aurora AによるOLA1のユビキチン化は中心体複製制御に重要である　Aurora A-dependent ubiquitination of OLA1 in the regulation of centrosome number．第78回日本癌学会学術総会．京都．ポスター．9月26日 (2019)
57. 千葉奈津子，吉野優紀，斉匯成，遠藤栞乃，方震宙，石岡千加史，安井明．新規BRCA1結合分子であるOLA1とRACK1は中心体複製を制御してゲノム安定性に寄与する　Novel BRCA1-interacting Proteins OLA1 and RACK1 regulate centrosome duplication to maintain genome stability．第78回日本癌学会学術総会．京都．Special Symposia．9月27日 (2019)
58. 高橋雅信．固形がん診療におけるOnco-cardiology～VTE～を中心に．がん診療ステップアップセミナー．神奈川県．講演．10月3日 (2019)
59. 高橋雅信．遺伝子変異と分子標的治療薬、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．石巻．研修会講師．10月5日 (2019)
60. 小峰啓吾．遺伝子パネル検査、検査の流れ、患者紹介の方法、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．石巻．研修会講師．10月5日 (2019)
61. 城田英和．がんとゲノムの基礎知識について、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．石巻．研修会講師．10月5日 (2019)
62. 石岡千加史．がんゲノム医療の概要．がんゲノム医療従事者養成研修会．石巻．研修会講師．10月5日 (2019)
63. 城田英和．東北大学のゲノム医療の取り組み．東北大学医学祭．仙台．講演．10月14日 (2019)
64. 城田英和．がんゲノム医療．遺伝子診療部教育セミナー．東北大学．10月15日 (2019)
65. 高橋昌宏，鈴木朝子，佐々木啓寿，吉田裕也，大内康太，佐藤悠子，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．未治療切除不能・進行再発消化器癌におけるG8と生存期間に関する後方視的解析．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．口演、優秀演題賞．10月24日 (2019)
66. 小峰啓吾，高橋雅信，平出桜，山田英晴，吉田裕也，大槻泰史，佐藤悠子，大内康太，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，千葉奈津子，石岡千加史．がん薬物療法施行患者に発症した静脈血栓塞栓症に対するDOACの効果と安全性の検討．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．ワークショップ．10月24日 (2019)
67. 門馬智之，野水整，河野浩二，石岡千加史．東北家族性腫瘍研究会の活動からみた遺伝性腫瘍診療の課題．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．口演．10月24日 (2019)
68. 後藤励，高島淳生，傳田忠道，蒲生真紀夫，倉持英和，天貝賢二，近藤仁，杉山克郎，中村路夫，畑中一映，石岡千加史，小松嘉人，山口達郎，嶋田顕，森田智視．TRICOLORE試験に基づいた転移を有する大腸癌に対する一次治療の費用効果分析．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．口演、優秀演題．10月25日 (2019)
69. 高橋雅信．抗がん剤曝露対策の必要性とガイドラインの解説．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．イブニングセミナー．10月25日 (2019)
70. 高橋雅信，加藤健，岡田守人，陳勁松，門脇重憲，浜本康夫，土岐祐一郎，久保田祐太郎，川上尚人，尾形高士，原浩樹，武藤学，中島雄一郎，北川雄光．食道がんに対するニボルマブの開発状況について．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．会長企画シンポジウム．10月25日 (2019)
71. 佐藤温，高島淳生，傳田忠道，蒲生真紀夫，高畑武功，天貝賢二，倉持英和，近藤仁，的場周一郎，有岡仁，小松嘉人，山口達郎，嶋田顕，森田智視，石岡千加史．TRICOLORE試験（大腸癌第3相試験: mFOLFOX6/CapeOX+Bev vs S-1/CPT-11+Bev）のQOL解析．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．口演．10月25日 (2019)
72. 佐藤悠子，高橋信，大内康太，鈴木朝子，佐々木啓寿，吉田裕也，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．DICを合併した進行胃癌患者の予後関連因子．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．ポスター．10月25日 (2019)
73. 平出桜，小峰啓吾，佐藤悠子，大内康太，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．切除不能虫垂癌に対する化学療法の有効性の後方視的解析．第57回日本癌治療学会学術集会．福岡．ポスター．10月25日 (2019)
74. 石岡千加史．がんゲノム医療の提供体制整備．第64回日本口腔外科学会総会学術大会．札幌．シンポジウム演者．10月27日 (2019)
75. 城田英和．東北大学病院のがんゲノム医療の取組み．岩手医科大学付属病院　第92回病理診断学講座．岩手．講演．10月28日 (2019)
76. 西條憲．エビデンスに基づいた胃癌の薬物療法戦略．第18回仙台消化器がんセミナー．仙台．一般講演演者．11月1日 (2019)
77. 石岡千加史．個別化がん医療の体制整備と課題．第401回東北医学会例会シンポジウム．仙台．講演．11月6日 (2019)
78. 高橋信．がん医療の最適化と治療戦略．杜の癌セミナー．仙台．特別講演．11月8日 (2019)
79. 城田英和．東北大学病院におけるがんゲノム医療体制．がんゲノム医療連携研究会．仙台．講演．11月9日 (2019)
80. 西條憲．消化器癌治療における最新の話題．Oncology Pharmacist Seminar 2019 ~2nd circular~．仙台．特別講演．11月9日 (2019)
81. 高橋信．大腸がん治療におけるDNAメチル化状態の意義．中外eセミナー．仙台．11月12日 (2019)
82. 大内康太．進行再発大腸癌の治療戦略におけるDNAメチル化状態．中外eセミナー．仙台．11月12日 (2019)
83. 高橋雅信．がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドラインー2019版について．仙台オンコロジーセミナー．仙台．講演．11月13日 (2019)
84. 高橋雅信．遺伝性腫瘍と遺伝カウンセリング．がんゲノム医療従事者養成研修会．石巻．研修会講師．11月16日 (2019)
85. 高橋信．遺伝子変異と分子標的治療薬．がんゲノム医療従事者養成研修会．仙台．研修会講師．11月16日 (2019)
86. 城田英和．がんとゲノムの基礎知識について、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．仙台．研修会講師．11月16日 (2019)
87. 石岡千加史．がんゲノム医療の概要．がんゲノム医療従事者養成研修会．仙台．研修会講師．11月16日 (2019)
88. 城田英和．免疫チェックポイント阻害薬の治療効果と副作用対策．第3回仙台医療センターがん診療連携講演会．仙台．講演．11月21日 (2019)
89. 高橋信．安全な留置手技・管理方法・合併症対策．皮下埋め込み型ポートに関するトレーニングセミナー．東京．研修会講師．11月23日 (2019)
90. 小峰啓吾．がんゲノム医療の進展．第13回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講演．11月30日 (2019)
91. 大内康太．一腫瘍内科医の歩みとそこで得た教訓．第13回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講演．11月30日 (2019)
92. 城田英和．がんゲノム中核拠点病院での取り組み．都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会　講演会．東京．講演．12月5日 (2019)
93. 高橋雅信．切除不能胃癌でのロンサーフのエビデンスについて．第4回GI Oncology Seminar．仙台．講演．12月6日 (2019)
94. 高橋雅信．GISTの基礎知識．GIST（消化管間質腫瘍）患者セミナー＆交流会．仙台市．講師．12月7日 (2019)
95. 大内康太．大腸癌診療におけるDNAメチル化状態測定の意義．CRC Expert Meeting in Tohoku．仙台．講演．12月11日 (2019)
96. 城田英和．がんゲノム医療の現状と実際．第30回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．教育講演．12月14日 (2019)
97. 高橋雅信．遺伝性腫瘍と遺伝カウンセリング．がんゲノム医療従事者養成研修会．大崎市．研修会講師．12月21日 (2019)
98. 高橋昌宏．高齢者がん医療Q&A 各論：大腸がんの治療、薬物療法．厚生労働科学研究費補助金がん対策推進総合研究事業「高齢者がん診療指針策定に必要な基盤整備に関する研究」高齢者のがんを考える会議3．東京．講演．12月21日 (2019)
99. 高橋信．遺伝子変異と分子標的治療薬．がんゲノム医療従事者養成研修会．大崎市．研修会講師．12月21日 (2019)
100. 小峰啓吾．遺伝子パネル検査、検査の流れ、患者紹介の方法、他．がんゲノム医療従事者養成研修会．大崎市．研修会講師．12月21日 (2019)
101. 石岡千加史．がんゲノム医療の概要．がんゲノム医療従事者養成研修会．大崎市．研修会講師．12月21日 (2019)
102. 城田英和．がんゲノム医療について．東北大学病院　患者さんとご家族のための膵がんサロン　膵がん/胆管がん教室．仙台．1月10日 (2020)
103. 西條憲．東北大学腫瘍内科における粘膜メラノーマに対する薬物療法の後方視的解析．TOHOKU Melanoma Expert Seminar 2020～診療科横断的に考える悪性黒色腫の免疫療法～．仙台．講演．1月18日 (2020)
104. 高橋昌宏．シンポジウム3「高齢者における口腔がん治療の適：年齢、PSに続く指標は？」　高齢頭頸部癌患者の薬物療法．第38回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会．東京．シンポジウム．1月24日 (2020)
105. Ouchi K，Takahashi S，Ishioka C．Development of an in vitro diagnostic test to predict the clinical outcome of anti-EGFR treatment based on DNA methylation status．7th US-Japan Workshop on Biomarkers for Cancer Early Detection～Collaboration Across International Boundaries: It Takes a Village～．東京．ポスター．1月27日 (2020)
106. 高橋雅信．東北大学病院におけるがん患者の静脈血栓症の特徴とその治療．バイエル薬品社外講師勉強会．仙台．講師．1月29日 (2020)
107. Yamada H，Takahashi M，Watanuki M，Watanabe M，Hiraide S，Saijo K，Komine K，Ishioka C．A lncRNA HAR1B expression may affect sensitivity to pazopanib therapy in patients with sarcoma．第153回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般口演．1月31日 (2020)
108. 高橋雅信．固形がん薬物療法の最新の知見ー消化器癌を中心にー．第7回宮城骨軟部腫瘍研究会．仙台市．演者．2月1日 (2020)
109. 高橋昌宏．大腸癌と薬物療法．東和薬品社内勉強会．仙台．講師．2月6日 (2020)
110. 小峰啓吾．東北地方におけるがんゲノム医療の実践．T-CORE college 2020．仙台．講演．2月8日 (2020)
111. 高橋雅信．がん薬物療法における職業性曝露対策ガイドライン2019年版の解説．みんなで取り組む！抗がん剤曝露対策セミナー．さいたま市．基調講演．2月11日 (2020)
112. 城田英和．がんゲノム医療の現状．第3回 Miyagi Pharmacy 研究会．仙台．2月15日 (2020)
113. 佐々木啓寿．当院における遺伝子パネル検査の現状．第53回制癌剤適応研究会．滋賀県大津市．シンポジウム．2月21日 (2020)
114. 梅垣翔．HSVtk遺伝子導入がん細胞を用いた生体内のアポトーシス細胞に対する免疫応答の解析．第53回制癌剤適応研究会．滋賀県大津市．口演．2月21日 (2020)
115. 佐々木啓寿．東北大学病院における遺伝子パネル検査の現況．第23回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．口演．2月22日 (2020)
116. 鈴木朝子，吉田裕也，佐々木啓寿，佐藤悠子，大内康太，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，城田英和，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．消化管間質腫瘍患者における分子標的治療薬の有効性と安全性に関する単施設後方視的検討．第3回日本サルコーマ治療研究学会学術集会．大阪．ポスター．2月22日 (2020)
117. 城田英和．がんゲノム医療の現状と実際ーがんゲノム医療はどこまで進んだかー．第4回仙台医療センターがん診療連携講演会．仙台．講師．2月27日 (2020)

【2018年度】

1. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．消化器病アップデートセミナー．東京．講演．4月11日 (2018)
2. 佐藤彩加，平出桜，高橋昌宏，川村佳史，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．薄壁空洞を伴う多発肺転移により続発性気胸を繰り返した脂肪肉腫の一例．医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018京都．京都．ポスター．4月14日 (2018)
3. 小森和磨，梅垣翔，高橋昌宏，石岡千加史．大腸癌骨転移の治療経過中にビスフォスフォネート関連顎骨壊死をきたした一例．医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ 2018京都．京都．ポスター．4月14日 (2018)
4. 大内康太，高橋信，近松園子，伊藤祝栄，高橋義和，高橋昌宏，城田英和，高橋雅信，蒲生真紀夫，石岡千加史．固形がんに合併した播種性血管内凝固症候群（DIC）に対する組換え型トロンボモデュリンアルファ（rTM）の治療成績に関する後ろ向き解析．第115回日本内科学会総会．京都．ポスター．4月14日 (2018)
5. 川村佳史，西條憲，今井源，城田英和，近松園子，岡田佳也，笠原佑記，梅垣翔，高橋雅信，石岡千加史．切除不能進行・再発副腎皮質癌に対するM-EDP療法の効果と安全に関する後方視的検討．第115回日本内科学会総会．京都．ポスター．4月15日 (2018)
6. 梅垣翔，高橋信，平出桜，沖田啓，笠原佑記，大内康太，西條憲，高橋昌宏，高橋雅信，石岡千加史．再発または遠隔転移を有する頭頸部癌に対するnivolumabの有効性および安全性に関する検討．第115回日本内科学会総会．京都．ポスター．4月15日 (2018)
7. 平出桜，小峰啓吾，川村佳史，山田英晴，沖田啓，佐藤悠子，西條憲，高橋昌宏，高橋雅信，石岡千加史．腹膜偽粘液腫8例に対するFOLFOX療法の有効性に関する後方視的解析．第115回日本内科学会総会．京都．ポスター．4月15日 (2018)
8. 石岡千加史．進行再発大腸がんに対する新たな治療戦略．第18回新潟DIF研究会．新潟．講演．4月20日 (2018)
9. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題－10年を振り返って－．第78回みやぎ薬剤師学術研修会．仙台．特別講演．4月21日 (2018)
10. 高橋昌宏．高齢者機能評価ツールの臨床応用への課題．高齢者のがん薬物療法を考える会．仙台．ミニレクチャー．5月11日 (2018)
11. 笠原佑記，城田英和，石岡千加史．腫瘍微小環境におけるFCγRIIBの役割．第22回日本がん分子標的治療学会学術集会．東京．ワークショップ．5月16日 (2018)
12. 高橋信，山口茂夫，石田孝宣，角川陽一郎，野水整，大内憲明，加藤俊介，石岡千加史．早期乳がん予後予測バイオマーカーTP53 signature．第26回日本乳癌学会学術総会．京都．プレスリリース．5月16日 (2018)
13. 山口茂夫，高橋信，石田孝宣，角川陽一郎，野水整，大内憲明，加藤俊介，石岡千加史．早期乳がん予後予測バイオマーカーTP53 signatureの簡易測定法の開発と分子生物学的意義．第26回日本乳癌学会学術総会．京都．シンポジウム．5月16日 (2018)
14. 近松園子，西條憲，今井源，成田紘一，加藤正，石岡千加史．Siphonodictyal B による大腸癌細胞のアポトーシス誘導機序の解析．第22回日本がん分子標的治療学会学術集会．東京．ポスター．5月17日 (2018)
15. 高橋信．上腕アプローチCVポートの手技の実際．第26回日本乳癌学会学術総会．京都．ランチョンセミナー講演．5月17日 (2018)
16. 高橋雅信．大腸がん薬物療法－最新の話題を中心にー．第458回　八戸外科集団会．青森．特別講演．5月24日 (2018)
17. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．Tokyo Sepsis Forum．東京．基調講演．5月28日 (2018)
18. 高橋雅信．固形がん診療における心血管有害事象を考える．尿路生殖器フォーラムAkita．秋田．特別講演．5月31日 (2018)
19. 西條憲，小関良卓．新規抗がん薬デプシペプチド類縁体のナノ粒子化による抗腫瘍効果の増強の検討．アンサンブル定期発表会2018－若手研究者アンサンブルプロジェクト活動の紹介と成果報告ー．仙台　加齢研．ポスター．6月8日 (2018)
20. 高橋信．固形癌に合併したDIC治療の意義．いばらき消化器疾患セミナー～消化器疾患の凝固異常を考える～．茨城県．講演．6月13日 (2018)
21. 高橋信．切除不能大腸がんの治療戦略と経口抗がん薬の位置づけ．Kagawa Oncology Seminar-Colorectal Cancer-．香川県高松市．特別講演．6月15日 (2018)
22. 佐藤悠子，大石隆之，高橋昌宏，宮下光令，石岡千加史．がん薬物療法の効果の認識による看取り場所の希望と実際．第23回日本緩和医療学会学術大会．神戸．ポスター．6月15日 (2018)
23. 西條憲．進行頭頸部癌患者に対するニボルマブ療法の効果と安全性についての後方視的検討．第3回東北腫瘍免疫シンポジウム．仙台．講演．6月16日 (2018)
24. 高橋雅信．化学療法における最新知見．テルモ（株）社内講演会．仙台．講演．6月21日 (2018)
25. 石岡千加史．進行再発大腸がんに対する新たな治療戦略．第16回大腸癌フォーラム．京都．講演．6月22日 (2018)
26. 高橋昌宏．がん薬物療法の最新情報．第27回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．講演．6月23日 (2018)
27. 城田英和．メディカルスタッフのためのがん免疫療法入門講座．第27回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．講演．6月23日 (2018)
28. 石岡千加史．胃癌化学療法の最近の話題．第40回石川県がん診療連携拠点病院研修会．金沢．講演．6月28日 (2018)
29. 高橋雅信．大腸がん薬物療法の今後の展望．Precision oncology in mCRC @ Miyagi～大腸がんゲノム医療の展開～．仙台．講演．6月30日 (2018)
30. 高橋信．大腸癌治療の最適化を目指した新規バイオマーカーの開発．Precision oncology in mCRC @ Miyagi～大腸がんゲノム医療の展開～．仙台．講演．6月30日 (2018)
31. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．がんと血液凝固を考える会 in 金沢．金沢．講演　．7月4日 (2018)
32. 大内康太．リコモジュリン固形がん論文について．旭化成ファーマ　社内講演会．仙台．企業講演．7月5日 (2018)
33. 岡田佳也，高野忠夫，後岡広太郎，大石久，石岡千加史．臨床研究中核病院における臨床研究法への対応．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月19日 (2018)
34. 高野忠夫，秋山陽子，來原久里子，米倉葉子，石川淳子，小野寺愛美，吉田まなみ，早坂幸子，小松和紀子，星友典，中野直人，佐藤真由美，後岡広太郎，大石久，岡田佳也，演者：石岡千加史．東北大学病院倫理審査委員会事務局における業務仕分けの試み．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月19日 (2018)
35. 今井源，西條憲，小峰啓吾，高橋昌宏，高橋信，佐藤悠子，城田英和，川村佳史，平出桜，梅垣翔，大内康太，高橋雅信，石岡千加史．タキサン耐性患者における、連続したタキサン治療に関する効果予測因子の探索．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月19日 (2018)
36. 小田竜也，馬場英司，滝口裕一，西山正彦，石岡千加史，建石良介，関根郁夫，鈴木英雄，大和田洋平，西山博之，櫻井晃洋，鈴木健之，千葉滋，高田健太，松浦成昭．全国がんプロ E-LEARNING によるがんゲノム医療教育．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．シンポジウム．7月19日 (2018)
37. 早坂幸子，高野忠夫，岡田佳也，後岡広太郎，大石久，島田宗昭，山口拓洋，下川宏明，石岡千加史，張替秀郎，井上彰．臨床研究に対する院内監査の実施と今後の展望．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月19日 (2018)
38. 髙島淳生，坂東英明，下平秀樹，藤谷和正，山口研成，中山昇典，髙橋威洋，沖英次，東瑞智，仁科智裕，廣中秀一，小松嘉人，設樂紘平．既治療の切除不能進行再発胃癌を対象としたnab-PTX と RAM 併用療法における第 II 相試験の最終解析結果．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月19日 (2018)
39. 小峰啓吾，髙橋雅信，平出桜，梅垣翔，川村佳史，山田英晴，沖田啓，近松園子，笠原佑記，岡田佳也，今井源，西條憲，髙橋昌宏，城田英和，石岡千加史．進行がん患者における静脈血栓塞栓症の３例．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．合同シンポジウム．7月20日 (2018)
40. 城田英和，小峰啓吾，石岡千加史．東北大学における未来型医療創生とがんゲノム医療への取り組み．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．シンポジウム．7月20日 (2018)
41. 高橋雅信．がん患者におけるオンコロジーエマージェンシーに対するマネージメント．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．教育講演．7月21日 (2018)
42. 高橋昌宏，川村佳史，梅垣翔，平出桜，大内康太，佐藤悠子，岡田佳也，小峰啓吾，今井源，西條憲，城田英和，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．G8 predicts time to treatment failure in elderly patients receiving chemotherapy for advanced gas- trointestinal carcinoma．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月21日 (2018)
43. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．講演　メディカルセミナー．7月21日 (2018)
44. 大内康太，沖田啓，高橋信，石岡千加史．DNA メチル化状態は進行再発大腸癌に対する抗EGFR 抗体薬の治療効果予測性において原発巣の左右差より優れる．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月21日 (2018)
45. 平出桜，小峰啓吾，梅垣翔，山田英晴，近松園子，沖田啓，佐藤悠子，大内康太，岡田佳也，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，演者：石岡千加史．腹膜偽粘液腫の臨床病理学的特徴と FOLFOX 療法の有効性に関する後方視的解析．第 16 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月21日 (2018)
46. 高橋信．医師向けハンズオンセミナー～抹消挿入型中心静脈カテーテル(PICC)～．東北大学クリニカル・スキルスラボ（SIMSTAR)．仙台．講師．7月27日 (2018)
47. 高橋雅信．抗がん剤に対する支持療法．第1回医学生・研修医のための　腫瘍内科学セミナー．滋賀県．講義．7月28日 (2018)
48. 高橋信．大腸がん化学療法の最適化～バイオマーカー研究から見えてきたこと～．TAIHO WEB Lecture for Colorectal Cancer．仙台．講演　．8月9日 (2018)
49. 高橋雅信．胃がんにおける免疫チェックポイント阻害薬の使用経験と有害事象対策．The Latest Gastric Cancer Seminar．仙台．特別講演．9月4日 (2018)
50. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．消化器Seminar．福井県．特別講演．9月7日 (2018)
51. 高橋雅信．固形がん診療における静脈血栓症を考える．静脈血栓塞栓症を考える会．松本市．特別講演．9月20日 (2018)
52. 笠原佑記，城田英和，石岡千加史．FcγRIIB の抑制性腫瘍微小環境形成への役割．第77回日本癌学会学術総会．大阪．口演．9月27日 (2018)
53. 近松園子，西條憲，今井源，成田紘一，加藤正，石岡千加史．Siphonodictoyal Bの大腸癌細胞におけるアポトーシス誘導機序の解析．第77回日本癌学会学術総会．大阪．ポスター．9月27日 (2018)
54. 西條憲，今井源，近松園子，笠原佑記，城田英和，加藤正，石岡千加史．マウスメラノーマモデルにおけるHDAC/PI3K dual inhibitorによる抗PD-1抗体薬の抗腫瘍効果増強の検討．第77回日本癌学会学術総会．大阪．ポスター．9月27日 (2018)
55. 高橋雅信．大腸がん薬物療法の最新のトピックス．仙南大腸癌セミナー．仙台．講演．9月28日 (2018)
56. 石岡千加史，島田宗昭，城田英和，徳永英樹，小峰啓吾，古川徹，八重樫伸生．がんゲノム医療中核拠点病院の体制整備：東北大学病院の取り組み．第77回日本癌学会学術総会．大阪．合同シンポジウム．9月28日 (2018)
57. 沖田啓，高橋信，大内康太，下平秀樹，蒲生真紀夫，安藤秀明，石岡千加史．T-CORE0801試験の後ろ向き解析によるDNAメチル化状態の転移性大腸癌における抗EGFR抗体の治療効果予測性の検討．第77回日本癌学会学術総会．大阪．ポスター．9月29日 (2018)
58. 高橋信．エコーガイド下上腕アプローチ．メディコンヘルスケアサイエンスセンター　PORTテクニカルコース．東京．企業社内トレーニングセミナー．9月29日 (2018)
59. 石岡千加史．進行再発大腸がんに対する新たな治療戦略．第25回鹿児島消化器癌研究会．鹿児島市．特別講演．10月4日 (2018)
60. 大槻泰史，高橋昌宏，沖田啓，佐藤悠子，大内康太，岡田佳也，小峰啓吾，西條憲，今井源，高橋信，高橋雅信，城田英和，石岡千加史．切除不能膵癌に対するFOLFIRINOXの有効性と安全性に関する後方視的検討．第31回東北膵・胆道癌研究会．仙台．10月6日 (2018)
61. 高橋雅信．胃がんにおける免疫チェックポイント阻害薬の使用経験．石巻がん免疫療法マネジメントセミナー．石巻．特別講演．10月11日 (2018)
62. 西條憲．切除不能進行膵癌に対する薬物療法．H30年度仙台市薬剤師会学術研修会．仙台．講演．10月11日 (2018)
63. 大内康太．固形がんに合併したDICの治療におけるrTMの意義．置賜DIC治療戦略講演会．山形県．講演．10月19日 (2018)
64. 高橋信，沖田南津子，傳田忠道，蒲生真紀夫，中村路夫，杉山克郎，岩指元，武藤理，佐藤敏彦，濱田和幸，小松嘉人，山口達郎，嶋田顕，森田智視，石岡千加史．TRICOLORE 追跡結果：大腸癌一次治療の S-1/CPT-11+Bev の有用性を検証する第 3 相試験．第56回日本癌治療学会学術集会．横浜．一般口演．10月20日 (2018)
65. 西條憲，梅垣翔，高橋昌宏，今井源，岡田佳也，大内康太，小峰啓吾，佐藤悠子，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．頭頸部扁平上皮癌患者に対する nivolumab の有効性および安全性に関する後方視的検討．第56回日本癌治療学会学術集会．横浜．一般口演．10月20日 (2018)
66. 大内康太．固形がんに合併したDICの治療におけるrTMの意義．青森県消化器疾患DIC講演会．青森県．講演．10月22日 (2018)
67. 高橋雅信，小峰啓吾．遺伝子パネル検査時代の遺伝性腫瘍ーがんゲノム診断カンファレンスと遺伝子診療部の連携ー．2018年遺伝子診療部教育セミナー７．仙台．講演．10月23日 (2018)
68. 大内康太．固形がんに合併したDICの治療におけるrTMの意義．消化器腫瘍とDICを考える会．仙台．講演．10月26日 (2018)
69. 高橋雅信．切除不能・再発胃癌における免疫チェックポイント阻害剤の役割．第3回医療従事者の為の腫瘍免疫シンポジウム．仙台．特別講演．10月27日 (2018)
70. 高橋雅信．がんゲノム医療～遺伝子が拓く新しい未来～．市民公開講座　新しい時代を迎えるがん医療～正しく理解するために～．仙台．講演．10月27日 (2018)
71. 高橋昌宏．高齢者におけるがん薬物療法．第3回医療従事者の為の腫瘍免疫シンポジウム．仙台．特別講演．10月27日 (2018)
72. 城田英和．がん免疫療法最前線～正しい知識を得るために～．市民公開講座　新しい時代を迎えるがん医療～正しく理解するために～．仙台．講演．10月27日 (2018)
73. 城田英和．免疫チェックポイント阻害薬の治療効果と副作用対策．仙南腫瘍免疫セミナー．宮城県．講演．10月30日 (2018)
74. 高橋信．切除不能進行再発大腸がんの薬物療法と治療戦略．仙台オープン病院　大腸がんセミナー　．仙台．講演．10月31日 (2018)
75. 小峰啓吾，高橋雅信，大槻泰史，平出桜，山田英晴，沖田啓，佐藤悠子，大内康太，岡田佳也，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，石岡千加史．がん薬物療法施行患者に発症した静脈血栓塞栓症に対するDOACの効果と安全性の検討．第1回日本腫瘍循環器学会学術集会．東京．口演．11月4日 (2018)
76. 大槻泰史，高橋信，沖田啓，佐藤悠子，大内康太，岡田佳也，小峰啓吾，西條憲，今井源，高橋昌宏，高橋雅信，城田英和，石岡千加史．ドキソルビシンに関連した心筋障害に関する後方視的検討．第1回日本腫瘍循環器学会学術集会．東京．口演．11月4日 (2018)
77. 高橋雅信．固形がん診療と心血管有害事象を考える．がんと循環器疾患を考える．仙台．講演．11月6日 (2018)
78. 高橋信．大腸癌治療の最適化を目指したバイオマーカー開発．メルクセローノ株式会社社内講演会．仙台．講演．11月6日 (2018)
79. 城田英和．がん治療最新の話題．Cancer immuno-symposium for Pharmacists．仙台．基調講演．11月6日 (2018)
80. 高橋信．大腸癌1次治療の治療戦略．第3回 GI Oncology Seminar　．仙台．講演．11月10日 (2018)
81. 石岡千加史．がんゲノム医療と未来型医療創生：東北大学の取り組み．日本消化器病学会北陸支部第16回専門医セミナー．金沢．講演．11月18日 (2018)
82. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．Asahi DIC Conference -Focus on solid tumors-．名古屋．講演．11月21日 (2018)
83. 石岡千加史．がんゲノム医療時代の到来．Frontier Seminar in Miyagi～ゲノム解析とAIがもたらす未来型がん医療～．仙台．講演．11月23日 (2018)
84. 佐藤悠子．化学療法・放射線療法の合併症とリスク管理．宮城県がんのリハビリテーション研修会．仙台．講演．11月24日 (2018)
85. 西條憲．遺伝子パネル検査を施行した腺様嚢胞癌の1例．Preceptorship Meeting in HNC．東京．講演．11月24日 (2018)
86. 高橋信．切除不能大腸がんの治療戦略と経口抗がん薬の位置づけ．第1回 TOYO Oncology Symposium -Colorectal Cancer-．仙台．特別講演．12月5日 (2018)
87. 石岡千加史．がんゲノム医療の到来と診療体制の整備．岩手医科大学　第83回病理診断学講座．岩手．講演．12月5日 (2018)
88. 高橋雅信．胃がん患者における免疫チェックポイント阻害薬の使用経験．胃がん治療セミナーin大館．秋田．講演．12月6日 (2018)
89. 石岡千加史．クリニカルシークエンスとバイオバンクによる次世代がん医療開発．東北次世代がんプロ養成プラン　4大学合同学生セミナー．山形．講演．12月8日 (2018)
90. 西條憲．胃癌薬物療法の現在to未来．東北医科薬科大学病院第４回化学療法勉強会．仙台．講演．12月12日 (2018)
91. 石岡千加史．知っておきたい医学研究と医療の関係．宮城県仙台第二高等学校　一日大学．仙台．講師．12月13日 (2018)
92. 高橋雅信．がん診療と心血管有害事象を考える．Sakurayama Onco-Cardiology Conference ～がんと血栓、緩和医療を考える～．仙台．講演．12月19日 (2018)
93. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．Cancer DIC Seminar．金沢市．特別講演．1月10日 (2019)
94. 高橋雅信．腫瘍内科医から見た固形がん診療におけるOnco-cardiology．がん診療のトータルケアを考える会．佐賀市．特別講演．1月18日 (2019)
95. 笠原佑記，城田英和，石岡千加史．Contribution of FcγRIIB to creating a suppressive tumor microenvironment．第151回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般口演．1月25日 (2019)
96. 笠原佑記，城田英和，石岡千加史．Contribution of FcγRIIB to creating a suppressive tumor microenvironment．平成30年度先端モデル動物支援プラットフォーム成果発表会．滋賀県．ポスター．1月31日 (2019)
97. 高橋信．切除不能大腸がんにおける一次治療の選択と治療戦略．第18回沖縄がんフォーラム．那覇市．特別講演．2月1日 (2019)
98. 小峰啓吾．東北大学病院におけるがん遺伝子パネル検査の現況．ロズリートレク発売記念講演会．仙台．講演．2月3日 (2019)
99. 小峰啓吾．がんゲノム医療の動向と現況．武田薬品工業株式会社社内勉強会．仙台．講師．2月3日 (2019)
100. 石岡千加史．大腸がんの薬物療法の新展開．台原がんセミナー．仙台．特別講演．2月6日 (2019)
101. 高橋雅信．固形がん診療におけるOnco-cardiology．がんのTotal Care講演会．青森県．特別講演．2月13日 (2019)
102. 小峰啓吾．動き出したがんゲノム医療−その実際．秋田県がん診療連携協議会、化学療法・放射線部会．秋田市．特別講演．2月13日 (2019)
103. 高橋雅信．固形がん診療におけるOnco-cardiology～VTEを中心に～．石巻VTE Meeting～がんと血栓症を考える～．石巻市．特別講演．2月14日 (2019)
104. 笠原佑記．Prospective study of susceptibility to Pembrolizumab based on gene expression profile in metastatic colorectal cancer．JSMO/ASCO Young Oncologist Workshop 2020．東京．Presentation of My Research by Trainees．2月15日 (2019)
105. 石岡千加史．The next -generation medical development- toward the personalized cancer treatment．JSMO/ASCO Young Oncologist Workshop 2020．東京．Mentoring Clinic．2月15日 (2019)
106. 高橋雅信．大腸がん薬物療法の最新の知見．日本内科学会東北地方会第72回生涯教育講演会．仙台．講演．2月16日 (2019)
107. 大内康太．胃癌治療における免疫チェックポイント阻害剤の役割．小野薬品工業社外講師勉強会．仙台．講演．2月20日 (2019)
108. 沖田啓．治癒切除不能進行または再発大腸癌治療における Consensus molecular subtypes of colorectal cancer（CMS）のバイオマーカーとしての意義．東北大学腫瘍内科 九州大学血液・腫瘍・心血管内科合同研究会プログラム 第2回腫瘍内科医交流セミナー．福岡．研究発表．2月22日 (2019)
109. 笠原佑記．網羅的遺伝子発現解析による 進行・再発大腸癌の免疫学的特徴の検討．東北大学腫瘍内科 九州大学血液・腫瘍・心血管内科合同研究会プログラム 第2回腫瘍内科医交流セミナー．福岡．研究発表．2月22日 (2019)
110. 石岡千加史．消化器癌の分子プロファイルと治療標的．消化器癌 腫瘍免疫セミナー．福岡．特別講演．2月22日 (2019)
111. 高橋雅信．Multi-disciplinary Sarcoma Conference．第2回日本サルコーマ治療研究学会学術集会．東京．発表．2月23日 (2019)
112. 小峰啓吾，高橋雅信，西條憲，石岡千加史．Pembrolizumab投与を行なったMSI-H大腸がんの三例．第22回東北家族性腫瘍研究会．仙台．一般口演．2月23日 (2019)
113. 小峰啓吾．進行がん患者における静脈血栓塞栓症のマネジメント．がん診療のトータルマネージメントを考える～Web Symposium～．仙台．講演．2月26日 (2019)
114. 高橋雅信．固形がんの新治療戦略ーMSI－High腫瘍に対する免疫チェックポイント阻害療法ー．T-CORE college 2019．仙台．講演．3月2日 (2019)
115. 城田英和．東北大学病院におけるがんゲノム医療の試みー遺伝子パネル検査についてー．T-CORE college 2019．仙台．講演．3月2日 (2019)
116. 高橋雅信．固形がん診療におけるOnco-Cardiology～腫瘍内科医の視点から～．がんと血栓を考える会．熊本．特別講演．3月6日 (2019)
117. 高橋信．腫瘍内科における抗血栓療法について．バイエル薬品社内勉強会．仙台．講演．3月14日 (2019)
118. 川村佳史．切除不能進行副腎皮質癌における M － EDP 療法の安全性および有効性の検討．第52回制癌剤適応研究会．神戸．一般口演．3月15日 (2019)
119. 梅垣翔．CpG ODN と TGF β阻害剤を併用する新規がん免疫療法の開発．第52回制癌剤適応研究会．神戸．シンポジウム．3月15日 (2019)
120. 高橋雅信．がん薬物療法における支持療法．第2回医学生・研修医のための腫瘍内科セミナー．滋賀県．講演．3月16日 (2019)
121. 高橋雅信．がん診療と心血管有害事象を考える～VTEを中心に～．Cancer-VTE講演会．福島．講演．3月20日 (2019)
122. 高橋昌宏．高齢者のがんの特徴、多職種チームの重要性．日本臨床腫瘍学会　第2回老年腫瘍学セミナー．東京．講演．3月21日 (2019)
123. 高橋信．末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入（外科治療学総合講義II)．東北文化学園大学大学院PICC講義．仙台．講義・演習．3月23日 (2019)
124. 高橋昌宏．症例から神経障害性疼痛を考える．神経障害性疼痛を考える会．仙台．講演．3月27日 (2019)

【2017年度】

1. 石岡千加史．超高齢社会をすこやかに生きるために～高齢者のがん治療～．第9回元気！健康！フェアin東北．仙台．講演．4月1日 (2017)
2. 大内康太，高橋信，石岡千加史．固形がんに合併した播種性血管内凝固症候群（DIC）に対するトロンボモデュリンアルファ（rTM）の有効性に関する後方視的検討．旭化成ファーマ社内講演会．社内講演会．4月13日 (2017)
3. 沖田啓，今井源，高橋秀和，高橋昌宏，大内康太，山田英晴，笠原佑記，近松園子，下平秀樹，石岡千加史．HER2陽性胃癌に対するTrastuzumab併用化学療法に関する検討．第114回日本内科学会総会．東京．ポスター．4月15日 (2017)
4. 笠原佑記，城田英和，井上正広，高橋信，石岡千加史．網羅的遺伝子発現解析による進行・再発大腸癌の免疫学的特徴の検討．第114回日本内科学会総会．東京．ポスター．4月15日 (2017)
5. 近松園子，今井源，西條憲，小峰啓吾，岡田佳也，大内康太，山田英晴，高橋昌宏，高橋雅信，石岡千加史．消化器癌及び希少がんの骨転移患者の骨関連事象予防に関するデノスマブとゾレドロン酸の効果比較．第114回日本内科学会総会．東京．ポスター．4月15日 (2017)
6. 山田英晴，小峰啓吾，高橋雅信，伊藤祝栄，今井源，下平秀樹，石岡千加史．進行肉腫に対するpazopanib, trabectedin及びeribulin単剤治療の効果と安全性に関する後方視的解析．第114回日本内科学会総会．東京．ポスター．4月16日 (2017)
7. 高橋信．大腸がんのバイオロジーとバイオマーカー開発．武田薬品工業社内講演会．仙台．企業向け講演講師．4月17日 (2017)
8. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．Tumour and Coagulation．東京．講演．4月21日 (2017)
9. 高橋信．進行再発大腸がんの治療戦略．ヤクルト本社社内講演会．仙台．企業向け講演講師．5月9日 (2017)
10. 大内康太．網羅的DNAメチル化解析に基づく大腸癌の新規バイオマーカーの探索及び当院における大腸がん診療の現状．メルクセローノ社内講演会．5月11日 (2017)
11. 大内康太．網羅的DNAメチル化解析に基づく大腸癌の新規バイオマーカーの探索及び当院における大腸がん診療の現状．メルクセローノ社内講演会．5月11日 (2017)
12. 高橋雅信．固形がん薬物療法の最新のトピックス．第17回仙台透析医療セミナー．仙台．特別講演．5月13日 (2017)
13. 高橋信．担癌患者における集学的治療の中でＤＩＣ治療の意義とは何か？．第4回湘南消化器セミナー．厚木．講演．5月18日 (2017)
14. 高橋雅信．がん診療連携の重要性　～心血管有害事象や感染へのケアを含めて～．がん診療連携ミーティング2017．仙台．司会＋講演．5月29日 (2017)
15. 石岡千加史．がん薬物療法専門医の養成の現状と将来．第27回がん臨床研究フォーラム．東京．パネルディスカッション．6月9日 (2017)
16. 西條憲．進行悪性黒色腫患者に対するニボルマブ不応後のイピリムマブ療法の効果と安全性についての後方視的検討．第2回東北腫瘍免疫シンポジウム．仙台．講演．6月10日 (2017)
17. 近松園子，西條憲，成田紘一，加藤正，石岡千加史．多標的キナーゼ阻害薬としてのテルペノイド類化合物の同定．第21回日本がん分子標的治療学会学術集会．福岡．ポスター．6月15日 (2017)
18. 城田英和，伊藤祝栄，石岡千加史．濾胞性ヘルパーT細胞から産生されるIL-4は抗腫瘍免疫を抑制する．第21回日本がん分子標的治療学会学術集会．福岡．ポスター．6月15日 (2017)
19. 高橋雅信．がん薬物療法―最新の話題から　．第25回東北臨床腫瘍セミナー（T-CORE）．仙台．講演．6月17日 (2017)
20. 石岡千加史．知っておきたい働く世代の抗がん剤治療．第16回東北大学病院市民公開講座　働く世代のがん治療．仙台．基調講演．6月17日 (2017)
21. 高橋信．大腸がん化学療法における経口抗がん薬の位置づけと治療戦略．第26回中国四国消化管内視鏡手術勉強会．広島．講演．6月30日 (2017)
22. 石岡千加史．特別講演　がん薬物療法における個別化医療開発．第22回 Annual Conference．福岡．特別講演．7月1日 (2017)
23. 石岡千加史．特別講演　がん薬物療法の進歩と課題ー10年を振り返ってー．S-NET協議会10周年記念講演会．静岡．特別講演．7月6日 (2017)
24. 高橋雅信．大腸がん薬物療法～最新の話題から～．第19回　十勝消化器がん化学療法懇話会 ．北海道、帯広．講演．7月7日 (2017)
25. 西條憲．進行・再発大腸癌の薬物療法～分子解析に基づいた治療戦略～．宮城県南　消化器癌セミナー．宮城．講演．7月7日 (2017)
26. 高橋信，野水整，角川陽一郎，山口茂夫，加藤俊介，石田孝宣，大内憲明，石岡千加史．Multiplex RT-PCR法を利用したTP53 signatureによる予後予測方法の開発．第25回日本乳癌学会学術総会．福岡．ポスター．7月13日 (2017)
27. 高橋信．悪性腫瘍とDIC．第4回リコモジュリンWeb講演会．東京．講演．7月18日 (2017)
28. 高橋雅信．大腸がん治療における抗EGFR抗体薬の最新の話題と東北大学病院化学療法センターの現状．第7回がん治療病診連携セミナー．仙台．講演．7月20日 (2017)
29. 西條憲，成田紘一，加藤正，石岡千加史．HDAC/PI3K 2重阻害作用を有する新規デプシペプチド類縁体の開発．日本がん分子標的治療学会学術集会　第1回シーズ・ニーズ（SN)ワークショップ．横浜．7月21日 (2017)
30. 高橋雅信．固形がんと心血管有害事象　～診療における注意点と今後のがん診療連携を考える～．最上臨床懇話会．山形、新庄．講演．7月26日 (2017)
31. 山田英晴，高橋雅信，小峰啓吾，高橋昌宏，西條憲，高橋信，下平秀樹，石岡千加史．固形がん患者におけるVEGF経路阻害薬の心血管関連有害事象に関する後方視野的解析．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月27日 (2017)
32. 小田竜也，滝口裕一，西山正彦，関根郁夫，馬場英司，松岡順治，石岡千加史，宮川清，大河内信弘．がんプロEクラウド：新時代の大学教育における先進的な連携形態．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．シンポジウム．7月27日 (2017)
33. 西條憲，近松園子，大内康太，岡田佳也，今井源，高橋雅信，城田英和，下平秀樹，森隆弘，石岡千加史．ニボルマブ不応進行悪性黒色腫患者に対するイピリムマブ療法の効果と安全性についての後方視的検討．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月27日 (2017)
34. 西條憲，石岡千加史．HDAC/PI3K 二重阻害剤の非臨床開発研究．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ワークショップ．7月27日 (2017)
35. 岡田佳也，高野忠夫，藤原義明，後岡広太郎，大石久，岩部悠太郎，石井智徳，石岡千加史．東北大学病院における患者申出療養窓口業務と対応フローについて．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．シンポジウム．7月28日 (2017)
36. 蒲生真紀夫，沖田南都子，傳田忠道，岩永一郎，小松嘉人，下平秀樹，中村将人，山口達郎，大堀久詔，小林功治，飛松和俊，宮城島拓人，馬場秀夫，小竹優範，嶋田顕，佐藤温，結城敏志，森田智視，高橋信，石岡千加史．切除不能大腸癌に対するmFOLFOX6/CapeOX＋BmabとS-1/CPT-11＋Bmabとの第3相試験：TRICOLORE試験．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．プレナリーセッション．7月28日 (2017)
37. 高橋昌宏，高橋雅信，山田英晴，笠原佑記，近松園子，沖田啓，伊藤祝栄，小峰啓吾，下平秀樹，石岡千加史．G8 screening tool adds better prognostic value to ECOG-PS in elderly patients with cancer．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ワークショップ．7月28日 (2017)
38. 高橋信，野水整，角川陽一郎，石田孝宣，山口茂夫，加藤俊介，大内憲明，石岡千加史．乳がん治療の最適化を目指したTP53 signature の体外診断薬開発．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ワークショップ．7月28日 (2017)
39. 小峰啓吾，高橋雅信，山田英晴，伊藤祝栄，今井源，城田英和，千葉奈津子，森隆弘，下平秀樹，石岡千加史．がん薬物療法施行患者に発症した静脈血栓塞栓症に対するDOACの効果と安全性の検討．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月28日 (2017)
40. 大内康太，高橋信，近松園子，高橋義和，伊藤祝栄，沖田啓，笠原佑記，蒲生真紀夫，石岡千加史．固形がんに合併した播種性血管内凝固症候群（DIC）に対するトロンボモデュリンアルファ（rTM）の有効性に関する後方視的検討．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月28日 (2017)
41. 横田則子，小峰啓吾，尾形由美，元井貴子，小林美奈子，木皿重樹，畠山里恵，下平秀樹，眞野成康，石岡千加史．東北地方のがん薬物療法における曝露対策の現状．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月29日 (2017)
42. 沖田啓，高橋信，大内康太，山田英晴，笠原佑記，近松園子，高橋秀和，高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．Consensus molecular subtypes（CMS）に基づく、進行・再発大腸癌に対する最適な化学療法の検討．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．一般口演．7月29日 (2017)
43. 高橋雅信．がん薬物療法における心血管系有害事象の現状と課題．第15回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．合同シンポジウム．7月29日 (2017)
44. 下平秀樹，工藤千枝子，高橋雅信，石岡千加史．APC遺伝学的検査を行った家族性大腸ポリポーシス（FAP）の３家系．第23回日本家族性腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．8月4日 (2017)
45. 石岡千加史．がん治療について．オリックスがんセミナー・社内講演会．仙台．講演．8月23日 (2017)
46. 高橋信．大腸がん化学療法における経口抗がん薬の位置づけと治療戦略．GI Oncology Seminar．仙台．講演．8月26日 (2017)
47. 石岡千加史．遺伝性腫瘍の個別化治療の進展と課題．第65回北日本産婦人科学会イブニングセミナー．仙台．イブニングセミナー．9月2日 (2017)
48. 高橋雅信．胃がん薬物療法についての最新の話題．東北医科薬科大学　第3回化学療法勉強会．仙台．講演．9月4日 (2017)
49. 近松園子，西條憲，今井源，石岡千加史．多標的キナーゼ阻害薬としてのテルペノイド類化合物の同定．先端モデル動物支援　若手技術講習会．長野．ポスター．9月8日 (2017)
50. 大内康太．固形がんに合併したDICに対する治療戦略とrTMが担う役割．第2回兵庫DICフォーラム．神戸．講演．9月8日 (2017)
51. 高橋信．固形がんに合併したＤＩＣの治療におけるリコモジュリンの意義．信州消化器外科ＤＩＣセミナー．長野．講演．9月15日 (2017)
52. 高橋信．担がん患者における集学的治療の中でDIC治療の意義とは何か？．Tumor and Coagulation Seminar 2017 in Tohoku．仙台．講演．9月22日 (2017)
53. 高橋雅信．固形がん診療と心血管有害事象．「がんと血栓症」研究会．仙台．講演．9月26日 (2017)
54. 笠原佑記，城田英和，石岡千加史．FcγIIBの腫瘍微小環境形成への役割．第76回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月28日 (2017)
55. 石岡千加史，西條憲，高橋信，大内康太，今井源，高橋雅信．進行大腸癌の新しい分子標的薬とバイオマーカーの開発．第76回日本癌学会学術総会．横浜．シンポジウム．9月28日 (2017)
56. 沖田啓，高橋信，大内康太，山田康秀，高橋雅信，石岡千加史．Consensus Molecular Subtypes（CMS）は抗EGFR抗体薬の治療効果予測因子となる．第76回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月29日 (2017)
57. 近松園子，西條憲，今井源，成田紘一，加藤正，石岡千加史．多標的キナーゼ阻害薬としてのテルペノイド類化合物の同定とその特徴．第76回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月29日 (2017)
58. Kharma B，Popivanova B，Fujita T，Mikami S，Hazama S，Okuno K，Matoba R，Takemasa I，Takahashi S，Ouchi K，Ishioka C，Kawakami Y．B-cell subsets possess different roles in colorectal cancer immune-microenvironment．第76回日本癌学会学術総会．横浜．一般口演．9月30日 (2017)
59. 石岡千加史．The Establishment of the Tohoku University Hospital Personalized Medicine Center and the Future Direction．未来型医療拠点キックオフ　第2回カロリンスカ研究所・東北大学合同会議．仙台（東北大学）．講演．10月4日 (2017)
60. 高橋雅信．家族性腫瘍．東北大学病院　2017年度第7回遺伝子診療部教育セミナー．仙台．講演．10月17日 (2017)
61. 川村佳史，今井源，西條憲，小峰啓吾，岡田佳也，大内康太，山田英晴，高橋昌宏，高橋信，高橋雅信，城田英和，石岡千加史．骨転移を伴う消化器癌及び希少がん患者における、デノスマブとゾレドロン酸の効果比較．第55回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月20日 (2017)
62. 平出桜，小峰啓吾，佐藤悠子，大内康太，岡田佳也，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，城田英和，高橋雅信，石岡千加史．進行・再発尿膜管癌に対しFOLFIRI およびmFOLFOX6 療法を施行した5 症例の検討．第55回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月20日 (2017)
63. 岩永一郎，岩佐悟，高畑武功，天貝賢二，倉持英和，辻靖，的場周一郎，有岡仁，江藤和範，畑中一映，石岡千加史，嶋田顕，山口達郎，森田智視，小松嘉人．TRICOLORE：切除不能大腸癌に対するmFOLFOX6/CapeOX+Bev とS-1/CPT-11+Bev との第3 相試験．第55回日本癌治療学会学術集会．横浜．口演．10月21日 (2017)
64. 梅垣翔，沖田啓，今井源，高橋秀和，大堀久詔，大内康太，蒲生真紀夫，山田英晴，笠原佑記，近松園子，高橋昌宏，下平秀樹，石岡千加史．HER2 陽性進行・再発胃癌に対するtrastuzumab併用XP 療法またはSP 療法の有効性と安全性に関する後方視的検討．第55回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月21日 (2017)
65. 高橋雅信．固形がん薬物療法における最新の話題．第53回日本赤十字社医学会総会．仙台．講演．10月23日 (2017)
66. 高橋信．ＶＡＤにおけるＣＶポートの位置づけ．ＣＶポートトレーニングセミナー．東京．講演．10月28日 (2017)
67. 城田英和．治療する人として～医師の立場から～．市民公開講座　正しく知ろうあなたに最適ながん医療～情報があふれる社会で～．仙台．講演．11月4日 (2017)
68. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題．第16回日本婦人科がん分子標的研究会学術集会．那覇．特別講演．11月10日 (2017)
69. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題ー頭頚部がんを中心にー．第395回東北医学会例会シンポジウム．仙台．特別講演．11月17日 (2017)
70. 石岡千加史．Onco-cardiologyの現状と課題ー腫瘍内科医の立場から．第1回がんと循環器を考える会．仙台．特別講演．11月17日 (2017)
71. 高橋信．胃癌2次治療の現状．第2回GI Oncology Seminar．仙台．講演．11月25日 (2017)
72. 高橋信．進行再発大腸がんの治療戦略と課題．Sendai Surgery Seminar．仙台．特別講演．11月28日 (2017)
73. 高橋昌宏．当施設における悪性軟部腫瘍に対するエリブリンの使用経験．第3回 RAINBOW Conference（第3報）．仙台．講演．12月1日 (2017)
74. 石岡千加史．重要性を増すCardio-oncology ー腫瘍内科の立場から．第38回日本臨床薬理学会学術総会．横浜．シンポジウム．12月7日 (2017)
75. 石岡千加史．最近のがん薬物療法の進歩と課題ー宮城県がん対策推進計画の視点からー．柴田郡医師会学術講演会．宮城県．特別講演．12月8日 (2017)
76. 高橋雅信．固形がん薬物療法における最近のトピックス．冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講演．12月9日 (2017)
77. 高橋信．腫瘍内科医として考えてきたこと．冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講演．12月9日 (2017)
78. 高橋雅信．2nd line VEGF阻害薬の使い分けについて．Colorectal Cancer Conference in TOHOKU．仙台．討論会演者．12月16日 (2017)
79. 石岡千加史．人にやさしい個別化医療．市民のためのサイエンス講座2017　人口知能（AI)が切り拓く未来～持続可能で心豊かな社会へのアプローチ～．仙台．12月17日 (2017)
80. 高橋信．血管アクセスデバイス（VAD)における上腕CVポートの位置づけ．テルモ社内講演会．仙台．企業向け講演講師．12月21日 (2017)
81. 石岡千加史．講義．宮城県仙台第二高等学校．仙台．講義．12月21日 (2017)
82. 石岡千加史．人にやさしい個別化がん医療ー次世代がん医療を考えるー．健康の医学教室．仙台．12月26日 (2017)
83. 西條憲．イマチニブの血中濃度測定が治療継続に有効であった1例．第23回仙台GISTカンファレンス．仙台．1月6日 (2018)
84. 石岡千加史．がん患者さんのQOLとお金について．オリックス生命保険「パワーアッププロモーション」入賞者表彰式．仙台．講演．1月13日 (2018)
85. 高橋信．がん患者に合併するDICのマネジメントと治療戦略を考える．がんと血液凝固を考える会．大阪．講演．1月26日 (2018)
86. 石岡千加史．大腸癌薬物療法の最新知見．中外製薬社内研修会．仙台．講師．2月1日 (2018)
87. 城田英和．胃癌治療における免疫チェックポイント阻害薬の位置づけ．腫瘍免疫シンポジウム．仙台．講演．2月3日 (2018)
88. 高橋信．進行再発大腸がんの治療戦略と課題．Colorectal Cancer Symposium in IWATE 2018．仙台．講演．2月8日 (2018)
89. 小峰啓吾．Development of a new treatment strategy for soft tissue sarcoma based on comprehensive nucleic acid analysis using tissue and plasma samples．JSMO/ASCO Young Oncologist Workshop．東京．口演．2月9日 (2018)
90. 高橋信．切除不能大腸がんの新たな治療戦略．十和田がん学術講演会．青森．特別講演．2月16日 (2018)
91. 高橋雅信，小峰啓吾，平出桜，下平秀樹，石岡千加史．MSH2遺伝子変異を有する若年発症のLynch症候群の一例．第21回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．口演．2月17日 (2018)
92. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．がん診療と凝固異常を考える会．東京．特別講演．2月21日 (2018)
93. 高橋雅信．胃がん治療における最新の話題．小野薬品工業東北支店社内勉強会．仙台．講演．2月22日 (2018)
94. 山田英晴，小峰啓吾，高橋昌宏，大内康太，岡田佳也，西條憲，城田英和，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．悪性軟部腫瘍に対するエリブリンの組織型別有効性に関する後方視的解析．第1回日本サルコーマ治療研究学会学術集会．東京．ポスター．2月24日 (2018)
95. 小峰啓吾．がん治療におけるゲノム医療の動向．T-CORE college 2018．仙台．講演．2月24日 (2018)
96. 石岡千加史．臨床研究法の概要と注意点．T-CORE college 2018．仙台．講演．2月24日 (2018)
97. 高橋雅信．胃がんにおける免疫チェックポイント阻害薬の有効性と有害事象対策．台原がんセミナー．仙台．特別講演．2月27日 (2018)
98. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．秋田県固形がんDIC治療セミナー．秋田．特別講演．3月8日 (2018)
99. 坂東英明，下平秀樹，高島淳生，山口研成，中山昇典，高橋威洋，沖英次，東瑞智，仁科智裕，廣中秀一，小松嘉人，設樂紘平．nab-PTX/RAM第Ⅱ相試験：FU/Platinum耐性胃癌患者におけるサブグループ解析．第90回日本胃癌学会総会．横浜．口演．3月9日 (2018)
100. 小峰啓吾．ゲノム医療をがん治療に役立てる．第9回宮城県がん診療連携協議会化学療法部会　市民公開講座　知っておきたい抗がん剤治療．仙台．講演．3月10日 (2018)
101. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題ー人にやさしい個別化がん医療の必要性ー．第22回いわき在宅医療研究会．福島県．特別講演．3月15日 (2018)
102. 高橋雅信．固形がん診療における心血管有害事象を考える．緩和ケアにおけるトータルマネジメントを考える会．仙台．講演．3月16日 (2018)
103. 城田英和．免疫チェックポイント阻害薬の副作用対策マネジメント．東北がんネット・東北次世代がんプロ・T-CORE・ニプロ（株）共催　特別講演会．仙台．特別講演．3月17日 (2018)
104. 高橋雅信．固形がん診療における心血管有害事象．静脈血栓塞栓症フォーラム．仙台．特別講演．3月20日 (2018)
105. 高橋信．固形がんに合併したDIC治療の意義．トロンボモジュリンセミナー　～固形がんとDIC～．北海道．特別講演．3月23日 (2018)
106. 笠原佑記．FCγRIIBの腫瘍微小環境形成への役割．九州大学腫瘍内科・東北大学腫瘍内科合同研究会．仙台．研究発表．3月24日 (2018)
107. 大内康太．DNAメチル化ステータスに基づく体外診断薬の開発．九州大学腫瘍内科・東北大学腫瘍内科合同研究会．仙台．研究発表．3月24日 (2018)

【2016年度】

1. 高橋雅信．がん化学療法における最新の話題について．協和発酵キリンのMR社員教育向け講演．仙台．企業向け講演講師．4月11日 (2016)
2. 高橋信．旭化成ファーマ社内講演会．旭化成ファーマ社内講演会．仙台．企業向け講演講師．4月14日 (2016)
3. 高橋信．悪性腫瘍に合併したDICに対するリコモジュリンの使用経験について．旭化成ファーマ社内講習会．仙台．講演講師．4月14日 (2016)
4. 岡田佳也，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，高橋雅信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．切除不能膵癌いおかえるGemcitabine、nab-Paclitaxel併用療法の有効性および安全性に関する後方視的検討．第113回日本内科学会総会．東京．4月15日 (2016)
5. 沖田啓，今井源，近松園子，笠原佑記，小林輝大，伊藤祝栄，大石隆之，佐藤悠子，下平秀樹，石岡千加史．食道癌における、ドセタキセル耐性患者に対する、パクリタキセルの効果安全性に関する後方視的解析．第113回日本内科学会総会．東京．4月15日 (2016)
6. 高橋雅信，小林輝大，沖田啓，岡田佳也，今井源，下平秀樹，石岡千加史．切除不能・再発骨南部肉腫に対するゲムシタビン＋ドセタキセル療法の効果・安全性に関する後方視的検討．第113回日本内科学会総会．東京．4月15日 (2016)
7. 高橋昌宏，小林輝大，沖田啓，佐藤悠子，高橋信，高橋雅信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．高齢進行再発消化器癌患者におけるG8スクリーニングツール．第113回日本内科学会総会．東京．4月15日 (2016)
8. 笠原佑記，小峰啓吾，下平秀樹，城田英和，高橋雅信，高橋信，高橋昌宏，石岡千加史．切除不能進行再発大腸癌におけるTAS-102とregorafenib投与例の高価と安全性に関する後方視的検討．第113回日本内科学会総会．東京．4月17日 (2016)
9. 葛航晨，今井源，沖田啓，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．肺外神経内分泌癌に対するカルボプラチン・エトポシド併用療法の効果・安全性に関する後方視的解析．医学生研修医の日本内科学会ことはじめ2016東京．東京．ポスター．4月17日 (2016)
10. 近松園子，高橋信，伊藤祝栄，佐藤悠子，大石隆之，西條憲，高橋雅信，石岡千加史．固形がんに合併したDICに対するヒト組換え型トロンボモジュリンの効果（後方視的検討）．第113回日本内科学会総会．東京．4月17日 (2016)
11. 伊藤祝栄，石岡千加史．腫瘍微小環境におけるIL-4の役割と抗腫瘍治療効果．第20回日本がん分子標的治療学会学術集会．別府．ポスター．5月31日 (2016)
12. 西條憲，成田紘一，加藤正，石岡千加史．ヒト軟部肉腫細胞に対するHDAC/PI3K二重阻害剤としてのデプシペプチド類化合物の抗腫瘍効果の検討．第20回日本がん分子標的治療学会学術集会．別府．ポスター．6月1日 (2016)
13. 下平秀樹．婦人科癌と大腸癌を重複して発症したLynch症候群疑いの３例．第22回日本家族性腫瘍学会学術集会．愛媛．口演．6月3日 (2016)
14. 佐藤好宏，唐澤秀明，青木豪，杉沢徳彦，井本博文，大沼忍，武者宏昭，元井冬彦，高橋雅信，内藤剛，石岡千加史，海野倫明．イマチニブによる術前化学療法が奏功した胃巨大GISTの1切除例．第38回日本癌局所療法研究会．東京．ポスター．6月10日 (2016)
15. 西條憲．がんプロから学んだ教育と現在の活動．全国がんプロ成果報告市民公開シンポジウム　がんプロは日本のがん医療を変える！．東京．講演．6月11日 (2016)
16. 高橋信．経口抗癌剤による大腸癌化学療法．化学療法勉強会．仙台．6月13日 (2016)
17. 岸野恵，木澤義之，佐藤悠子，宮下光令，森田達也，細川豊史．大学病院入院中のがん患者のがんによる痛みの実態調査．第21回日本緩和医療学会学術大会．京都．口演．6月18日 (2016)
18. 佐藤悠子，宮下光令，岸野恵，木澤義之，森田達也，細川豊史．がん疼痛管理指標の開発．第21回日本緩和医療学会学術大会．京都．口演．6月18日 (2016)
19. 佐藤悠子，石岡千加史，藤森研司，石川光一，佐藤一樹，宮下光令．DPCデータを用いたDPC算定病床におけるがん患者の緩和医療の質．第21回日本緩和医療学会学術大会．京都．口演．6月18日 (2016)
20. 重野朋子，舘田綾子，森田達也，岸野恵，木澤義之，佐藤悠子，佐藤一樹，細川豊史，宮下光令．日本人におけるがん疼痛治療の個別化された目標 Personalized Pain Goalの検討．第21回日本緩和医療学会学術大会．京都．口演．6月18日 (2016)
21. 重野朋子，藤本亘史，早坂利恵，高橋寛名，紺野志保，菅野喜久子，綱田友江，佐藤悠子，佐藤一樹，細川豊史，宮下光令．宮城県内のがん診療連携拠点病院におけるがん疼痛に関する多施設調査−施設間差と疼痛緩和が不十分な患者への対応の検討−．第21回日本緩和医療学会学術大会．京都．口演．6月18日 (2016)
22. 高橋信．がん医療の質の向上を目指した病診連携．第6回がん治療病診連携セミナー．仙台．講演．6月23日 (2016)
23. 森隆弘．東北大学病院先進包括的がん治療推進室の果たした役割と今後の課題．第6回がん治療病診連携セミナー．仙台．講演．6月23日 (2016)
24. 高橋信．経口抗癌剤による大腸癌化学療法．がん化学療法勉強会．気仙沼．講演．6月27日 (2016)
25. 高橋信．固形がんDIC治療におけるrTMの意義と適応を考える．第5回越谷DICセミナー．埼玉．特別講演．6月28日 (2016)
26. 隈元謙介，田中屋宏爾，檜井孝夫，山口達郎，石川秀樹，古川洋一，吉田輝彦，松原長秀，平田敬治，新井正美，石岡千加史，田村和朗，菅野康吉，冨田尚裕，石田秀行，渡邉聡明，杉原健一．リンチ症候群の大腸発癌に及ばす飲酒と喫煙の影響：大腸癌研究会多施設共同研究．第85回大腸癌研究会．大阪．ポスター．7月1日 (2016)
27. 三口真司，檜井孝夫，田中屋宏爾，山口達郎，石川秀樹，古川洋一，吉田輝彦，松原長秀，平田敬治，新井正美，石岡千加史，田村和朗，菅野康吉，冨田尚裕，石田秀行，渡邉聡明，杉原健一．本邦のリンチ症候群発端者における初発大腸癌と異時性大腸癌発生の臨床病理学的特徴：大腸癌研究会多施設共同研究．第85回大腸癌研究会．大阪．7月1日 (2016)
28. 田中屋宏爾，山口達郎，石川秀樹，古川洋一，吉田輝彦，松原長秀，平田敬治，斉田芳久，隈元謙介，新井正美，石岡千加史，田村和朗，菅野康吉，冨田尚裕，石田秀行，渡邉聡明，杉原健一．リンチ症候群の発がん臓器とがん死因からみた大腸癌の位置づけとマネジメント：大腸癌研究会多施設共同研究．第85回大腸癌研究会．大阪．口演．7月1日 (2016)
29. 高橋雅信．大腸がん薬物療法の最新の治療戦略．日本消化器病学会 第201回東北支部例会 ランチョンセミナー．山形．講演．7月8日 (2016)
30. 高橋信．担癌患者における集学的治療の中でDIC治療の意義とは何か？．悪性腫瘍と血液凝固を考える会．東京．特別講演．7月21日 (2016)
31. 高橋雅信．大腸癌の化学療法について．第２回岩手県南消化器癌講演会．岩手．講演．7月22日 (2016)
32. 岡田佳也，小林輝大，大石隆之，西條憲，高橋昌宏，高橋雅信，高橋信，城田英和，下平秀樹，森隆弘，石岡千加史．A retrospective analysis for efficacy and safety of Gemcitabine plus nab-Paclitaxel in advanced pancreatic cancer．第14 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．ポスター．7月28日 (2016)
33. 笠原佑記，石岡千加史，下平秀樹，高橋雅信，高橋信，城田英和，高橋昌宏，今井源，小峰啓吾，西條憲，近松園子．切除不能進行再発大腸癌におけるtrifluridine/tipiracil hydrochloride とregorafenib 投与例の効果と安全性に関する後方視的検討．第14 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．口演．7月28日 (2016)
34. 高橋雅信，岡田佳也，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋信，千葉奈津子，森隆弘，下平秀樹，石岡千加史．進行骨軟部肉腫に対するゲムシタビン・ドセタキセル併用療法の効果・安全性に関する後方視的解析．第14 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．口演．7月28日 (2016)
35. 高橋信，福井崇史，野水整，角川陽一郎，山口茂夫，加藤俊介，石岡千加史．Developing biomarker of early stage breast cancer using expression profile of TP53 mutation status．第14 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．口演．7月29日 (2016)
36. 高橋昌宏，小林輝大，沖田啓，伊藤祝栄，佐藤悠子，高橋信，高橋雅信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．Geriatric assessment using G8 screening tool in elderly patients with unresectable or metastatic gastrointestinal cancer．第14 回日本臨床腫瘍学会学術集会．神戸．シンポジウム．7月30日 (2016)
37. 下平秀樹．胃癌治療について今後の展望．ヤクルト本社医薬仙台支店社内研修会．仙台．8月1日 (2016)
38. 高橋信．ＣＶポートの概要から留置手技・管理方法・合併症対策についての講義とハンズオン．PowerPort　トレーニングプログラム．東京．9月11日 (2016)
39. 下平秀樹．ミニレクチャー演者．ＬＥＮＶＩＭＡ甲状腺がんＭｅｅｔ　Ｔｈｅ　Ｅｘｐｅｒｔ．仙台．9月14日 (2016)
40. 石岡千加史．消化器癌治療の最前線．がんプロフェッショナルによるがん医療最前線．仙台．講演．10月1日 (2016)
41. 高橋信，大内康太，石岡千加史．大腸がん治療におけるエピジェネティックバイオマーカー．第75回日本癌学会学術総会．横浜．10月6日 (2016)
42. 西條憲，成田紘一，加藤正，石岡千加史．HDAC/PI3K二重阻害剤デプシペプチド類化合物のヒト軟部肉腫細胞に対する抗腫瘍効果の評価．第75回日本癌学会学術総会．横浜．10月7日 (2016)
43. 大内康太，高橋信，山田康秀，辻真吾，辰野健二，高橋秀和，高橋直樹，高橋雅信，下平秀樹，油谷浩幸，石岡千加史．DNA methylation status as a biomarker of anti-epidermal growth factor receptor treatment for metastatic colorectal cancer．第 75 回日本癌学会学術総会．横浜．ヤングサイエンティストアワード受賞講演．10 月 8 日 (2016)
44. 今井源．一般演題演者．石巻がん化学療法セミナー．石巻．講演．10月14日 (2016)
45. 高橋雅信．大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的薬）．ブルーリボンキャラバンもっと知ってほしい大腸がんのこと2016in仙台．仙台．講演．10月15日 (2016)
46. 近松園子，高橋昌宏，山田英晴，沖田啓，小林輝大，佐藤悠子，大内康太，岡田佳也，小峰啓吾，西條憲，今井源，高橋信，高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．FOLFIRINOX療法およびGEM+nabPTX療法導入後の進行膵癌患者の生存期間の後ろ向き解析．第54回日本癌治療学会学術集会．横浜．10月20日 (2016)
47. 高橋信．固形がんに合併したDICの治療におけるrTMの意義．急性期肺疾患セミナー．福岡．講演．10月21日 (2016)
48. 下平秀樹．胃癌・大腸癌の化学療法．市民公開講座．仙台．講演．10月22日 (2016)
49. 笠原佑記，城田英和，井上正広，高橋信，石岡千加史．大腸癌網羅的遺伝子発現解析による免疫学的な検討．第54回日本癌治療学会学術集会．横浜．ミニシンポジウム．10月22日 (2016)
50. 佐藤悠子，高橋昌宏，藤森研司，佐藤一樹，宮下光令，石岡千加史．DPC算定病床における高齢がん患者の終末期医療: DPCデータを用いた後方視的観察研究．第54回日本癌治療学会学術集会．横浜．ワークショップ．10月22日 (2016)
51. 高橋信．研修医・若手医師向けハンズオンセミナー（PICC）講師．研修医・若手医師向けハンズオンセミナー（PICC）．仙台．講師．11月4日 (2016)
52. 下平秀樹．胃癌・大腸癌治療における最近の話題．Oncology Pharmacist Semonar2016．仙台．特別講演．11月5日 (2016)
53. 下平秀樹．特別講演．第２回化学療法勉強会．仙台．11月14日 (2016)
54. 高橋信．進行がんの抗がん剤治療について．デンタルTG会講演会．仙台．講師．11月19日 (2016)
55. 高橋信．講演講師．湯沢雄勝がん化学療法講演会．秋田．講演．11月24日 (2016)
56. 今井源．オンコロジックエマージェンシー～化学療法患者の急患、急変対応～．石巻赤十字病院セミナー．石巻．11月25日 (2016)
57. 小峰啓吾．腫瘍内科医からみたがん診療のキーポイント．第10回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講師．12月3日 (2016)
58. 西條憲．腫瘍内科医を目指す！/目指そうかな？　という若い先生方へ～　がんプロ1期生からの報告．第10回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講師．12月4日 (2016)
59. 石岡千加史．最近のがん薬物療法の進歩と課題．第4回東北大学加齢医学研究所講演会．塩釜（坂総合病院）．12月6日 (2016)
60. 石岡千加史．知っておきたい医学研究と医療の関係．宮城県仙台第二高等学校　一日大学．仙台．講師．12月8日 (2016)
61. 石岡千加史．ゲノム解析によるGISTの個別化医療．第22回仙台GISTカンファレンス．仙台．招待講演．1月7日 (2017)
62. 高橋雅信，小峰啓吾，石岡千加史．腫瘍内科におけるがん患者におけるVTE発症時の対応．第4回VTE勉強会～Cancer編～ ．仙台．口演＋パネルディスカッション．1月18日 (2017)
63. 高橋信．大腸癌の化学療法と治療戦略．第66回みやぎ薬剤師学術研修会．仙台．特別講演．1月21日 (2017)
64. 高橋雅信．大腸癌診療に関わる3ガイドラインの改訂の骨子．T-CORE college 2017．仙台．講演．1月28日 (2017)
65. 石岡千加史．ゲノム解析研究を取り巻く倫理的留意点．T-CORE college 2017．仙台．講演．1月28日 (2017)
66. 下平秀樹．特別講演．大腸癌講演会．仙台．1月31日 (2017)
67. 高橋信．固形がんに合併したDICの治療におけるrTMの意義．固形癌DIC座談会．東京．講演．2月4日 (2017)
68. 下平秀樹，高橋雅信，小峰啓吾，石岡千加史．2人の子供の保因者診断を行った家族性大腸腺腫症の一例．第20回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般講演．2月18日 (2017)
69. 野水整，石岡千加史，竹之下誠一，阿部力哉．東北家族性腫瘍研究会２０年の歩み．第20回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．記念講演．2月18日 (2017)
70. 高橋信．がん診療と凝固異常を考える会．東京．特別講演．2月21日 (2017)
71. 石岡千加史．大腸がん化学療法の現況．東北スチバーガ錠セミナー．仙台．基調講演．2月25日 (2017)
72. 高橋昌宏．CTCAEとそれに基づく評価について．平成28年度フィジカルアセスメント研修会．仙台．講義と演習．2月26日 (2017)
73. 高橋信．進行がん患者の治療のあり方を考える〜緩和医、在宅医との連携を含めて〜．化学療法勉強会．仙台．講演．3月3日 (2017)
74. 石岡千加史，高橋信，大内康太，高橋雅信，永江玄太．大腸がんに対する抗EGFR抗体薬の効果を予測する新規バイオマーカー・DNAメチル化状態診断キットの開発．ジャパン・キャンサーリサーチ・プロジェクト　平成28年度企業向け成果発表会　目指すはひとつ　命のために～アカデミアと企業で未来を描く～．東京．基調講演．3月3日 (2017)
75. 高橋雅信，小峰啓吾，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科での固形がん患者におけるEdoxabanの使用経験．第一三共社内講演．仙台．口演．3月8日 (2017)
76. 高橋信．担癌患者における集学的治療の中でDIC治療の意義とは何か？．がん領域DICセミナー．東京．講演．3月10日 (2017)
77. 高橋信．TP53 signatureによる乳がんの予後予測および治療効果予測．20th Breast Cancer UP-TO-DATE Meeting．東京．演者．3月11日 (2017)
78. 山田英晴．悪性骨軟部腫瘍に対するpazopanibの組織型別有効性に関する後方視的解析．第50回制癌剤適応研究会．徳島．3月17日 (2017)
79. 高橋信．最近の抗がん剤治療の進歩・これまでとこれから．宮城県南中核病院　第8回市民公開講座．宮城．講演．3月25日 (2017)

【2015年度】

1. 石岡千加史．甲状腺癌の患者連携プログラムについて．東北甲状腺癌治療シンポジウム．仙台．講演．4月4日 (2015)
2. 石岡千加史．最近のがん薬物療法の進歩．五橋地域医療連携会．特別講演．4月7日 (2015)
3. 下平秀樹，杉山俊輔，高橋雅信，小峰啓吾，西條憲，今井源，城田英和，高橋昌宏，高橋信，石岡千加史．進行再発胆道癌におけるゲムシタビン+シスプラチン(GEM+CDDP)併用療法の治療効果と安全性．第112回日本内科学会講演会．京都．ポスター．4月10日 (2015)
4. 杉山俊輔，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，城田英和，高橋信，高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．東北大学腫瘍内科における消化管間質腫瘍（GIST）に対する分子標的治療後の効果と安全性に関する後方視的解析．第112回日本内科学会講演会．京都．4月10日 (2015)
5. 今井源，小林輝大，城田英和，杉山俊輔，小峰啓吾，高橋昌宏，西條憲，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科における肺外神経内分泌癌（NEC)に対する化学療法の後方視的解析．第112回日本内科学会講演会．京都．4月11日 (2015)
6. 佐藤悠子，宮下光令，藤森研司，中谷純，藤本容子，石岡千加史．DPCデータを用いた東北大学病院の５大がん入院患者の終末期がん医療に関する調査．第112回日本内科学会講演会．京都．4月11日 (2015)
7. 大石隆之，高橋雅信，塩野雅俊，高橋昌宏，角道祐一，森隆弘，加藤俊介，下平秀樹，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科におけるエベロリムス投与例６例の安全性に関する後方視的検討．第112回日本内科学会講演会．京都．4月11日 (2015)
8. 小林輝大，高橋雅信，杉山俊輔，小峰啓吾，西條憲，今井源，高橋信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．治癒切除不能進行膵癌11症例に対するFOLFIRINOX療法の有効性と安全性に関する後方視的検討．第112回日本内科学会講演会．京都．4月12日 (2015)
9. 高橋信，福井崇史，権藤延久，石岡千加史．TP53ステータスを利用した乳がんの予後予測バイオマーカーの開発．第112回日本内科学会講演会．京都．ポスター．4月13日 (2015)
10. 下平秀樹．病院薬剤師向けの講演会．仙台．特別講演．4月25日 (2015)
11. 高橋雅信．胃癌薬物療法について．Sendai Surgery Seminar．仙台．講演．4月28日 (2015)
12. 高橋雅信．がん薬物療法の開発状況に関して．Educational Seminar in SENDAI．仙台．講演．5月15日 (2015)
13. 石岡千加史．高齢者大腸癌における抗がん剤治療の現状と展望．第7回日本がん薬剤学会学術大会．東京．ランチョンセミナー演者．5月17日 (2015)
14. 石岡千加史．Ｇ－ＣＳＦ適正使用ガイドラインについて．県南オンコロジーセミナー．岩手．特別講演．5月21日 (2015)
15. 下平秀樹．（現地講演）．大腸癌治療ガイドライン講座－ガイドラインQ＆A編－．仙台．講演．5月22日 (2015)
16. 下平秀樹．大腸癌におけるゲノム不安定性と薬物療法．第21回日本家族性腫瘍学会学術集会．埼玉．ランチョンセミナー．6月5日 (2015)
17. 下平秀樹，河合貞幸，高橋雅信，今井源，西條憲，小峰啓吾，高橋信，石岡千加史．乳癌および甲状腺腫術後に胃癌を発症したCowden病の１例．第21回日本家族性腫瘍学会学術集会．埼玉．ポスター．6月6日 (2015)
18. 高橋雅信．膵・消化管神経内分泌腫瘍の病態及び治療に関して．ノーベルファーマ株式会社社内勉強会．仙台．講師．6月11日 (2015)
19. 西條憲，成田紘一，下平秀樹，加藤正，石岡千加史．デプシペプチド類縁体のPI3K阻害活性についての検討．日本がん分子標的治療学会第19回学術集会．松山．ポスター．6月11日 (2015)
20. 岸野恵，木澤義之，佐藤悠子，宮下光令，森田達也，細川豊史．大学病院入院中のがん患者の突出痛の頻度に関する予備調査．第20回日本緩和医療学会学術大会．横浜．6月19日 (2015)
21. 佐藤悠子，宮下光令，藤森研司，中谷純，藤本容子，栗原誠，佐藤一樹，石岡千加史．東北大学病院における５大癌患者の終末期医療：DPCデータを用いた集計方法の検討．第20回日本緩和医療学会学術大会．横浜．6月19日 (2015)
22. 石岡千加史．消化器癌における分子標的薬の進歩．日本消化器病学会関東支部第26回教育講演会．東京．講演．6月21日 (2015)
23. 石岡千加史．最新のがん薬物療法の進歩と課題．奥羽大学講演会．福島．講演．6月24日 (2015)
24. 伊藤祝栄，城田英和，石岡千加史．IL-4 modulate tha tumour microenvironment and response to cancer therapies．がん免疫療法・マクロファージ国際会議2015．東京．ポスター．7月9日 (2015)
25. 城田英和，Klinman D，石岡千加史．Effect of TLR Ligation on the Differentiatin and Function of Human mMDSC．第19回日本がん免疫学会総会・第23回マクロファージ分子細胞生物学国際シンポジウム．東京．7月9日 (2015)
26. 小林輝大，高橋雅信，杉山俊輔，西條憲，今井源，高橋昌宏，高橋信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．治療切除不能進行膵癌におけるFOLFIRINOX療法の有効性および安全性に関する後方視的検討．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．7月16日 (2015)
27. 大石隆之，高橋雅信，大内康太，高橋秀和，今井源，高橋昌宏，森隆弘，加藤俊介，下平秀樹，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科においてエベロリムスを投与した8例の有効性と安全性に関する後方視的検討．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．7月16日 (2015)
28. 岡田佳也，大堀久詔．大腸癌化学療法中進行性低アルブミン血症を来たした一例．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．7月17日 (2015)
29. 今井源，西條憲，小峰啓吾，小林輝大，高橋信，高橋雅信，城田英和，高橋昌宏，石岡千加史．小腸癌に対する5FU系薬剤による治療成績の後方視的解析．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．7月17日 (2015)
30. 笠原佑記，小山隆文，原田陽平，藤澤孝夫，成田健太郎，湯川裕子，柳原武史，大山優．化学療法抵抗性転移肉腫に対するダカルバジン単剤療法の後方視野的検討．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．7月18日 (2015)
31. 高橋昌宏，伊藤祝栄，佐藤悠子，吉野優樹，小峰啓吾，高橋信，高橋雅信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．The G8 geriatric screening tool for elderly patients with unresectable or metastatic gastrointestinal cancer．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．口演．7月18日 (2015)
32. 高橋信，大内康太，石岡千加史．Development of the new biomarker of colorectal cancer using the comprehensive molecular．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．シンポジウム．7月18日 (2015)
33. 西條憲，伊藤祝栄，小峰啓吾，今井源，城田英和，高橋昌宏，高橋信，高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．軟部肉腫に対するドキソルビシン＋イホスファマイド併用療法の治療成績についての後方視野的検討．第13回日本臨床腫瘍学会学術集会．札幌．ポスター．7月18日 (2015)
34. 石岡千加史．今後の大学院教育としてのがんプロのあり方（課題・展望）．がんプロ座談会「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン-高度がん医療開発を先導する専門家の養成-大学院教育としてのがんプロのあり方と今後」．東京．座談会．8月3日 (2015)
35. 森隆弘．現在のがんの標準治療（外科療法・化学療法・放射線療法）．がんの標準治療とがん患者ケアに関する研修会．宮城．講演．8月20日 (2015)
36. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題．北陵ドクター倶楽部特別講演会．仙台．8月22日 (2015)
37. 高橋信．PICCに関する講義・エコーを用いたPICC挿入のハンズオン．株式会社メディコン　トレーニング講師．東京．講義．8月30日 (2015)
38. 沖田啓，大石隆之，高橋雅信，岡田佳也，小峰啓吾，今井源，西條憲，高橋昌宏，城田英和，高橋信，森隆弘，下平秀樹，石岡千加史．神経内分泌腫瘍に対してエベロリムスを投与した６例の安全性に関する後方視的検討．第3回日本神経内分泌腫瘍研究会学術集会．仙台．ポスター．9月12日 (2015)
39. 近松園子．固形がんに合併したDICに対するリコモジュリンの効果（後方視野的解析）．第4回みやぎ腫瘍内科リコモジュリンフォーラム．仙台．一般演題．10月3日 (2015)
40. 伊藤祝栄，城田英和，石岡千加史．腫瘍微小環境におけるIL-4の役割と抗腫瘍治療効果．第74回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月8日 (2015)
41. 城田英和，Klinman D，伊藤祝栄，石岡千加史．濾胞性ヘルパーT細胞から産生されるIL-4は抗腫瘍免疫を抑制する．第74回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月8日 (2015)
42. 森隆弘，千葉奈津子，江見充，石岡千加史，藤島史喜．ヒト食道扁平上皮癌でのBAP1遺伝子変異は脱ユビキチン化能を低下させ細胞内局在を変化させる．第74回日本癌学会学術総会．名古屋．10月8日 (2015)
43. 佐藤悠子，石岡千加史．ナショナルデータベースを用いた緩和ケアの質評価：予備的研究．第74回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月9日 (2015)
44. 西條憲，成田紘一，下平秀樹，加藤正，石岡千加史．デプシペプチド類縁体のPI3K阻害剤としての特性に関する検討．第74回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月10日 (2015)
45. 石岡千加史．分子標的治療薬導入による固形がん薬物療法の進歩．第74回日本癌学会学術総会．名古屋．モーニングレクチャー．10月10日 (2015)
46. 高橋信．Challenges to develop new molecular markers for mCRC treatment using comprehensive analysis．Meet the Expert meeting with Dr.Stintzing．仙台．一般演題．10月14日 (2015)
47. 今井源，小峰啓吾，西條憲，高橋昌宏，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．ドセタキセル耐性食道扁平上皮癌に対するパクリタキセルの効果および安全性の検討．第53回日本癌治療学会学術集会．京都．ポスター．10月29日 (2015)
48. 沖田啓，今井源，笠原佑記，近松園子，大石隆之，岡田佳也，小峰啓吾，西條憲，高橋昌宏，高橋信，高橋雅信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科における神経内分泌癌への白金製剤+エトポシド併用療法の検討．第53回日本癌治療学会学術集会．京都．ポスター．10月31日 (2015)
49. 重野朋子，藤本亘史，早坂利恵，高橋寛名，高橋紀子，紺野志保，菅野喜久子，綱田友江，佐藤悠子，佐藤一樹，宮下光令．がん患者の鎮痛水準を規定する疼痛評価指標の宮城県における多施設パイロット調査．第19回東北緩和医療研究会．郡山．10月31日 (2015)
50. 小峰啓吾，小林輝大，伊藤祝栄，大石隆之，岡田佳也，今井源，西條憲，高橋昌宏，高橋雅信，高橋信，城田英和，千葉奈津子，下平秀樹，森隆弘，石岡千加史．切除不能進行再発大腸癌に対するregorafenibとTAS102の治療効果に関する後方視的検討．第53回日本癌治療学会学術集会．京都．ポスター．10月31日 (2015)
51. 高橋信．腫瘍内科医の立場から薬物療法について．がん医療フォーラム仙台2015がん患者と家族の療養を考える．仙台．基調講演．11月8日 (2015)
52. 高橋信．研修医・若手医師向けハンズオンセミナー（PICC）講師．研修医・若手医師向けハンズオンセミナー（PICC）．仙台．講師．11月17日 (2015)
53. 高橋昌宏．腫瘍内科の実際の症例．医療工学技術者創成のための再教育システム　ESTEEM実習　REDEEM上級プログラム．仙台．講師．11月18日 (2015)
54. 今井源．腫瘍内科の実際の症例．医療工学技術者創成のための再教育システム　ESTEEM実習　REDEEM上級プログラム．仙台．講師．11月18日 (2015)
55. 高橋雅信．当院での胃癌におけるラムシルマブの使用経験．石巻がん化学療法セミナー．石巻．口演．11月27日 (2015)
56. 高橋信．末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）．東北大学クリニカル・スキルスラボ　研修医・若手医師向けハンズオンセミナー．仙台．セミナー講師．11月27日 (2015)
57. 高橋昌宏．高齢者におけるがん薬物療法．第9回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講師．12月5日 (2015)
58. 今井源．がんの診断に必要な検査及び診断時に追加で調べておきたいいくつかの事象．第9回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．講師．12月5日 (2015)
59. 下平秀樹．がん薬物療法における曝露対策合同ガイドライン．T-CORE college 2015．仙台．講演．12月12日 (2015)
60. 高橋信．３次修練教育の取組について（腫瘍内科の場合）．平成28年東北大学病院の初期研修と卒前・卒後教育を考える懇談会．仙台．講演．1月4日 (2016)
61. 高橋信．GISTや神経原性腫瘍が疑われた後腹膜平滑筋肉腫の一例．第21回仙台GISTカンファレンス．仙台．口演．1月9日 (2016)
62. 高橋信．固形癌DICにおけるｒTMの可能性について探る．昭和臓器不全フォーラム．東京．1月22日 (2016)
63. 佐藤悠子，宮下光令，藤森研司，石岡千加史．Quality of end-of-life care for Japanese cancer patients : a retrospective study with the use of the administrative health care data. 第145回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．口演．1月22日 (2016)
64. 高橋信．特別講演演者．富山県内科DIC講演会．冨山．特別講演．2月4日 (2016)
65. 高橋雅信．セミナーのテーマと意義．T-CORE　EDUCATIONAL SEMINAR　知って欲しい「正しいがん医療」．仙台．講師．2月27日 (2016)
66. 高橋昌宏．CTC-AEとそれに基づく評価．平成27年度フィジカルアセスメント研修会．仙台．講師．2月27日 (2016)
67. 高橋雅信．これからどうなる？抗がん剤治療．第７回市民講座知っておきたい抗がん剤治療．石巻．講演．3月5日 (2016)
68. 高橋信．G-CSF適正使用ガイドラインについて．第606回宮城産婦人科学会学術集談会第8回宮城女性医学懇談会．仙台．3月5日 (2016)
69. 高橋雅信．第一三共株式会社における社内勉強会．仙台．社内勉強会講師．3月8日 (2016)
70. 高橋信．3次修練教育の取り組みについて（腫瘍内科）．5年次臨床実習に関する実習プログラム紹介と意見交換会「学生の診療参加の促進を目指して」．仙台．3月17日 (2016)
71. 石岡千加史．消化器癌の化学療法ｰ分子標的薬の進歩を中心にｰ．第16回全日本民医連消化器研究会．宮城．3月19日 (2016)
72. 石岡千加史．Cardiovascular Complications and Side Effects of Anticancer Drugs in Patients with Cancer．第80回日本循環器学会学術集会．仙台．シンポジウム．3月20日 (2016)
73. 笠原佑記，下平秀樹，高橋雅信，高橋信，城田英和，高橋昌宏，小峰啓吾，今井源，西條憲，岡田佳也，石岡千加史．切除不能進行再発大腸癌における trifluridine/tipiracil と regorafenib 投与例の有効性と安全性に関する後方視的解析．第49回制癌剤適応研究会．福島．一般演題．3月25日 (2016)

【2014年度】

1. 岡田佳也，鈴木貴夫，安田勝洋，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．切除不能進行・再発小腸癌に対する治療戦略 - 胃癌に準じて治療した16例の解析 -．第111回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月13日 (2014)
2. 下平秀樹，添田大司，高橋秀和，伊藤祝栄，西條憲，小峰啓吾，李仁，高橋雅信，加藤俊介，石岡千加史．東北大学病院におけるがん診療に関わる診療科横断的カンファレンスの実績と課題．第111回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月13日 (2014)
3. 加藤俊介，蒲生真紀夫，下平秀樹，村川康子，天貝賢二，伊東重豪，添田大司，二井谷友公，吉岡孝志，石岡千加史．オキザリプラチン（L-OHP)起因性蓄積性末梢知覚神経障害に対する休薬期間による改善効果に関する検討．第111回日本内科学会講演会．東京．ポスター・T-CORE0901．4月13日 (2014)
4. 秋山聖子，熊坂夏菜子，宮下光令，森隆弘，石岡千加史．宮城県医師会員を対象としたがん地域医療連携に関する意識調査．第111回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月13日 (2014)
5. 大石隆之，高橋雅信，塩野雅俊，高橋信，秋山聖子，城田英和，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．標準治療抵抗性となった進行再発大腸癌へのレゴラフェニブ投与例の検討．第111回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月13日 (2014)
6. 下平秀樹．最近の大腸癌薬物療法の実際．Sendai Surgery Seminar．仙台．講演会演者．4月15日 (2014)
7. 下平秀樹．講演会のまとめについて講演．仙台．講演会の総括．4月18日 (2014)
8. 高橋雅信．大腸癌化学療法　副作用マネジメント．Colorectal Cancer Forum in Fukushima．郡山．特別講演．5月23日 (2014)
9. 熊坂夏菜子，秋山聖子，森隆弘，石岡千加史．居住地医療圏外のがん診療連携拠点病院で化学療法を受けるがん患者の意識調査．第16回日本医療マネジメント学会学術総会．岡山．口演．6月14日 (2014)
10. 高橋信．大腸癌　最新の話題に関して．中外eセミナー　1st Announcement．仙台．講演．6月17日 (2014)
11. 石岡千加史．日本のがん医療の進歩と課題－がん薬物療法の視点から－．第28回石巻がん化学療法セミナー．石巻．特別講演．6月20日 (2014)
12. 井上正広，上原芳彦，大塚和令，福田耕二，大島正伸，岩渕好治，柴田浩行．βカテニン阻害による新規胃癌予防／治療剤の開発．第18回日本がん分子標的治療学会学術集会．仙台．ポスター．6月26日 (2014)
13. 高橋秀和，高橋雅信，高橋信，下平秀樹，石岡千加史．MSI陽性の転移再発大腸癌の臨床的特徴の検討．第18回日本がん分子標的治療学会学術集会．仙台．ポスター．6月26日 (2014)
14. 大内康太，高橋信，辰野健二，林玲匡，山本尚吾，上田宏生，井上正広，仲野弘美，油谷浩幸，石岡千加史．FFPE検体を使用した全エクソン解析．第18回日本がん分子標的治療学会学術集会．仙台．シンポジウム．6月26日 (2014)
15. 李仁，西條憲，下平秀樹，成田紘一，加藤正，石岡千加史．In vitroおよびin vivoにおけるPI3K/HDAC 2重阻害剤としてのFK228類縁体の抗腫瘍効果の評価．第18回日本がん分子標的治療学会学術集会．仙台．ポスター．6月26日 (2014)
16. 安田勝洋，岡田佳也，菊池孝，鈴木貴夫．精神疾患を合併した高度進行悪性腫瘍に対するがん化学療法症例の検討．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月17日 (2014)
17. 伊藤祝栄，高橋雅信，杉山俊輔，西條憲，添田大司，千葉奈津子，森隆弘，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．切除不能軟部肉腫に対するパゾパニブ効果と安全性に関する後方視的解析．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月17日 (2014)
18. 高橋信，福井崇史，権藤延久，石田孝宣，大内憲明，野水整，角川陽一郎，石岡千加史．TP53 signature predicts the efficacy of neoadjuvant chemotherapy（NAC）of breast cancers ．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．一般口演．7月17日 (2014)
19. 大石隆之，高橋雅信，吉野優樹，李仁，塩野雅俊，高橋昌宏，城田英和，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．標準治療抵抗性の進行再発大腸癌14例に対するレゴラフェニブの効果と安全性に関する後ろ向き検討．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月17日 (2014)
20. 張暁飛，下平秀樹，小峰啓吾，高橋秀和，井上正広，添田大司，高橋雅信，高橋信，加藤俊介，石岡千加史．CpGアイランドメチル化表現型とイリノテカン、オキサリプラチンベースの化学療法の治療成績およびEGFR関連遺伝子変異との相関 ．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．一般口演．7月17日 (2014)
21. 鈴木貴夫，安田勝洋，岡田佳也，鈴木博義．当科における抗癌剤治療後の40名の剖検症例の検討．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月18日 (2014)
22. 安藤正勝，安田勝洋，岡田佳也，鈴木貴夫．アムルビシンによる2次療法を長期間継続できている進展型小細胞肺癌．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
23. 井草龍太郎，高橋義和，河合貞幸，坂本康寛，蒲生真紀夫．当院で経験した抗がん剤関連薬剤性肺障害についての検討 ．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
24. 岡田佳也，安田勝洋，鈴木貴夫．中心静脈ポート挿入手技における腫瘍内科医が果たす役割．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
25. 加藤誠之，伊藤祝栄，小野貞英，福田耕二．肝転移を有する膵原発ガストリノーマに対する化学療法長期生存例．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
26. 高橋雅信，千葉奈津子，野水整，住井真紀子，森隆弘，下平秀樹，石岡千加史．BRCA1/2遺伝子変異陰性の家系内集積を認める乳がん・卵巣がん患者におけるOLA1遺伝子の変異解析 ．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
27. 今井源，高橋徹，大堀久詔．当科におけるHER2強陽性進行胃癌患者の血清HER2蛋白定量と治療効果の関係性についての検討．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
28. 坂本康寛，河合貞幸，高橋義和，市川園子，蒲生真紀夫．高齢者進行再発胃癌に対する化学療法の現状．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
29. 秋山聖子，熊坂夏菜子，宮下光令，蒲生真紀夫，小林誠一，中鉢誠司，石井洋，佐藤悠子，森隆弘，石岡千加史．がん薬物療法中のがん患者の意識調査研究－患者居住地と医療機関所在地の二次医療圏が同一である患者と相違する患者との比較検討 ．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．一般口演．7月19日 (2014)
30. 大堀久詔，今井源．当院における進行・再発胆道癌に対するゲムシタビン+シスプラチン併用療法の検討．第12回日本臨床腫瘍学会学術集会．福岡．ポスター．7月19日 (2014)
31. 高橋信．大腸癌化学療法のup-to-date．第22回Sendai Oncologist Salon．仙台．教育講演．7月25日 (2014)
32. 下平秀樹．臨床研究の流れ．武田薬品工業株式会社社外講師勉強会．仙台．講演．7月29日 (2014)
33. 高橋信．安全なPICC挿入のコツとその適応．グローションPICCセミナー．東京．講演．8月28日 (2014)
34. 伊藤祝栄，高橋雅信，杉山俊輔，小峰啓吾，添田大司，千葉奈津子，森隆弘，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．切除不能軟部肉腫に対するpazopanibの効果と忍容性に関する後方視的解析．第52回日本癌治療学会学術集会．横浜．口演．8月29日 (2014)
35. 下平秀樹，高橋信，高橋雅信，高橋昌宏，西條憲，城田英和，小峰啓吾，今井源，森隆弘，石岡千加史．進行再発胆道癌におけるゲムシタビン+シスプラチン併用療法の治療効果と安全性．第52回日本癌治療学会学術集会．横浜．口演．8月29日 (2014)
36. 佐藤悠子，西條憲，井上正広，添田大司，坂本康寛，塩野雅俊，高橋雅信，高橋信，角道祐一，城田英和，秋山聖子，下平秀樹，森隆弘，加藤俊介，石岡千加史．骨転移を有する進行癌35例に対するデノスマブの有効性と安全性に関する後ろ向き解析．第52回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．8月29日 (2014)
37. 大石隆之，高橋雅信，吉野優樹，李仁，塩野雅俊，高橋昌宏，城田英和，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．進行再発大腸癌14例に対するレゴラフェニブの有効性と安全性に関する後方視的検討．第52回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．8月30日 (2014)
38. 野水整，佐久間威之，松嵜正實，片方直人，渡辺文明，赤間孝典，石岡千加史，竹之下誠一．外科医が行なった家族性腫瘍における遺伝子診断およびカウンセリング400例の経験．第52回日本癌治療学会学術集会．横浜．口演．8月30日 (2014)
39. 下平秀樹．分子標的治療薬のマネージメントについて．9月2日（火）バイエル社内勉強会．仙台．講師．9月2日 (2014)
40. 下平秀樹．外来癌化学療法患者への服薬指導のポイント．平成26年度仙台市薬剤師会学術研修会．仙台．講演．9月9日 (2014)
41. 高橋秀和，高橋雅信，下平秀樹，高橋信，石岡千加史．BRAF変異陽性大腸癌において癌抑制miRNAとして機能するmiRNA-Xの同定．第73回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月25日 (2014)
42. 城田英和，石岡千加史，クライマンデニス．トール様レセプターによるヒトMDSCの分化誘導．第73回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月25日 (2014)
43. 西條憲，李仁，成田紘一，加藤正，下平秀樹，石岡千加史．新規HDAC/PI3K 2重阻害剤としてのデプシペプチド類縁体の抗腫瘍活性の検討．第73回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月27日 (2014)
44. 大竹明美，千葉弘暁，伊藤千鶴，貴田岡徳子，湊敬子，氏家美帆，武田昇，加藤裕也，舘田要樹，伊藤薫，石岡千加史，中村浩規．化学療法レジメン審議体制の再構築と登録レジメンの再評価．第24回日本医療薬学年会．名古屋．ポスター．9月27日 (2014)
45. 石岡千加史．一人一人の高齢者に最適な化学療法を考える．第11回日本消化器外科学会大会．ブレックファーストセミナー．10月11日 (2014)
46. 今井源．キッセイ薬品工業株式会社の企画する学術宣伝資材の講演．キッセイ薬品工業株式会社の企画する学術宣伝資材の講演．仙台．10月29日 (2014)
47. 高橋信．ＡＳＣＯ２０１４の報告．第8回冬のがん薬物療法セミナー．宮城．講師．11月15日 (2014)
48. 森隆弘．外科と薬物療法．第8回冬のがん薬物療法セミナー．宮城．講師．11月15日 (2014)
49. 城田英和．腫瘍免疫と癌免疫療法．第8回冬のがん薬物療法セミナー．宮城．講師．11月16日 (2014)
50. 下平秀樹．社内講演会での講演．持田製薬株式会社社内講演会．仙台．講演演者．11月18日 (2014)
51. 高橋雅信．悪性腫瘍患者診療における病診連携．第5回がん治病診連携セミナー．仙台．基調講演．11月19日 (2014)
52. 石岡千加史．最近のがん薬物療法の進歩と課題．東北労災病院がん診療委員会公開セミナー．仙台．セミナー講師．12月12日 (2014)
53. 高橋雅信．がん薬物療法―大腸がんを中心に．石巻赤十字病院がんセミナー．石巻．講演．12月17日 (2014)
54. 石岡千加史．知っておきたい医学研究と医療の関係．宮城県仙台第二高等学校一日大学．仙台．講師．12月18日 (2014)
55. 高橋信．新しいＣＶカテーテル（上腕ＰＩＣＣ）挿入手技についての講義及び実習．石巻赤十字病院院内勉強会「上腕ＰＩＣＣハンズオン研修会」．石巻．1月6日 (2015)
56. 高橋信．社内講演会．旭化成ファーマ本社（神保町）招聘・社内講演会．東京．講演演者．1月15日 (2015)
57. 石岡千加史．（日医生涯教育講座講演会講師）．日医生涯教育講座．青森県．講演会講師．1月16日 (2015)
58. 下平秀樹．甲状腺癌の治療、甲状腺癌診療連携プログラムと宮城県内での診療連携．エーザイ甲状腺癌社内レクチャー．仙台．講師．1月29日 (2015)
59. 吉野優樹，石岡千加史．Centrosome dysregulation contributes to anti-proliferative effects of GSK-3b ．第143回東北大学加齢医学研究所集談会 ．仙台．口演．1月30日 (2015)
60. 高橋雅信．家系内集積を認めるBRCA1/2変異陰性乳がん・卵巣がん患者におけるOLA1胚細胞性変異解析．第18回東北家族性腫瘍研究会．仙台．口演．1月31日 (2015)
61. 大内康太．固形がん患者の治療中に生じた好中球減少症に対するフィルグラスチムBSの使用経験．支持療法研究会．仙台．口演．2月12日 (2015)
62. 高橋信．第一三共主催講演会．第一三共株式会社医師招聘研修．仙台．2月13日 (2015)
63. 石岡千加史．Ｇ－ＣＳＦ適正使用ガイドラインについて．ジーラスタ発売記念講演会．仙台．基調講演．2月21日 (2015)
64. 高橋信．支持療法について．CANCER e-LEARNING．東京．3月6日 (2015)
65. 小林輝大，高橋雅信，杉山俊輔，小峰啓吾，西條憲，今井源，高橋昌宏，高橋信，城田英和，下平秀樹，石岡千加史．進行膵癌患者11例におけるFOLFIRINOX療法の有効性と安全性に関する後方視的検討．第48回制癌剤適応研究会．静岡．一般演題．3月20日 (2015)
66. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩とバイオマーカーの開発．第48回制癌剤適応研究会．静岡．特別講演．3月20日 (2015)

【2013年度】

1. 渡部剛，石田孝宣，甘利正和，鈴木昭彦，多田寛，高橋信，石岡千加史，古田昭彦，高橋徹，渡辺みか，大内憲明．p53変異を予測可能とする免疫染色の組み合わせと予後因子としての有用性．第113回日本外科学会定期学術集会．福岡．4月11日～13日 (2013)
2. 佐藤悠子，加藤俊介，秋山聖子，城田英和，井上正広，岡田佳也，杉山俊輔，齋藤菜穂子，大石隆之，石岡千加史．当科にてデノスマブを投与した転移性骨腫瘍の検討．第110回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月12日 (2013)
3. 坂本康寛，秋山聖子，城田英和，井上正広，岡田佳也，杉山俊輔，齋藤菜穂子，大石隆之，加藤俊介，石岡千加史．肺外神経内分泌癌に対する化学療法の後方視的検討．第110回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月12日 (2013)
4. 西條憲，大内康太，高橋秀和，角道祐一，高橋信，高橋雅信，添田大司，李仁，加藤俊介，石岡千加史．軟部肉腫に対するADM+IFM併用療法の治療成績に関する後方視的検討．第110回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月12日 (2013)
5. 石岡千加史．腫瘍内科教室紹介　東北大学病院腫瘍内科．第4回腫瘍内科医会セミナー．東京．業績集より．4月12日 (2013)
6. 下平秀樹，西條憲，大内康太，高橋秀和，吉野優樹，李仁，佐藤悠子，塩野雅俊，加藤俊介，石岡千加史．神経線維腫症1型に併発した悪性末梢神経鞘腫瘍に対し化学療法を行った3例．第110回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月13日 (2013)
7. 塩野雅俊，高橋信，角道祐一，高橋雅信，坂本康寛，添田大司，吉野優樹，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．がん治療における腫瘍内科医による上腕CVポート留置術の有用性～約600症例での検討を基に～．第110回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月14日 (2013)
8. 柴田浩行，今井源，添田大司，大塚和令．抗がん剤治療による味覚障害の実態．第110回日本内科学会講演会．東京．ポスター．4月14日 (2013)
9. 石岡千加史．がん化学療法における支持療法．第３回弘前がん支持療法セミナー．弘前．特別講演．4月15日 (2013)
10. 石岡千加史．がん治療のバイオマーカー．京都大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン「次世代を担うがん研究者・医療人養成プラン」次世代の手術療法・機器開発を担う研究者養成コース、次世代の抗悪性腫瘍薬臨床開発を担う研究者養成コース講演会．京都．講演会．4月24日 (2013)
11. 加藤俊介．ASCO-GI 2013 Topics．Gastointestinal Cancers Meeting 2013 in 仙台．仙台．講演．4月26日 (2013)
12. 石岡千加史．地域のがん対策に必要ながんプロフェッショナルの養成．第４回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会．仙台．シンポジウム．5月19日 (2013)
13. 加藤俊介．医療連携による消化器癌化学療法について．医療連携講演会 in 一関．一関．口演．5月28日 (2013)
14. 高橋雅信．ＭＲトレーニング講師．社内講習講師．東京．ロールプレイの医師の役．6月8日 (2013)
15. 高橋信．ＭＲトレーニング講師．社内講習講師．東京．ロールプレイの医師の役．6月8日 (2013)
16. 石岡千加史．がん分子標的治療薬とバイオマーカーの開発の現状と課題．第17回日本がん分子標的治療学会．京都．基調講演．6月12日 (2013)
17. 下平秀樹，添田大司，渡辺みか，小峰啓吾，西條憲，井上正広，高橋信，鈴木貴夫，蒲生真紀夫，加藤俊介，石岡千加史．大腸癌におけるEGFR関連遺伝子解析とその抗EGFR抗体薬に対する効果予測マーカーとしての有用性．第17回日本がん分子標的治療学会．京都．ワークショップ．6月13日 (2013)
18. 高橋信，井上正広，大内康太，添田大司，下平秀樹，三浦康，渡辺みか，加藤俊介，石岡千加史．網羅的遺伝子発現解析による大腸がんの新規バイオマーカー開発．第17回日本がん分子標的治療学会．京都．ポスターセッション．6月13日 (2013)
19. 李仁，西條憲，下平秀樹，成田紘一，加藤正，石岡千加史．HDAC/PI3K dual inhibitorとしてのRomidepsin(FK228)新規類縁体の開発と最適化．第17回日本がん分子標的治療学会．京都．ポスターセッション．6月13日 (2013)
20. 小峰啓吾，岩渕好治，大塚和令，柴田浩行．新規クルクミンアナログによる皮膚T細胞性リンパ腫の薬物療法の開発．第17回分日本がん分子標的治療学会学術集会．京都．口演．6月14日 (2013)
21. 高橋雅信．ＡＳＣＯ２０１３報告．第１７回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．6月15日 (2013)
22. 高橋雅信．ASCO2013報告．第17回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．口演．6月15日 (2013)
23. 高橋雅信．ASCO2013のトピックス．中外eセミナー．仙台．特別講演．6月19日 (2013)
24. 高橋雅信．基調講演（3）「大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的治療）」．もっと知ってほしい大腸がんのこと in 仙台．仙台．口演．6月27日 (2013)
25. 石岡千加史．外来化学療法のマネジメント．平成２５年度第１回石川県がん診療連携拠点病院研修会．金澤．口演．7月25日 (2013)
26. 下平秀樹．抗がん剤内服薬～分子標的薬～．平成25年度仙台市薬剤師会学術研修会．仙台．特別講演．8月1日 (2013)
27. 石岡千加史．第11回学術集会への展望．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー．仙台．業績集から．8月9日 (2013)
28. 杉山俊輔．東北大学腫瘍内科における消化管間質腫瘍（GIST）に対する分子標的治療後の効果と安全性に関する後方視的解析．第18回仙台GISTカンファレンス．仙台．講演．8月10日 (2013)
29. 塩野雅俊，高橋信，角道祐一，高橋雅信，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．Ultrasound-Guided Central Venous Port Implantation in the Upper Arm．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月29日 (2013)
30. 蒲生真紀夫，下平秀樹，村川康子，加藤俊介，天貝賢二，磯部秀樹，二井谷友公，伊東重豪，吉岡孝志，石岡千加史．Phase II trial of mFOLFOX6/CapeOX plus bevacizumab with oxaliplatin in a stop and go fashion in advanced mCRC/進行再発大腸がんに対するベバシズマブ併用化学療法のオキザリプラチン間欠投与法の有効性および安全性を検討する第2相臨床試験．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．一般口演．8月29日 (2013)
31. 蒲生真紀夫，下平秀樹，村川康子，加藤俊介，天貝賢二，磯部秀樹，二井谷友公，伊東重豪，吉岡孝志，石岡千加史．T-CORE0901 Japan-Modified CONcePT trialにおける有効性ならびに安全性を検討する第Ⅱ相臨床試験 (J-M-CONcePT trial phaseⅡstudy)．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．T-CORE0901・加藤先生より．8月29日 (2013)
32. 吉岡孝志，佐藤淳也，伊藤薫樹，加藤俊介，柴田浩行，西條康夫，蒲生真紀夫，石田卓，石岡千加史．The practical use of Tumor Board with IT network system./IT ネットワークを利用したキャンサーボードの運用．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ワークショップ．8月29日 (2013)
33. 高橋信，井上正広，大内康太，石岡千加史．Personalized cancer therapies in the next generation conducted by whole genome sequence in gastrointestinal cancers.第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．シンポジウム．8月29日 (2013)
34. 佐藤悠子，加藤俊介，木皿重樹，角道祐一，高橋雅信，秋山聖子，添田大司，西條憲，井上正広，石岡千加史．Retrospective analysis of potential risk of denosumab-induced hypocalcemia in solid cancer patients with bone metastases / 骨転移を有する進行癌患者に対するデノスマブ療法による低Ca血症の発現リスク関する後方視的解析．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月29日 (2013)
35. 城田英和，石岡千加史，クラインマン・デニス．R848 induces Human Myeloid Derived Suppressor Cells to Differentiate into Non-Suppressive M1-like Macrophages．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月29日 (2013)
36. 井上正広，高橋信，添田大司，下平秀樹，渡辺みか，三浦康，加藤俊介，石岡千加史．Gene expression profiling correlate with the efficacy of anti-EGFR therapy and chemotherapy in colorectal cancer．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．一般口演．8月30日 (2013)
37. 下平秀樹，高橋雅信，添田大司，加藤俊介，石岡千加史．Current necessity and future prospect of clinical genetics in medical oncology / がん領域における遺伝子診療の必要性と課題．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．シンポジウム．8月30日 (2013)
38. 蒲生真紀夫，加藤俊介，西條康夫，柴田浩行，望月泉，吉岡孝志，石岡千加史．Activities of Tohoku Clinical Oncology Research and Education Society (T-CORE) / 東北臨床腫瘍研究会（T-CORE）の活動．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ワークショップ．8月30日 (2013)
39. 佐藤悠子，秋山聖子，伊藤祝栄，古澤義人，宮下光令，中野弘枝，小笠原喜美代，小幡泉，森隆弘，石岡千加史．がん患者の利用できるシンボルマークの必要性と外出に対する意識調査．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月30日 (2013)
40. 森隆弘，根本建二，吉岡孝志，石田卓，阿部正文，西條康夫，青山英史，石岡千加史．Tohoku Cancer Professional Training Promotion Plan / 東北がんプロフェッショナル養成推進プランによる地域がん医療再生．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ワークショップ．8月30日 (2013)
41. 森隆弘，木皿重樹，久道周彦，石岡千加史．Clinical trial using cancer/testis antigen- and/or VEGFR1/2-derived peptide-vaccine cocktails．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．一般口演．8月30日 (2013)
42. 石岡千加史．ASCO's Global Strategies．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．特別講演．8月30日 (2013)
43. 菊地正史，木皿重樹，松浦正樹，久道周彦，我妻恭行，山田卓郎，加藤俊介，石岡千加史，佐々木孝雄，眞野成康．がん化学療法に関する薬薬医連携セミナーの開催とその効果．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月31日 (2013)
44. 高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．リンチ症候群の診断と治療： Genetic diagnosis, counseling and surveillance for two Japanese patients with Lynch syndrome harboring a germline mutation in MLH1 and EPCAM gene, respectively / MLH1遺伝子とEPCAM遺伝子に変異がそれぞれ認められたリンチ症候群の2家系での遺伝子診断と遺伝カウンセリング．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ケースカンファレンス．8月31日 (2013)
45. 高橋秀和，高橋雅信，井上正広，添田大司，大内康太，張暁飛，高橋信，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．Clinical phenotype of microsatellite instable metastatic or recurrent colorectal cancer in a Japanese population. / マイクロサテライト不安定性陽性の転移再発大腸癌の臨床的特徴の検討．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月31日 (2013)
46. 秋山聖子，上原厚子，菅原しのぶ，小笠原喜美代，柴田弘子，正典 河，三浦正悦，武藤真祐，森隆弘，石岡千加史．A workshop promoting and spreading team medical care and regional collaboration for cancer patients / 厚生労働省平成２４年度チーム医療普及推進事業による「がん薬物療法地域連携チーム医療」ワークショップ．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月31日 (2013)
47. 秋山聖子，木皿重樹，佐藤悠子，瀬谷裕貴子，菊地正史，蒲生真紀夫，小林誠一，西和哉，森隆弘，石岡千加史．An effective educational strategy to promote and spread team medical care and regional collaboration / 「がん薬物療法地域連携チーム医療」ワークショップ―厚生労働省平成２４年度チーム医療普及推進事業活動報告―．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．シンポジウム．8月31日 (2013)
48. 小峰啓吾，大塚和令，岩渕好治，柴田浩行．Development of a treatment for cutaneous T cell lymphoma by newly synthesized cur cumin analog．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．口演．8月31日 (2013)
49. 大内康太，高橋信，辰野健二，林玲匡，山本尚吾，上田宏生，井上正広，仲野弘美，油谷浩幸，石岡千加史．Whole-exome sequencing (WES) using formalin-fixed paraffin embedded (FFPE) tissue．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会．仙台．ポスター．8月31日 (2013)
50. 秋山聖子．がん薬物療法：地域連携．平成25年度PCAPS研究会中間シンポジウム．東京．業績集より・ポスター．9月 (2013)
51. 石岡千加史．知っておきたいがん医療－もしもあなたががんになったら．第11回日本臨床腫瘍学会学術集会市民公開講座．仙台．講演．9月1日 (2013)
52. 加藤俊介．がん薬物療法専門医の立場から見た薬物療法専門薬剤師に期待するもの．第23回日本医療薬学会年会．仙台．シンポジウム．9月21日 (2013)
53. 菊地正史，日野沙綾香，高田紀子，中川直人，木皿重樹，松浦正樹，久道周彦，我妻恭行，山田卓郎，加藤俊介，石岡千加史，佐々木孝雄，眞野成康．がん化学療法における病院と保険薬局間の情報共有への取り組み．第23回日本医療薬学会年会．仙台．ポスター．9月21日 (2013)
54. 秋山聖子．宮城県におけるがん地域医療連携　―現状と課題解決に向けての取組み―．第23回日本医療薬学会年会．仙台．業績集より・シンポジウム．9月21日 (2013)
55. 渡邊桂子，菊地正史，木皿重樹，小笠原喜美代，久道周彦，石田孝宣，鈴木直人，村井ユリ子，島田美樹，富岡佳久，石岡千加史，眞野成康．乳癌FEC100療法におけるホスアプレピタント注の有効性と安全性の検討．第23回日本医療薬学会年会．仙台．ポスター．9月21日 (2013)
56. 鈴木寿樹，森大，高橋哉子，小笠原喜美子，木皿重樹，石岡千加史，島田美樹，眞野成康．抗がん薬調製後から投与実施までの過程における被曝の現状調査．第23回日本医療薬学会年会．仙台．ポスター．9月21日 (2013)
57. 石岡千加史．がんの個別化治療の新展開　消化器癌の現状と課題．第23回日本医療薬学会年会．仙台．基調講演．9月22日 (2013)
58. 石岡千加史．がんの個別化治療の新たなる展開（消化器がんの現状）．第23回日本医療薬学会年会スポンサードシンポジウム．仙台．講演．9月22日 (2013)
59. 塩野雅俊，小林敏之，樋野興夫，石岡千加史．トランスジェニックTsc2変異(Eker)ラットにおけるN525S置換型変異Tsc2発現及びその優性抑制的胎生致死作用．第72回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．10月3日 (2013)
60. 加藤俊介．分子標的薬剤とバイオマーカー　概論．第10回順天堂大学医学部附属順天堂医院がん研修会．東京．10月3日 (2013)
61. 城田英和，石岡千加史，クラインマン・デニス．CpG ODNの投与は腫瘍内のMDSCの分化を誘導しT細胞抑制能力を消失させる．第72回日本癌学会学術総会．横浜．口演．10月3日 (2013)
62. 森隆弘，住井真紀子，佐藤秀則，江見充，石岡千加史，千葉奈津子．食道扁平上皮癌でのBAP1遺伝子変異により脱ユビキチン化酵素活性が低下する．第72回日本癌学会学術総会．横浜．口演．10月3日 (2013)
63. 杉山俊輔，吉野優樹，田中正光，栗山正，岩渕好治，石岡千加史，柴田浩行．新規クルクミン類縁体を用いた血管新生抑制効果の検討．第72回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．10月3日 (2013)
64. 石岡千加史．分子標的治療がもたらした臨床効果．第72回日本癌学会学術総会．横浜．シンポジウム．10月3日 (2013)
65. 大内康太，高橋信，辰野健二，林玲匡，山本尚吾，上田宏生，井上正広，仲野弘美，油谷浩幸，石岡千加史．FFPE組織を用いた全エクソン解析．第72回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．10月3日 (2013)
66. 千葉奈津子，安井明，石岡千加史．家族性乳がん原因遺伝子BRCA1の新規結合分子の同定とその癌抑制能の解明．第72回日本癌学会学術総会．横浜．口演．10月4日 (2013)
67. 下平秀樹．The significance od EGFR related gene analyses as biomarkers for efficacy of anti-EGFR antibody in advanced colorectal cancer．Speaker Tours in Sendai．仙台．口演．10月5日 (2013)
68. 高橋雅信．Cngoing clinical trails for patients with advances gastrointestinal cancers by the Tohoku-Clinical Oncology Reserch and Education Society(T-CORE)．Speaker Tours in Sendai．仙台．口演．10月5日 (2013)
69. 石岡千加史．高齢者に対するがん化学療法を考える．第21回日本消化器関連学会週間．東京．セミナー講師．10月11日 (2013)
70. 石岡千加史．原発不明がんと神経内分泌腫瘍の臨床．第2回広島がん薬物療法研究会．広島．10月11日 (2013)
71. 石岡千加史．抗がん剤治療の支持療法　-骨髄抑制に対する支持療法を中心に-．東北薬科大学附属病院医療連携セミナー．仙台．業績集より．10月15日 (2013)
72. 石岡千加史．高齢者に対するがん薬物療法の適応と課題．日本放射線腫瘍学会第26回学術大会．青森．シンポジウム．10月19日 (2013)
73. 加藤俊介，蒲生真紀夫，進藤吉明，角道祐一，安田勝洋，塩野雅俊，黒木実智雄，西條憲，大堀久詔，横山直弘，高畑武功，酒寄真人，菅谷明徳，吉岡孝志，石岡千加史．L-OHP間歇投与法による蓄積性末梢神経障害の改善効果の検討(T-CORE0901試験)．第51回日本癌治療学会学術集会．京都．会議録・ 日本癌治療学会誌 (0021-4671)48巻3号 Page1397(2013.09)・T-CORE0901．10月24日 (2013)
74. 小峰啓吾，大塚和令，柴田浩行．原発不明癌におけるバイオマーカーとしての循環腫瘍細胞の有用性の検討．第51回日本癌治療学会学術集会．京都．口演．10月24日 (2013)
75. 高橋信，福井崇史，権藤延久，石田孝宣，大内憲明，野水整，角川陽一郎，石岡千加史．遺伝子発現プロファイルによるTP53ステータスの臨床的有用性．第51回日本癌治療学会学術総会．京都．口演．10月25日 (2013)
76. 石岡千加史．教授就任10年間を振り返って．和香会総会．仙台．業績集より．11月9日 (2013)
77. 石岡千加史．高齢者に対するがん薬物療法を考える．気仙沼病院第４回がん治療症例検討会．宮城．特別講演．11月11日 (2013)
78. 森隆弘．地域がん医療の課題と病診連携．第4回がん治療病診連携セミナー．仙台．基調講演．11月14日 (2013)
79. 森隆弘．地域がん医療における病診連携の必要性と課題．第４回がん治療病診連携セミナー．仙台．11月14日 (2013)
80. 添田大司．当科における進行・再発大腸癌一次治療の検討．石巻がん化学療法セミナー．宮城．講演．11月15日 (2013)
81. 石岡千加史．遺伝性腫瘍の基礎と臨床－大腸癌と乳癌を中心に－．神戸大学大学院医学系研究科がんプロ腫瘍内科学特論第８回．神戸．講義．11月20日 (2013)
82. 下平秀樹，添田大司，小峰啓吾，井上正広，高橋雅信，高橋信，加藤俊介，石岡千加史．進行大腸癌におけるEGFR関連遺伝子変異およびFcγレセプター遺伝子多型と抗EGFR抗体薬の有効性との関連性．日本人類遺伝学会第58回大会．仙台．ポスター．11月23日 (2013)
83. 古川洋一，山口貴世志，鳴瀬弘，中村祐輔，新井正美，石岡千加史，菅野康吉，田村和朗，冨田尚裕，松原長秀，吉田輝彦，森谷宜皓，岩間毅夫．日本のリンチ症候群における遺伝子異常の特徴．日本人類遺伝学会第58回大会．仙台．共著（一般口演）．11月23日 (2013)
84. 下平秀樹．腫瘍内科における骨転移治療薬の使用経験．第一三共株式会社社内研修会．仙台．講師．11月26日 (2013)
85. 高橋雅信．ASCO2013の報告．第7回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．11月30日 (2013)
86. 下平秀樹．分子標的薬剤とバイオマーカー　概論．第7回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．12月1日 (2013)
87. 石岡千加史．高齢者に対するがん薬物療法．第7回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．12月1日 (2013)
88. 石岡千加史．がん分子標的治療薬とバイオマーカーの開発の現状と課題バイオマーカーの開発や高齢者に対する適応の在り方等について．千葉県がんセンター　講演会．千葉．12月2日 (2013)
89. 石岡千加史．胃癌エキスパートフォーラムWebセミナー　コンテンツのご紹介 ．第３回胃癌インタラクティブTVセミナーin仙台．仙台．12月6日 (2013)
90. 高橋雅信．JCOG1109　NExT studyについて．第6回食道癌集学的治療．仙台．口演．1月10日 (2014)
91. 杉山俊輔，石岡千加史，柴田浩行．ディアリルペンタノイド型クルクミンアナログ、GO-Y078はアクチンネットワークの形成を阻害する新たな血管新生阻害作用を示す．第141回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．1月17日 (2014)
92. 下平秀樹．大腸癌治療における抗EGFR抗体薬と分子マーカー．大腸がんと分子標的治療薬～患者に応じた最善を考える～．仙台．2月5日 (2014)
93. 佐藤悠子．骨転移を有する進行がん患者35例に対するデノスマブの有効性と安全性に関する後ろ向き解析．がん骨移転の治療戦略講演会～がん骨移転のマネージメント～．仙台．2月6日 (2014)
94. 高橋雅信，下平秀樹，秋山聖子，加藤俊介，石岡千加史．スニチニブもしくはソラフェニブを長期投与し病勢コントロールが可能であったvon Hippel-Lindau病患者の2例．第17回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般演題．2月8日 (2014)
95. 石岡千加史．超高齢化社会における日本のがん医療のあり方．東北大学艮陵同窓会秋田支部総会・講演会．秋田．2月27日 (2014)
96. 伊藤祝栄．切除不能軟部肉腫9例に対するpazopanibの効果と安全性に関する後方視的解析．第47回制癌剤適応研究会．名古屋．一般演題．3月7日 (2014)
97. 下平秀樹．東北臨床腫瘍研究会（T-CORE）の取り組み．第47回制癌剤適応研究会．名古屋．シンポジウム．3月7日 (2014)
98. 石岡千加史．高齢者のがん薬物療法．第5回市民公開講座知っておきたい抗がん剤治療～これからのがん薬物療法を考える～．仙台．3月8日 (2014)
99. 石岡千加史．高齢者総合機能評価とがん薬物療法．第1回御茶ノ水CancerConference．東京．特別講演．3月24日 (2014)

【2012年度】

1. 井上正広，高橋信，添田大司，下平秀樹，三浦康，渡辺みか，石岡千加史．網羅的遺伝子発現による大腸癌の臨床像と分子生物学的特徴の解析．第109回日本内科学会講演会．京都．ポスター．4月13日 (2012)
2. 大内康太，高橋信，下平秀樹，角道祐一，秋山聖子，吉田こず恵，塩野雅俊，加藤俊介，石岡千加史．固形がんに合併した播種性血管内凝固症候群(DIC)に対する組換え型トロンボもジュリンアルファ（ｒTM)の有効性に関する後方視的解析．第109回日本内科学会講演会．京都．ポスター．4月13日 (2012)
3. 井上正広，高橋信，添田大司，下平秀樹，三浦康，渡辺みか，石岡千加史．40 網羅的遺伝子発現解析による大腸癌の臨床像と分子生物学的特徴の解析．第109回日本内科学会講演会．京都．4月13日-15日 (2012)
4. 李仁，秋山聖子，吉野優樹，大石隆之，齋藤菜穂子，高橋秀和，加藤俊介，角道祐一，下平秀樹，石岡千加史．進行・再発悪性腫瘍に対する塩酸イリノテカンを含む薬物療法におけるUGT1A1遺伝子多型と有害事象発現との関連に対する後方視的検討．第109回日本内科学会講演会．京都．ポスター．4月14日 (2012)
5. 石岡千加史．大腸癌治療におけるバイオマーカーの意義．腫瘍研究会（プロイメンド発売記念）特別講演．福岡．業績集より．4月20日 (2012)
6. 石岡千加史．抗がん剤開発の課題ー大学からの視点でー．平成24年度東北薬科大学創薬研究センターシンポジウム『癌･加齢性疾患研究の臨床展開』．仙台．5月19日 (2012)
7. 石岡千加史．大腸癌薬物療法におけるバイオマーカー．ゲノミクスセミナー．東京．5月30日 (2012)
8. 加藤俊介．がん化学療法における薬薬医連携　がん化学療法の基礎．第１回薬・薬・医連携による内用抗癌剤治療セミナー．仙台．特別講演．6月20日 (2012)
9. 加藤俊介．進行再発大腸癌Up to Date．座談会「進行再発大腸癌Up to Date」．仙台．座談会．6月23日 (2012)
10. 加藤俊介．TS-1 + CPT-11 + BV併用療法の副作用マネージメント．大腸癌化学療法meeting in仙台．仙台．口演．6月23日 (2012)
11. 高橋信．大腸癌個別化治療の展望．大腸癌化学療法meeting in仙台．仙台．口演．6月23日 (2012)
12. 西條憲，加藤正，石岡千加史．新規HDAC/PI3K 2重阻害剤としてのロミデプシン(FK228)類縁体の同定．第16回がん分子標的治療学会学術集会．北九州．ポスター．6月27日 (2012)
13. 加藤俊介．エルプラット腫瘍フォーラムin Sendaiパネルディスカッション．エルプラット腫瘍フォーラムin Sendai．仙台．パネルディスカッション．6月29日 (2012)
14. 石岡千加史．消化器がんの分子標的薬と最新治療．市民公開講座　第16回日本がん分子標的治療学会学術集会．北九州．口演．6月30日 (2012)
15. 小峰啓吾，大堀久詔，高橋義和，佐藤悠子，坂本康寛，鳥畑勇大，高橋靖，蒲生真紀夫．大崎市民病院における高齢者大腸癌に対する化学療法に関する検討．第77回大腸癌研究会．東京．口演．7月6日 (2012)
16. 石岡千加史．東日本大震災後のがん治療について．第7回がん化学療法看護セミナー．広島．口演．7月7日 (2012)
17. 角道祐一．大腸がんの化学療法．福島県病院薬剤師会７月福島支部研修会．福島．講師．7月18日 (2012)
18. 石岡千加史．乳がん骨転移治療薬の新たな展開．がん骨転移の治療戦略講演会-ランマーク皮下注発売記念-．仙台．座長．7月20日 (2012)
19. 石岡千加史．乳がんの薬物療法．第23回ドクターリサーチみやぎ健康セミナー～乳がんに関する市民公開講座～．仙台．基調講演．7月22日 (2012)
20. 坂本康寛．消化器癌の薬物療法～専門医から保険薬局薬剤師へ伝えたい事～．第2回薬・薬・医連携による内用抗がん剤治療セミナー．仙台．特別講演．7月24日 (2012)
21. 井上正広，高橋信，添田大司，下平秀樹，渡辺みか，三浦康，佐々木巌，加藤俊介，石岡千加史．網羅的遺伝子発現解析により特定された2軸と分子生物学的および臨床的特徴との相関性．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．ワークショップ．7月27日 (2012)
22. 下平秀樹，添田大司，蒲生真紀夫，安藤秀明，山口拓洋，渡邉みか，磯辺秀樹，須藤剛，加藤俊介，石岡千加史．オキサリプラチン、イリノテカン耐性大腸癌におけるEGFR関連遺伝子の変異とセツキシマブ+イリノテカンの治療効果、安全性．第１０回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．一般口演．7月27日 (2012)
23. 李仁，秋山聖子，大内康太，大石隆之，齋藤菜穂子，高橋秀和，加藤俊介，角道祐一，下平秀樹，森隆弘，高橋信，大堀久詔，吉田こず恵，千加史 石．悪性腫瘍に対する塩酸イリノテカンを含む薬物療法におけるUGT1A1遺伝子多型と有害事象発現との関連に対する後方視的検討．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．一般口演．7月27日 (2012)
24. 加藤俊介，石田卓，伊藤薫樹，蒲生真紀夫，西條康夫，佐藤淳也，柴田浩行，吉岡孝志，石岡千加史．東北地方中核病院を対象とした化学療法に関する現状調査．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．一般口演．7月28日 (2012)
25. 高橋信，井上正広，福井崇史，権藤延久，横山士郎，石田孝宣，大内憲明，野水整，角川陽一郎，石岡千加史．TP53遺伝子変異ステータスを指標とした乳がんの予後予測バイオマーカーの開発．第１０回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．ワークショップ．7月28日 (2012)
26. 佐藤淳也，西條康夫，伊藤薫樹，石田卓，氏家由紀子，木皿重樹，上原厚子，照井一史，粟津朱美，庄司学，木元優子，齋藤智美，小澤千佳，熊谷真澄，石岡千加史．東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法均てん化事業　〜化学療法プロトコール標準化の試み〜．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．ポスター．7月28日 (2012)
27. 秋山聖子，瀬谷裕貴子，菊地正史，上原厚子，菅原しのぶ，神尾奈穂，高田紀子，小笠原喜美代，柴田弘子，舟田彰，崎野健一，畠山法己，河原正典，眞野成康，石岡千加史．経口薬併用化学療法地域連携チームによる実践的取組み（平成２３年度厚生労働省チーム医療実証事業による活動の報告）．第１０回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．ワークショップ．7月28日 (2012)
28. 森隆弘，石岡千加史．東日本大震災時における「がん患者」難民化阻止に果たした「がん診療相談室」の役割．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．一般口演．7月28日 (2012)
29. 杉山俊輔，角道祐一，吉田こず恵，秋山聖子，下平秀樹，加藤俊介，石岡千加史．GISTに対する分子標的治療薬投与症例の検討．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．ポスター．7月28日 (2012)
30. 石岡千加史．地域における腫瘍内科の役割と腫瘍学教育．第10回日本臨床腫瘍学会学術集会．大阪．講演．7月28日 (2012)
31. 高橋信．大腸癌TRICOLORE試験（T-CORE1202)測定研究について．大腸癌TRICOLORE試験（T-CORE1202)測定研究．仙台．口演．8月27日 (2012)
32. 石岡千加史．あなたに適したがん治療は何ですか？．市民公開講座　第11回日本臨床腫瘍学会学術集会プレイベント　がんと共に生きること．仙台．基調講演．9月2日 (2012)
33. 石岡千加史．神経内分泌腫瘍における標準的な診断と治療．「神経内分泌腫瘍における標準的な診断と治療」をテーマとした座談会．仙台．座談会．9月3日 (2012)
34. 石岡千加史．手術治療・化学療法に関するディスカッション．第2回胃癌TVネットワークセミナー．仙台．アドバイザー．9月7日 (2012)
35. 加藤俊介．がん診療に関するアンケート調査について．平成24年度厚生労働化学研究（がん臨床研究）推進事業がん医療従事者研究会東北がんネット化学療法専門研修会．仙台．9月8日 (2012)
36. 石岡千加史，蒲生真紀夫．「大規模災害時の地域のがん医療支援のための化学療法支援チームの設置について」参加者との意見交換．平成24年度厚生労働化学研究（がん臨床研究）推進事業がん医療従事者研究会東北がんネット化学療法専門研修会．仙台．9月8日 (2012)
37. 加藤俊介，石岡千加史，安藤秀明，蒲生真紀夫，山口拓洋，村川康子，下平秀樹，高橋信，森隆弘，吉岡孝志．mFOLFIRI+BV併用療法とIRIS+BV併用療法の安全性確認試験(T-CORE0702)．第39回東北・大腸癌研究会．仙台．9月15日 (2012)
38. 森隆弘，住井真紀子，千葉奈津子，松澤綾子，石岡千加史．食道扁平上皮癌におけるBAP1遺伝子変異．第71回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月19日 (2012)
39. 岡田佳也，加藤俊介，大石隆之，坂本康寛，石岡千加史．CDK4阻害剤とオートファジー阻害の併用はアポトーシスを誘導する．第71回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月20日 (2012)
40. 河合貞幸，加藤俊介，今井源，岡田佳也，石岡千加史．FUT1遺伝子発現抑制によるHER2過剰発現細胞株の細胞増殖能に関する検討．第71回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月20日 (2012)
41. 小峰啓吾，下平秀樹，添田大司，高橋雅信，石岡千加史．大腸菌における機能的相補能を指標としたヒトMUTYH遺伝子変異の機能評価．第71回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月21日 (2012)
42. 秋山聖子．がん診療プロセスの質評価－がん診療体制の質評価システム開発－．PCAPS研究会中間シンポジウム．東京．パネルディスカッション．9月22日 (2012)
43. 石岡千加史．抗がん剤治療の副作用と支持療法．白河地区化学療法セミナー．白河．特別講演．9月24日 (2012)
44. 加藤俊介．第3回彩の国骨転移を考える会における特別講演．第3回彩の国骨転移を考える会．浦和．特別講演．9月29日 (2012)
45. 石岡千加史．がん治療に必要なネットワーク～個別化がん医療と多職種・他施設連携．東北大学病院がんセンター（がん診療相談室）講演会．仙台．特別講演．10月4日 (2012)
46. 瀬谷裕貴子，秋山聖子，村山素子，神部眞理子，菅原美千恵，石井正，千田康徳，石岡千加史．災害後のがん化学療法支援の検討（厚生労働省平成23年度チーム医療実証事業活動報告）．第14回日本医療マネジメント．佐世保．一般口演．10月12日 (2012)
47. 瀬谷裕貴子，秋山聖子，村山素子，神部眞理子，菅原美千恵，石井正，千田康徳，石岡千加史．東日本大震災後にがん地域連携クリティカルパスを活用して被災地との連携を行った事例．第14回日本医療マネジメント．佐世保．ポスター．10月13日 (2012)
48. 石岡千加史．DICの基礎と臨床．第2回みやぎ腫瘍内科リコモジュリンフォーラム．仙台．特別講演．10月13日 (2012)
49. 加藤俊介．進行再発大腸癌における最新の薬物療法．大腸癌Conversion Therapy研究会．郡山．特別講演．10月19日 (2012)
50. 秋山聖子．化学療法とチーム医療．石巻赤十字病院がん診療連携拠点病院セミナー．石巻．講演．10月22日 (2012)
51. 加藤俊介．「大腸がん」進行再発．第50回日本癌治療学会学術集会．横浜．教育セッション．10月25日 (2012)
52. 加藤俊介，石田卓，伊藤薫樹，蒲生真紀夫，西條康夫，佐藤淳也，柴田浩行，吉岡孝志，石岡千加史．東北地方のがん診療拠点病院と地方中核病院を対象とした化学療法に関する現状調査．第50回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月25日 (2012)
53. 井上正広，高橋信，添田大司，下平秀樹，三浦康，渡辺みか，石岡千加史．網羅的遺伝子発現解析による大腸癌の層別化と分子生物学的および臨床的特徴の解析．第50回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月26日 (2012)
54. 添田大司，下平秀樹，加藤俊介，角道祐一，高橋信，高橋雅信，鈴木貴夫，蒲生真紀夫，渡辺みか，石岡千加史．大腸癌におけるKRAS遺伝子以外の変異と抗EGFR抗体薬の治療成績．第50回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月26日 (2012)
55. 二井谷友公，加藤俊介，蒲生真紀夫，村川康子，酒寄真人，磯部秀樹，下平秀樹，秋山聖子，吉田こずえ，吉岡孝志，石岡千加史．T-CORE0901 Japan-Modified CONcePT trialにおける有効性ならびに安全性を検討する第Ⅱ相臨床試験(J-M-CONcePT trial phaseⅡstudy)の中間解析報告．第50回日本癌治療学会学術集会．横浜．(みやぎ県南中核病院HPより抜粋)．10月26日 (2012)
56. 李仁，高橋昌宏，鈴木貴夫，安田勝洋，井上正広，坂本康寛，塩野雅俊，添田大司，高橋信，角道祐一，秋山聖子，下平秀樹，森隆弘，加藤俊介，石岡千加史．セツキシマブ不応後にパニツムマブを施行したKRAS 野生型進行再発大腸癌の治療成績．第50回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月26日 (2012)
57. 秋山聖子．総論－抗がん剤の薬理－．がん専門薬剤師講義．仙台．講演．10月29日 (2012)
58. 坂本康寛．当科における肺外神経内分泌癌に対する化学療法の後方視野的検討．石巻がん化学療法セミナー．石巻．一般演題．11月2日 (2012)
59. 加藤俊介．東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法の均てん化．第3回がん治療病診連携セミナー．仙台．講演．11月8日 (2012)
60. 石岡千加史．がん対策推進基本計画と東北地方の取り組みの概要について．第3回がん治療病診連携セミナー．仙台．基調講演．11月8日 (2012)
61. 高橋信．進行がんに合併したDICをどう治療していくか～使用経験からの考察～．秋田固形癌DICフォーラム．秋田．特別講演．11月16日 (2012)
62. 石岡千加史．地域ネットワークによるがん薬物療法の標準化．第6回がん診療に携わるスタッフセミナー in 新発田．新発田．特別講演．11月17日 (2012)
63. 下平秀樹．進行再発大腸癌における最新の化学療法．消化器癌化学療法セミナー特別講演．仙台．特別講演．11月27日 (2012)
64. 石岡千加史．がん治療の進歩と標準化に向けての課題．石巻赤十字病院講演会．宮城．業績集より．11月28日 (2012)
65. 下平秀樹．最近のがん薬物療法と口腔内の有害事象．塩釜．講演．12月2日 (2012)
66. 石岡千加史．がん薬物療法とバイオマーカー．第16回最新医学会研究会．香川．口演．12月3日 (2012)
67. 石岡千加史．高齢化社会における地域がん医療の課題．みやぎ県南中核病院開院10周年記念市民公開講座．柴田郡大河原．講演．12月8日 (2012)
68. 秋山聖子．災害時における正しい情報共有のために． 第１回ドリーム・キャッチャー養成講座．仙台．講演．12月8日－9日 (2012)
69. 高橋信．肝がん、腎がんおよび稀少がんの薬物療法　～専門医から保険薬局薬剤師へ伝えたいこと～．第6回薬・薬・医連携による内用抗がん剤治療セミナー．仙台．講演．1月22日 (2013)
70. 石岡千加史，添田大司，下平秀樹．大腸がんにおけるキナーゼ阻害療法と薬剤耐性．第8回トランスレーショナルリサーチワークショップ-キナーゼ阻害薬によるがん治療の革新-．東京．口演．1月22日 (2013)
71. 下平秀樹，河合貞幸，今井源，西條憲，井上正広，小峰啓吾，塩野雅俊，高橋信，角道祐一，秋山聖子，高橋雅信，加藤俊介，石岡千加史．乳癌および甲状腺術後に胃癌を発症したCowden病の1例．第16回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般演題．1月26日 (2013)
72. 石岡千加史．GIST治療の展望．第17回仙台GISTカンファレンス．仙台．講演．2月2日 (2013)
73. 石岡千加史．東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法の均てん化事業．がん臨床研究成果発表会．有楽町．口演．2月4日 (2013)
74. 石岡千加史．厚生労働科学研究費がん臨床研究事業　H22-がん臨床-一般034　東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法均てん化事業．平成24年度構成労働科学研究　がん臨床研究成果発表会．東京．2月5日 (2013)
75. 石岡千加史．がん薬物療法のバイオメーカー．金沢医科大学教育セミナー・北陸がんプロFD講演会．金沢．講演．2月7日 (2013)
76. 石岡千加史．抗がん剤の副作用対策．第9回消化器癌化学療法懇話会．和歌山．業績集より．2月8日 (2013)
77. 加藤俊介．大腸癌の化学療法．離島医療における癌化学療法均てん化シンポジウム．石垣．特別講演．2月9日 (2013)
78. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題．第60回生涯教育講演会．仙台．講演．2月16日 (2013)
79. 秋山聖子．がん薬物療法の支持療法・疼痛緩和．第７回薬－薬－医連携による内用抗がん剤治療セミナー．仙台．特別講演．2月27日 (2013)
80. 秋山聖子．加齢とがんⅡ．スマートエイジングカレッジ．仙台．講演．2月28日 (2013)
81. 秋山聖子．経口抗がん剤を用いたがん薬物療法の地域連携の現状と課題．患者状態適応型パス(PCAPS)統合化システム　2012年度成果報告シンポジウム．東京．口演．3月2日 (2013)
82. 秋山聖子．がん薬物療法の地域連携．患者状態適応型パス(PCAPS)統合化システム　2012年度成果報告シンポジウム．東京．ポスター．3月2日 (2013)
83. 高橋信，井上正広，加藤俊介，石岡千加史．切除不能大腸癌の治療効果・予後予測バイオマーカーの開発．第46回制癌剤適応研究会．軽井沢．シンポジウム．3月8日 (2013)
84. 佐藤悠子，加藤俊介，高橋雅信，木皿重樹，森隆弘，秋山聖子，角道祐一，高橋信，塩野雅俊，添田大司，西條憲，石岡千加史．当科にてデノスマブを投与した転移性骨腫瘍の検討．第46回制癌剤適応研究会．軽井沢．一般演題．3月8日 (2013)
85. 小林実，大沼忍，加藤俊介，羽根田祥，工藤克昌，神山篤史，小川仁，内藤剛，片寄友，三浦康，柴田近，海の倫明．化学療法によりpCRが得られた進行直腸癌の１例．第46回制癌剤適応研究会．軽井沢．一般演題．3月8日 (2013)
86. 加藤俊介．「第39回岩手県南消化器病検討会」におけるレクチャー．第39回岩手県南消化器病検討会．3月9日 (2013)
87. 高橋秀和．Identification and functional analysis of a panel of miRNA that could be involved in tumorigenesis and tumor development of colorectal cancer．平成24年度加齢医学研究所研究助成金研究発表会．仙台．3月13日 (2013)
88. 大石隆之．The effect of combination therapy of autophagy inhibition and anti-angiogenic therapy for microdissemination of colorectal cancer．平成24年度加齢医学研究所研究助成金研究発表会．仙台．3月13日 (2013)
89. 大内康太．Development of the predictive and prognostic biomarkers of colorectal caner –Whole-exome sequence using formalin-fixed paraffin embedded(FFPE)tissue．平成24年度加齢医学研究所研究助成金研究発表会．仙台．3月13日 (2013)
90. 加藤俊介．最新のがん薬物療法ー進歩と課題ー．第6回日本癌治療学会市民公開講座．仙台．講演．3月23日 (2013)
91. 石岡千加史．WEBセミナーの活動報告．胃癌エキスパートフォーラム第3回運営委員会．3月29日 (2013)

【2011年度】

1. 石岡千加史．Cancer Bioinformatics(tentafive)．Focus Symposium in Sendai．仙台．特別講演．5月12日 (2011)
2. 加藤俊介．仙南地区消化器癌化学療法講演会．宮城．5月19日 (2011)
3. 下平秀樹．ASCO-GI2011のトピックス．第13回東北臨床腫瘍セミナー．秋田．5月21日 (2011)
4. 石岡千加史．大腸癌の分子マーカーとがん薬物療法．第42回広島消化管疾患研究会．広島．研究会 特別講演．5月24日 (2011)
5. 加藤俊介．制吐剤適正使用のガイドライン～化学療法を長く安全に行うための上手な使い方．新庄･最上地区化学療法セミナー．山形．5月27日 (2011)
6. 石岡千加史．最近のがん治療の進歩と課題．（市民公開講座）知っておきたいがん治療の臨床試験～未来を拓く力に～．仙台．講演．5月28日 (2011)
7. 石岡千加史．BRCA遺伝子検査の適用に関する内外の状況．遺伝医学合同学術集会2011．京都．日本遺伝子診療学会総会セッション．6月17日 (2011)
8. 高橋信．研修会「腫瘍内科における診療」．宮城．講師、コメンテーター．6月23日 (2011)
9. 坂本康寛，加藤俊介，高橋昌宏，岡田佳也，安田勝洋，渡部剛，今井源，石岡千加史．ヒト悪性膠芽種細胞株SF126細胞におけるp53依存性細胞増殖抑制のオートファージーの寄与．第15回がん分子標的治療学会学術集会．東京．ポスター．6月23日 (2011)
10. 西條憲，石岡千加史．出芽酵母をスクリーニングツールとした新規PI3K阻害剤の探索．第15回がん分子標的治療学会学術集会．東京．ポスター．6月23日 (2011)
11. 下平秀樹，添田大司，小峰啓吾，渡邉みか，秋山聖子，高橋信，角道祐一，森隆弘，加藤俊介，石岡千加史．進行再発大腸癌におけるKRAS遺伝子変異とセツキシマブの治療効果および転移形式に関する検討．第20回日本がん転移学会学術集会・総会．静岡．ワークショップ．6月30日 (2011)
12. 石岡千加史．復興シンポジウム　大震災から学ぶこと　ー医療機関の立場からー．日本医療政策機構市民医療協議会　「がん政策サミット2011」．東京．業績集より．7月16日 (2011)
13. Gamoh M，Kato S，Ando H，Yamaguchi T，Maeda S，Sasaki Y，Suzuki T，Kato S，Osada M，Miura K，Takahata T，Suto T，Shiiba K-i，Yoshioka T，Ishioka C．A randomized pilot study comparing safety and efficacy of irinotecan plus S-1 plus bevacizumab(IRIS+BV)and modified FOLFRI plus BV(mFOLFORI+BV)in patients (PTS)with metastatic colorectal cancer (mCRC):The rest of T-CORE0702．第9回日本臨床腫瘍学会学術集会．横浜．7月21日 (2011)
14. 蒲生真紀夫，加藤俊介，安藤秀明，山口拓洋，前田俊一，佐々木優香，鈴木貴夫，加藤誠之，長田元伸，三浦康，高畑武功，須藤剛，椎葉健一，吉岡孝志，石岡千加史．mFOLFIRI＋bevacizumab（mFOLFIRI+BV）併用療法とIRIS＋bevacizumab（IRIS+BV）併用療法の安全性確認試験（T-CORE 0702）．第9回日本臨床腫瘍学会学術集会．横浜．一般口演．7月21日 (2011)
15. Ishioka C．緊急特別講演The Great Eastern-Japan Earthquake attacks medical services on cancer in the Tohoku district, Japan．第9回日本臨床腫瘍学会学術集会．横浜．7月23日 (2011)
16. 秋山聖子．多職種チーム研修‐レジメン審査に重点を置いて．第9回日本臨床腫瘍学会学術集会．横浜．一般演題．7月23日 (2011)
17. 石岡千加史．東北がんプロフェッショナル養成プランの成果と課題．東北がんプロフェッショナル養成プラン10拠点公開シンポジウム　がん専門家養成と教育研究拠点化の今後について～これまでの成果と今後の取り組みと課題～．東京．7月25日 (2011)
18. 加藤俊介．大学病院でできること．第1回がん治療病診連携セミナー．宮城．8月4日 (2011)
19. 石岡千加史．がん患者の動向と最近の消化器がん治療．第1回がん治療病診連携セミナー．宮城．8月4日 (2011)
20. 石岡千加史．平成１９年度～２３年度文部科学省　がんプロフェッショナル養成プラン　東北がんプロフェッショナル養成プラン　その成果と課題．公開シンポジウム　どうする今後の北東北のがん専門医療人養成．岩手．業績集より．8月20日 (2011)
21. 高橋信，井上正広，福井崇史，権藤延久，横山士郎，石田孝宣，大内憲明，野水整，角川陽一郎，石岡千加史．TP53遺伝子変異を指標とした乳がんの予後予測バイオマーカーの開発．第19回日本乳癌学会学術総会．仙台．9月2日 (2011)
22. 石岡千加史．東日本大震災とがん診療-腫瘍内科医からのメッセージ-．第19回日本乳癌学会学術総会．仙台．特別企画．9月3日 (2011)
23. 渡部剛，古田昭彦，高橋徹，石田孝宣，石岡千加史，大内憲明．triple negative とp53,αB-crystallinの関連性．第19回日本乳癌学会学術総会．仙台．一般演題(口演）．9月3日 (2011)
24. 石岡千加史．進行大腸癌の化学療法ー分子標的薬の適用と副作用対策ー．みちのく癌化学療法セミナーin Karumai．軽米．９月９日 (2011)
25. 石岡千加史．GIST治療の展望．第14回仙台GISTカンファレンス．仙台．9月17日 (2011)
26. 石岡千加史．最近のがん薬物療法の進歩と課題．東北公済病院院内研修会．仙台．9月29日 (2011)
27. 石岡千加史．大腸癌化学療法の現状と将来展望．第3回消化器癌化学療法学術講演会．浜松．9月30日 (2011)
28. 石岡千加史．東北がんプロフェッショナル養成プラン　平成19年度～平成23年度の事業を全体の概要と成果．東北がん評議会．仙台．業績集より．10月1日 (2011)
29. 石岡千加史．東北がんプロフェッショナル養成プラン　評価と今後の予定．東北がん評議会．仙台．業績集より．10月1日 (2011)
30. 西條憲，下平秀樹，加藤正，石岡千加史．Screening for novel PI3K inhibitors by using Saccharomyces cerevisiae．第70回日本癌学会学術集会．名古屋．10月3日 (2011)
31. Inoue M，Takahashi S，Soeda H，Kakudo Y，Miura K，Shiono M，Yoshida K，Akiyama S，Chiba N，Shimodaira H，Mori T，Kato S，Ishioka C．Prediction of colorectal cancer prognosis by gene expression profile using FFPE sample．日本癌学会．名古屋．10月4日 (2011)
32. 杉山俊輔，高橋信，加藤俊介，森隆弘，千葉奈津子，下平秀樹，秋山聖子，角道祐一，大堀久詔，吉田こず恵，塩野雅俊，石岡千加史．進行再発胆道癌患者に対するgemcitabine(GEM)+cisplatin(CDDP)療法の検討．第24回東北膵・胆道癌研究会．仙台．10月8日 (2011)
33. 安藤秀明，加藤俊介，蒲生真紀夫，山口拓洋，酒寄真人，佐々木優香，森隆弘，大堀久詔，吉岡孝志，石岡千加史．mFOLFIRI ＋ bevacizumab 併用療法とIRIS ＋ bevacizumab 併用療法の安全性確認試験．第49回日本癌治療学会学術集会．名古屋．一般口演．10月27日 (2011)
34. 石岡千加史．EJS-4. Educational activity of JSCO: For oncologists．第49回日本癌治療学会学術集会．名古屋．業績集より．10月28日 (2011)
35. 森隆弘．医師の立場から-がん診療相談室の活用．第14回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．11月6日 (2011)
36. 添田大司，下平秀樹，渡辺みか，森隆弘，角道祐一，高橋信，秋山聖子，小峰啓吾，加藤俊介，石岡千加史．大腸癌におけるEGFRシグナル伝達経路の変異とオキサリプラチン、イリノテカンの治療成績．第108回日本内科学会．東京．11月17日 (2011)
37. 下平秀樹．経口薬を含む消化器がん治療．第2回がん治療病診連携セミナー．仙台．11月24日 (2011)
38. 秋山聖子．経口抗がん剤を含む消化器がん治療で現れやすい副作用とその対策．第2回がん治療病診連携セミナー．仙台．11月24日 (2011)
39. 石岡千加史．Molecular Biomarkers in individualized treatment of colorectal cancer．東北大学加齢医学研究所創立70周年記念シンポジウム．仙台．業績集より．11月28-29日 (2011)
40. 油谷浩幸，佐藤靖史，石岡千加史．パネルディスカッション　Bioinformatics and Cancer : Current and Future．Focus Symposium in Sendai．仙台．パネルディスカッション．11月29日 (2011)
41. 岡田佳也，加藤俊介，石岡千加史．CDK阻害剤とオートファジー阻害による新たな抗腫瘍戦略．第24回バイオセラピィ学会学術集会総会．和歌山．12月2日 (2011)
42. 石岡千加史．がん研究とがん医療．宮城県仙台第二高等学校「一日大学」．仙台．12月8日 (2011)
43. 大内康太．固形がんに合併した播種性血管内凝固症候群（DIC)に対するリコモジュリンの有効性に関する後方視的解析．みやぎ腫瘍内科リコモジュリンフォーラム．仙台．12月8日 (2011)
44. 秋山聖子．震災をふまえて～がん薬物療法とチーム医療に関する座談会～．がん薬物療法とチーム医療に関する座談会．仙台．座談会．12月9日 (2011)
45. 角道祐一．海外学会報告～ASCO2011 in　Cicago～．第5回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．12月10日 (2011)
46. 高橋信．大腸がんの薬物療法の治療戦略．第5回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．12月10日 (2011)
47. 石岡千加史．がん薬物療法とバイオマーカー．第5回冬のがん薬物療法セミナー．仙台．12月10日 (2011)
48. 今井源，加藤俊介，下平秀樹，高橋信，角道祐一，石岡千加史．変異型p53タンパク質を発現する癌細胞における合成致死遺伝子の網羅的探索．第137回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．1月20日 (2012)
49. 西條憲．新規HDAC/PI3K 2重阻害剤としてのロミデプシン(FK228)類縁体の同定．第5回リトリート大学院生研究発表会．仙台．1月21日 (2012)
50. 渡部剛，石田孝宣，石岡千加史，大内憲明．妊娠早期にBRAC2変異が明らかとなった異時性両側性乳がんの一例．東北家族性腫瘍研究会．仙台．1月28日 (2012)
51. 石岡千加史．臨床試験に向けた体制構築．東北大学学内シンポジウム　新時代のメディカルサイエンス　新プロジェクトと組織改編．仙台．1月31日 (2012)
52. 石岡千加史．がん治療におけるBone Managementの意義．第5回福島県がんと骨病変研究会．郡山．2月24日 (2012)
53. 杉山俊輔，下平秀樹，岡田佳也，塩野雅俊，吉田こず恵，高橋信，角道祐一，秋山聖子，千葉奈津子，森隆弘，加藤俊介，石岡千加史．GISTに対する分子標的治療薬投与症例の検討．第45回制癌剤適応研究会．東京．3月2日 (2012)
54. 添田大司．胃がん、大腸がんについて知る．市民公開講座がんについて学ぶがん学＜事始め＞．秋田．3月25日 (2012)

【2010年度】

1. 加藤俊介，河合貞幸，高橋信，坂本康寛，工藤千枝子，高橋昌宏，井上正広，今井源，岡田佳也，石岡千加史．本邦における進行再発大腸癌化学療法の進歩についての後方視的解析．第107回内科学会．東京・国際フォーラム．一般演題．4月9日 (2010)
2. 石岡千加史，加藤俊介，下平秀樹，角道祐一，高橋信，大堀久詔，高橋雅信，秋山聖子，森隆弘，千葉奈津子．卒前教育における臨床腫瘍学講義の導入．第107回内科学会．東京．一般演題．4月10日 (2010)
3. 下平秀樹，高橋雅信，西條憲，添田大司，小峰啓吾，石岡千加史．家族性大腸癌の遺伝子解析と臨床像．第107回日本内科学会．東京．一般演題．4月11日 (2010)
4. 石岡千加史．固形腫瘍を標的とする抗体療法．第107回日本内科学会．東京．シンポジウム3．4月11日 (2010)
5. 石岡千加史．消化器癌薬物療法の最近の話題．第12回十勝消化器癌化学療法懇話会．帯広．特別講演　演者．4月16日 (2010)
6. 加藤俊介．S-1/CPT-11併用療法（S-1 2週投与1週休薬 d3-16 CPT-11 d1法） PhaseⅠ/Ⅱstudy‒ T-CORE regimen ‒．大腸癌 DIF MEETING 2010 ．東京．4月17日 (2010)
7. 加藤俊介．TS-1/CPT-11併用療法（TS-1 2週投与1週休薬 d3-16、CPT－11 d1法)PhaseⅠ/Ⅱstudy-T-CORE regimen-．大腸癌 DIF MEETING 2010．東京．症例報告．4月17日 (2010)
8. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩．第15回日本癌学会市民公開講座．仙台．講演．5月16日 (2010)
9. 石岡千加史．最新のがん薬物療法の進歩と課題．東北薬科大学　第16回生涯教育講演会．仙台．特別講演．6月12日 (2010)
10. 加藤俊介．教育講演　ASCO2010のトッピクス．第11回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．教育講演．6月19日 (2010)
11. 加藤俊介．大腸がん．第1回北東北・東北がんプロ合同勤務医セミナー．盛岡．講演．6月27日 (2010)
12. 坂本康寛．縦隔・腹部リンパ節転移を伴う胃原発clear cell carcinomaに対し、S-1+CDDPが奏効した一例．第2回日本臨床腫瘍学会東北地区専門医会．盛岡．症例検討会．6月27日 (2010)
13. 秋山聖子．原発不明癌による骨髄癌腫症に対してｗPTX療法が症状緩和に有効であった一例．第２回日本臨床腫瘍学会東北地区専門医会．盛岡．症例検討．6月27日 (2010)
14. 松澤綾子，菅野新一郎，柏木利佐，柵木絵美子，柴田峻，古川裕美子，石岡千加史，安井明，千葉奈津子．家族性乳癌関連分子BARD1に結合する新規タンパク質の機能解析．第134回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般演題．7月3日 (2010)
15. 岡田佳也，加藤俊介，工藤千枝子，小峰啓吾，石岡千加史．分子標的治療薬導入による大腸癌治療の発展．第14回日本がん分子標的治療学会学術集会．東京．ポスターセッション．7月8日 (2010)
16. 小峰啓吾，添田大司，石岡千加史．健常人におけるFCGR2AとFCGR3Aの遺伝子多型頻度の解析．第14回日本がん分子標的治療学会学術集会．東京．ワークショップ．7月8日 (2010)
17. 下平秀樹，高橋信，大堀久詔，角道祐一，加藤俊介，石岡千加史．悪性末梢性神経鞘腫を併発した神経線維症の2例．第16回日本家族性腫瘍学会学術集会．新潟．一般口演．7月9日 (2010)
18. 下平秀樹，高橋信，大堀久詔，角道祐一，加藤俊介，石岡千加史．悪性末梢性神経鞘腫を併発した神経線維症の2例．日本家族性腫瘍学会．新潟．7月9日 (2010)
19. 岡田佳也．Aprepitantによる遷延性嘔吐に対する効果．イメンド発売記念講演会in宮城．仙台．一般演題．7月10日 (2010)
20. 下平秀樹，西條憲，石岡千加史．内科領域で見落としやすい家族性腫瘍．第16回日本家族性腫瘍学会学術集会．新潟．シンポジウム．7月10日 (2010)
21. 加藤俊介．Session1　大腸がんの最新の化学療法　ASCO2010報告．がん薬物療法　最新の話題とチーム医療．仙台．7月24日 (2010)
22. 石岡千加史．大腸癌の薬物療法と分子マーカー．第12回仙北消化器疾患研究会．仙台．業績集より．7月28日 (2010)
23. 太田洋充，千葉茂樹，大河内眞也，宮内栄一，海老名雅仁，貫和敏博，秋山聖子，渡辺みか．神経膠芽腫に続発した胸腔原発血管腫の1例．第36回日本呼吸器内視鏡学会東北支部会．仙台．7月31日 (2010)
24. 石岡千加史．がん薬物療法の支援療法．磐井地区学術講演会．一関．特別講演．9月3日 (2010)
25. 石岡千加史．日本における腫瘍内科の現状と問題点―腫瘍内科の役割―．第8回近畿 Medical Oncology 研究会．大阪．特別講演．9月10日 (2010)
26. 石岡千加史，南博信，根来俊一，武田晃司，中川和彦，（司会）岡本勇．パネルディスカッション．第8回　近畿Medical Oncology 研究会．大阪．パネルディスカッション．9月10日 (2010)
27. 石岡千加史．分子標的治療薬の現在と未来．神戸大学薬剤部　日本病院薬剤師会がん専門薬剤師研修．神戸．業績集より．9月22日 (2010)
28. 千葉奈津子，松澤綾子，柵木絵美子，柏木梨佐，石岡千加史．BRCA1の点突然変異の相同組み換えへの影響．第69回日本癌学会学術総会．大阪．一般口演．9月22日 (2010)
29. 工藤千枝子，山越博幸，佐藤温子，大堀久詔，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．新規クルクミン類縁体はIRF/MUM1を標的として多発性骨髄腫に対する抗腫瘍効果をもたらす．第69回日本癌学会学術総会．大阪．一般口演．9月23日 (2010)
30. 高橋昌宏，角道祐一，坂本康寛，高橋信，加藤俊介，石岡千加史．DRAMはp53依存性アポトーシスの効果を増強する．第69回日本癌学会学術総会．大阪・リーガロイヤルホテル大阪．ポスター．9月23日 (2010)
31. 添田大司，下平秀樹，小峰啓吾，加藤俊介，森隆弘，角道祐一，大堀久詔，高橋信，坂本康寛，鈴木貴夫，安田勝洋，石岡千加史．FcγR遺伝子多型とKRAS野生型の進行・再発大腸癌におけるcetuximabの治療効果．第69回日本癌学会学術総会．大阪．ポスター．9月23日 (2010)
32. 松澤綾子，魏雷震，柏木梨佐，柵木絵美子，石岡千加史，安井明，千葉奈津子．中心体と細胞質分裂を制御する新規BARD1結合分子の同定．第69回日本癌学会学術総会．大阪．ポスター．9月24日 (2010)
33. 森本哲，島崎千尋，高橋聡，吉川浩平，黒田梨恵，脇田久，小林裕，金兼弘和，秋山聖子，今宿晋作．JLSG-02に登録された成人例の多病変型ランゲルハウス細胞組織球症(LCH)の中間報告．第72回日本血液学会総会．横浜．臨床血液，51巻9号，1078，2010．9月24日 (2010)
34. 石岡千加史．外来化学療法の在り方　現状と課題．岩手県立中央病院　一般・消化器外科分科会．盛岡．特別講演講師．10月15日 (2010)
35. 石岡千加史．分子診断に基づく個別化治療の実現とそのための課題．国立がん研究センター講演会．東京．講演会講師．10月19日 (2010)
36. 角道祐一．当院における外来化学療法の現状．石巻がん化学療法セミナー．石巻．セミナー一般講演．10月22日 (2010)
37. 下平秀樹，森隆弘，角道祐一，高橋信，大堀久詔，秋山聖子，坂本康寛，高橋昌宏，添田大司，工藤千枝子，吉田こず恵，塩野雅俊，高橋雅信，加藤俊介，石岡千加史．東北大学病院化学療法カンファレンスの現状と課題．第48回日本癌治療学会学術集会．京都．口演．10月28日 (2010)
38. 加藤俊介，森隆弘，柴田浩行，下平秀樹，角道祐一，大塚和令，高橋信，高橋雅信，大堀久詔，秋山聖子，佐々木巌，古山美智子，本間とし子，原沙絵，石岡千加史．東北大学病院腫瘍内科のセカンドオピニオン外来の現状と役割．第48回日本癌治療学会学術集会．京都．ワークショップ．10月28日 (2010)
39. 高橋義和，二井谷友公，山口茂夫，秋山聖子，藤坂泰之，蒲生真紀夫．塩酸ゲムシタビン（GEM)による二次療法が奏功した原発不明がん・腹膜播種の1例．第48回日本癌治療学会学術集会．京都．ポスター．10月28日 (2010)
40. 佐藤亜希，遠藤真理，本田弘，中島繁美，小野寺香代，下平秀樹，山内淳一郎，中堀昌人，菅原俊一．当院における外来化学療法センターの現状と問題点　薬剤師の立場から．第48回日本癌治療学会学術集会．京都．ポスター．10月28日 (2010)
41. 秋山聖子，加藤俊介，木皿重樹，大桐規子，高橋克司，久道周彦，森隆弘，下平秀樹，石澤賢一，井上彰，大槻健郎，角道祐一，我妻恭行，眞野成康，石岡千加史．東北大学化学療法センターの現状と問題点　取り組み紹介と今後の課題．第48回日本癌治療学会学術集会．京都．ポスター．10月28日 (2010)
42. 添田大司，下平秀樹，小峰啓吾，加藤俊介，森隆弘，角道祐一，大堀久詔，高橋信，秋山聖子，鈴木貴夫，蒲生真紀夫，渡辺みか，岩間憲行，鈴木博義，石岡千加史．大腸癌における抗EGFR抗体薬のバイオマーカー　EGFRシグナル伝達因子検索の意義．第48回日本癌治療学会学術集会．京都．シンポジウム．10月29日 (2010)
43. 石岡千加史．質の高いがん薬物療法の実践．気仙沼地区癌化学療法講演会．宮城．業績集より．11月8日 (2010)
44. 添田大司．進行再発結腸・直腸癌における抗EGFR抗体薬の分子マーカー．第10回東北がん分子標的治療研究会．仙台．一般演題．11月26日 (2010)
45. 加藤俊介．大腸がんを知ろう！　治療．ドクターリサーチみやぎ健康セミナー大腸がん．仙台．市民公開講座講師．12月5日 (2010)
46. 石岡千加史．大腸がんの薬物療法について．ドクターリサーチみやぎ健康セミナー大腸がん．仙台．市民公開講座講師．12月5日 (2010)
47. 石岡千加史．がん患者の支持療法．おきたま化学療法セミナー．山形．講演．12月6日 (2010)
48. 小峰啓吾，石岡千加史． FCGR2AとFCGR3Aの遺伝子多型と結腸直腸癌に対するcetuximabの治療効果に関する検討．第23回日本バイオセラピィ学会学術集会総会．大阪．一般演題．12月9日 (2010)
49. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩と課題．柴田郡医師会講演会．宮城．特別講演．12月10日 (2010)
50. 加藤俊介．最新のがん薬物療法　海外学会報告から．第4回冬のがん薬物療法セミナー．蔵王．12月11日 (2010)
51. 吉田こず恵，石岡千加史．進行再発大腸癌の術後化学療法中に深部静脈血栓症、肺梗塞及び硬膜外血腫を合併した一例．第3回抗凝固療法セミナー．仙台．症例提示．12月16日 (2010)
52. 杉山俊輔，下平秀樹，塩野雅俊，吉田こず恵，高橋信，大堀久詔，角道祐一，秋山聖子，森隆弘，加藤俊介，石岡千加史．切除不能進行胃癌を発症した神経線維腫症Ⅰ型の1例．第14回東北家族性腫瘍研究会．仙台．一般演題．1月22日 (2011)
53. 下平秀樹，添田大司，高橋信，大堀久詔，角道祐一，加藤俊介，石岡千加史．悪性末梢性神経鞘腫を併発した神経線維症の2例．第13回東北家族性腫瘍研究会．仙台．研究会．1月23日 (2011)
54. 加藤俊介．制吐剤ガイドラインとAprepitantの位置づけ．第3回食道癌集学的治療カンファレンス．仙台．講演Ⅰ．1月28日 (2011)
55. 工藤千枝子，山越博幸，大堀久詔，佐藤温子，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．新規クルクミン類緑体による抗腫瘍効果の増強とそのメカニズムの検討．第135回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般演題．1月28日 (2011)
56. 伊藤広道，菅野敦，有賀啓之，海野純，濱田晋，粂潔，菊田和宏，廣田衛久，正宗淳，朝倉徹，下瀬川徹，吉田こず恵，石岡千加史．EUS-FNAが診断及び治療方針決定に有用であった膵内分腫瘍の一例．第45回東北膵臓研究会．仙台．一般演題．2月4日 (2011)
57. 加藤俊介．消化器がんの化学療法レジメン～胃がん、大腸がん～．宮城県薬剤師会会員および病院薬剤師会会員の研修会「抗がん剤投与に対する話題」．仙台．講演．2月19日 (2011)
58. 石岡千加史．大腸がんの分子標的治療と分子マーカー．中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム　消化器がん化学療法　徳島セミナー．徳島．講演．2月26日 (2011)
59. 小峰啓吾．大腸癌の経時的エピジェネティクス解析による治療効果予測マーカーの開発．平成22年度加齢医学研究所研究助成金研究発表会．仙台．3月8日 (2011)
60. 石岡千加史．最近のがん診療と研究の動向　ーがん薬物療法を中心にー．東北大学病院化学療法センターセミナー．仙台．業績集より．3月8日 (2011)
61. 高橋昌宏，加藤俊介，森隆弘，下平秀樹，秋山聖子，角道祐一，高橋信，吉田こず恵，塩野雅俊，鈴木貴夫，安田勝洋，石岡千加史．Cetuximabに治療抵抗性となった後にpanitumumabを投与したKARAS野生型の進行再発大腸癌における治療効果、有害事象の検討．第44回制癌剤適応研究会．熊本．一般演題．3月11日 (2011)
62. 杉山俊輔，高橋信，加藤俊介，森隆弘，千葉奈津子，下平秀樹，秋山聖子，角道祐一，大堀久詔，吉田こず恵，塩野雅俊，石岡千加史．進行再発胆道癌患者にgemcitabine(GEM)+cisplatin(CDDP)療法を施行した6症例． 第44回制癌剤適応研究会．熊本．3月11日 (2011)

【2009年度】

1. 添田大司．治癒切除不能な進行・再発大腸癌におけるKRASおよびBRAF遺伝子変異検索．第2回大腸癌治療ガイドライン講座　実践編．仙台．口演．4月17日 (2009)
2. 石岡千加史．各専攻および各種大学院プログラムの説明（がんプロフェッショナル養成プラン）．東北大学大学院医学系研究科　大学院説明会．仙台．5月9日 (2009)
3. 石岡千加史．固形がんの治療と分子マーカー．金沢医科大学大学院医学系研究科　第3回医学研究セミナー．金沢．セミナー講師．5月22日 (2009)
4. 高橋雅信，下平秀樹，渡辺みか，古川洋一，中村祐輔，石岡千加史．MSH２のintron5のsplice donor site に変異を認めたHNPCCの一家系．第15回日本家族性腫瘍学会学術集会．東京．示説．6月12日 (2009)
5. 下平秀樹．社内講演会．ブリストルマイヤーズ社内講演会．仙台．社内講演会講師．6月23日 (2009)
6. 高橋雅信．当院化学療法センターにおけるチーム医療の実践の現状．第2回置賜乳腺ネットワーク．米沢．6月23日 (2009)
7. 添田大司，下平秀樹，加藤俊介，大塚和令，大堀久詔，石岡千加史．治癒切除不能な進行・再発大腸癌に対しKRASおよびBRAF遺伝子変異解析を行った症例の治療成績の検討．第13回日本がん分子標的治療学会学術集会．徳島．ワークショップ．6月25日 (2009)
8. 工藤千枝子，佐藤温子，大堀久詔，石岡千加史，柴田浩行．新規クルクミン類縁体のアポトーシス誘導能とその標的分子に関する研究．第13回日本がん分子標的治療学会学術集会．徳島．ポスター．6月26日 (2009)
9. 加藤俊介．基調講演．第2回東北大学病院　市民公開講座　消化器病から市民を守る．仙台．基調講演演者．6月28日 (2009)
10. 工藤千枝子，石岡千加史，柴田浩行．新規クルクミン類縁体における癌転移浸潤能の抑制効果．第１８回日本がん転移学会学術集会・総会．旭川．ポスター．7月23日 (2009)
11. 加藤俊介．切除不能大腸がんの治療戦略－1st Line 2ndLineの考え方-．講演会　がん薬物療法　最新の話題とチーム医療．仙台．講演演者．7月25日 (2009)
12. 高橋雅信．がん薬物療法実践研修紹介．講演会　がん薬物療法　最新の話題とチーム医療．仙台．事例発表．7月25日 (2009)
13. 高橋信．乳がん、2008年度専門医海外派遣報告．（第１回）日本臨床腫瘍学会　東北地区専門医会　若手医師のための臓器別セミナー．仙台．講演．7月25日 (2009)
14. 石岡千加史．大腸癌治療の分子マーカー．宮城大腸癌セミナー．仙台．特別講演．8月1日 (2009)
15. 石岡千加史．分子標的治療とチーム医療．東北薬剤師セミナー　これからの分子標的治療と患者コミュニケーション．仙台．業績集より．8月23日 (2009)
16. 西條憲，加藤俊介，森隆弘，下平秀樹，秋山聖子，角道祐一，高橋信，大堀久詔，高橋雅信，坂本康寛，高橋昌宏，添田大司，工藤千枝子，井上正広，今井源，河合貞幸，小峰啓吾，岡田佳也，石岡千加史．３次治療以降でセツキシマブ、イリノテカン併用療法が奏功したKRAS野生型進行直腸癌の２症例．第36回東北・大腸癌研究会．福島．9月11日 (2009)
17. 石岡千加史．癌化学療法からがん薬物療法へ．癌化学療法研究分野開講40周年記念講演会．仙台．9月26日 (2009)
18. 森隆弘，木村真，永瀬浩喜．食道癌患者におけるAURKAの機能的SNPｓの臨床病理的検討．第68回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．10月1日 (2009)
19. 鳴瀬弘，金柱憲，下平秀樹，高橋雅信，石岡千加史，古川洋一．日本のHNPCC患者におけるTACSTD1の検出．第68回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．10月1日 (2009)
20. 坂本康寛，加藤俊介，安田勝洋，今井源，河合貞幸，石岡千加史．野生型p53および変異型p53のアポトーシスとオートファジー誘導能の比較．第68回日本癌学会学術総会．横浜．オーラルセッション．10月2日 (2009)
21. 坂本康寛，加藤俊介，安田勝洋，今井源，河合貞幸，石岡千加史．野生型p53および変異型p53のアポトーシスとオートファジー誘導能の比較（Comparison of apotosis and autophagy　inducible abilities of wild type p53 and mutant p53s)．第68回日本癌学会総会．横浜．口頭．10月2日 (2009)
22. 下平秀樹，添田大司，小峰啓吾，高橋雅信，石岡千加史．進行大腸癌におけるEGFR関連シグナル伝達と抗EGFR抗体薬の感受性．第68回日本癌学会学術総会．横浜．インターナショナルセッション．10月3日 (2009)
23. 工藤千枝子，山越博幸，佐藤温子，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．合成新規クルクミン類縁体の抗腫瘍活性に関する評価-アポトーシス誘導能および転移浸潤抑制能について．第68回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．10月3日 (2009)
24. 千葉奈津子，魏雷震，田中亀代次，安井明，石岡千加史．転写と共役したDNA修復においてBRCA１がコケイン症候群CSB蛋白をユビキチン化する．第68回日本癌学会学術総会．横浜．オーラルセッション．10月3日 (2009)
25. 加藤俊介．EBMに基づくチーム医療－コンセンサス作りの応用と実践．第47回日本癌治療学会学術集会．横浜．シンポジウム14　明日からのがんチーム医療の展開－エビデンスに基づくコンセンサス作りの応用と実践．10月23日 (2009)
26. 小峰啓吾，大塚和令，加藤俊介，森隆弘，下平秀樹，角道祐一，高橋信，高橋雅信，大堀久詔，西條憲，今井源，井上正広，河合貞幸，石岡千加史．当科におけるGIST治療の検討．第47回日本癌治療学会学術集会．横浜．ポスター．10月23日 (2009)
27. 石岡千加史．がん薬物療法専門医の養成：東北がんプロフェッショナル養成プラン．第47回日本癌治療学会学術集会．横浜．特別企画シンポジウム1-Part2がんプロフェッショナルの検証と提言～2年間を振り返る．10月23日 (2009)
28. 石岡千加史．地方のコメディカル教育．第47回日本癌治療学会学術集会．横浜．ワークショップ８コ・メディカル教育．10月23日 (2009)
29. 添田大司，下平秀樹，高橋雅信，小峰啓吾，加藤俊介，森隆弘，角道祐一，大堀久詔，高橋信，渡辺みか，石岡千加史．当院における進行・再発大腸癌に対するKRAS遺伝子解析の実際．第47回日本癌治療学会学術集会．横浜．示説50（大腸・肛門　臨床・基礎研究）．10月23日 (2009)
30. 土屋雅美，伊藤千晶，菊池聡，赤坂和哉，木皿重樹，久道周彦，眞野成康，加藤俊介，石岡千加史，大桐規子．外来がん化学療法におけるレジメン別患者用説明書の有用性．第47回日本癌治療学会総会．横浜．10月23日 (2009)
31. 石岡千加史，高橋信，添田大司，下平秀樹．仮説に基づくマーカーと仮説に基づかないマーカー．第47回日本癌治療学会学術集会．横浜．シンポジウム20　がんのバイオマーカーと分子標的薬．10月24日 (2009)
32. 石岡千加史．がん薬物療法の最新の話題．中嶋病院医師友の会．仙台．特別講演．11月2日 (2009)
33. 石岡千加史．がんの診断・治療と疾患オミックス．第12回シンポジウム　ゲノム創薬フォーラム．東京．シンポジウム講演．11月9日 (2009)
34. 石岡千加史．最近の胃癌薬物療法の進め方．第503回八戸胃腸研究会．八戸．特別講演．11月18日 (2009)
35. 石岡千加史．分子標的治療薬．日本耳鼻咽喉科学会　第23回日本専門医講習会．仙台．セミナー．11月22日 (2009)
36. 河合貞幸．当科における大腸癌の分子標的薬剤導入後の治療成績（後方視的解析）．第9回東北がん分子標的治療研究会．仙台．一般演題．11月27日 (2009)
37. 石岡千加史．がん薬物療法と分子マーカー．第１回北海道臨床腫瘍研究会．札幌．特別講演演者．11月28日 (2009)
38. 石岡千加史．がん薬物療法の進歩．第3回冬のがん薬物療法セミナー．山形．業績集より．12月5日 (2009)
39. 角道祐一．腫瘍内科の魅力について考える　東北大学病院を例に．第3回冬のがん薬物療法セミナー．山形．セミナー講師．12月6日 (2009)
40. 石岡千加史．がん薬物療法と戦略的がん研究への期待．文部科学省　科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会ライフサイエンス委員会　がん研究戦略作業部会（第3回）．東京．業績集より．12月14日 (2009)
41. 工藤千枝子，山越博幸，佐藤温子，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史，岩渕弘治，柴田浩行．新規クルクミン類縁体における抗腫瘍効果の検討．東北大学大学院医学系研究科ルネサンス計画事業．仙台．ポスター．1月9日 (2010)
42. 小峰啓吾，添田大司，下平秀樹，石岡千加史．切除不能進行大腸癌に対するcetuximab投与におけるFcyRⅡaとFcyRⅢaの遺伝子多型との関連．東北大学大学院医学系研究科ルネサンス計画事業　第3回リトリート大学院生研究発表会．仙台．ポスター（優秀ポスター賞）．1月9日 (2010)
43. 下平秀樹，添田大司，高橋信，大堀久詔，角道祐一，加藤俊介，石岡千加史．悪性末梢性神経鞘腫を併発した神経線維症の2例．第13回東北家族性腫瘍研究会．仙台．一般演題．1月23日 (2010)
44. 坂本康寛，加藤俊介，安田勝洋，今井源，河合貞幸，佐藤温子，石岡千加史．ヒト悪性膠芽腫細胞株SF126のp53依存性細胞増殖抑制におけるオートファジーによる細胞死の寄与．第133回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般演題．1月29日 (2010)
45. 加藤俊介．がんの最新薬物療法（大腸癌）．がん臨床研究「がん医療均てん」事業　がん医療均てん研修会　がん治療新時代（根治をめざす放射線・薬物療法）．山形．2月6日 (2010)
46. 岡田佳也，加藤俊介，森隆弘，下平秀樹，秋山聖子，角道祐一，高橋信，大堀久詔，石岡千加史．分子標的治療薬導入による大腸癌治療の発展．第43回制癌剤適応研究会．仙台．一般演題．3月12日 (2010)
47. 高橋信，井上正広，石田孝宣，大内憲明，笹野公伸，石岡千加史，福井崇史，権藤延久，横山士郎，森谷卓也，野水整，角川陽一郎．乳がんの予後予測バイオマーカー開発と臨床応用へ向けた取り組み．第43回制癌剤適応研究会．仙台．一般演題．3月12日 (2010)
48. 添田大司，下平秀樹，小峰啓吾，加藤俊介，森隆弘，角道祐一，大堀久詔，高橋信，秋山聖子，渡辺みか，鈴木貴夫，石岡千加史．進行・再発大腸癌におけるcetuximabの治療効果予測因子（KRAS、BRAFおよびPIK3CA遺伝子変異）の解析．第43回制癌剤適応研究会．仙台．シンポジウム．3月12日 (2010)
49. 岡田佳也，坂本康寛，大堀久詔，高橋信，角道祐一，秋山聖子，下平秀樹，森隆弘，加藤俊介，石岡千加史．軟部肉腫に対するAIM療法の効果と安全性に関する後ろ向き解析．第8回日本臨床腫瘍学会学術集会．東京．一般口演．3月18日 (2010)
50. 添田大司，下平秀樹，小峰啓吾，加藤俊介，森隆弘，角道祐一，大堀久詔，高橋信，秋山聖子，渡辺みか，石岡千加史．進行・再発大腸癌におけるKRAS、BRAFおよびPIK3CA遺伝子変異解析とcetuximabの治療効果．第8回日本臨床腫瘍学会学術集会．東京・東京ビッグサイト．一般口演．3月19日 (2010)
51. 高橋信．抗がん剤治療の展望と課題．市民公開講座「知っておきたい抗がん剤治療」．仙台．3月20日 (2010)
52. 石岡千加史．まとめ．市民公開講座「知っておきたい抗がん剤治療」．仙台．3月20日 (2010)

【2008年度】

1. 松本寛，加藤健，白尾國昭，加藤俊介，土井俊彦，大津敦，水沼信之，畠清彦，田村孝雄，仁科智裕，長島文夫，馬場英司，小松嘉人，植松宏之，杉原健一，戸井雅和，南博信，西條長宏．Bevacizumab(BV)+FOLFOX4療法の進行・再発結腸・直腸癌を対象とした安全性確認試験．日本外科学会．長崎．5月15日 (2008)
2. 増子さつき，高橋信，石田孝宣，大内憲明，森谷卓也，笹野公伸，野水整，角川陽一郎，石岡千加史．マルチプレックスRT-PCR法を用いた新しい乳癌予後予測診断法の開発．第5回東北大学バイオサイエンスシンポジウム．仙台．ポスター．5月19日 (2008)
3. 工藤千枝子，山越博幸，佐藤温子，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．新規クルクミン類縁体における抗腫瘍効果について．第12回がん分子標的治療研究会総会．東京．ポスター．6月27日 (2008)
4. 下平秀樹，高橋雅信，添田大司，石岡千加史．MutYH遺伝子変異の機能評価．第19回日本消化器癌発生学会総会．大分．ミニシンポジウム．8月28日 (2008)
5. 増子さつき，高橋信，森谷卓也，石田孝宣，笹野公伸，大内憲明，石岡千加史．A new method for classifying breast cancers by gene expression profile of TP53 status in multiplex RT-PCR．第9回文部科学省特定領域研究「がん」5領域　若手研究者ワークショップ．長野．Oral Session．9月4日 (2008)
6. 今井源，加藤俊介，柴田浩行，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，大堀久詔，高橋信，高橋雅信，坂本康寛，高橋昌宏，添田大司，工藤千枝子，西條憲，井上正広，河合貞幸，小峰啓吾，石岡千加史．当科におけるFOLFOX・FOLFIRI療法施行大腸癌症例に対するS-1単剤投与治療成績．第35回東北・大腸癌研究会プログラム．秋田．一般演題．9月26日 (2008)
7. 増子さつき，高橋信，石田孝宣，大内憲明，森谷卓也，笹野公伸，野水整，角川陽一郎，石岡千加史．Multiplex RT-PCR法を用いた乳癌予後予測遺伝子診断の開発．第16回乳癌学会学術総会．大阪．一般演題（口演）．9月27日 (2008)
8. 石岡千加史．分子標的薬の概要と最近のトレンド．第9回よこはま乳癌シンポジウム．横浜．講演．10月11日 (2008)
9. 石岡千加史．パネルディスカッション・がんプロフェッショナル養成プランの展望-化学療法の立場から．日本放射線腫瘍学会第21回学術大会．札幌．パネリスト　．10月18日 (2008)
10. 安田勝洋，加藤俊介，坂本康寛，渡部剛，増子さつき，佐藤温子，角道祐一，石岡千加史．p53の細胞内局在が細胞周期とアポトーシス誘導能に及ぼす影響に関する研究
11. 下平秀樹，添田大司，高橋雅信，石岡千加史．MutY欠損大腸菌を用いたヒトMYH遺伝子変異の機能評価　Functional evaluation of MYH variations using MutY deficient E.coli．第67回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月28日 (2008)
12. 千葉奈津子，魏雷震，蘭利，佐竹正延，安井明，石岡千加史．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1の紫外線損傷への集積　BRCA1 accumulation of at the site of local UV irradiation．第67回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月28日 (2008)
13. 工藤千枝子，山越博幸，佐藤温子，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．新規クルクミンアナログにおける構造機能相関の解析　Analyses of structure-function relationship of new curcumin analogues.　第67回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月29日 (2008)
14. 佐藤温子，山越博幸，工藤千枝子，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．新規クルクミン誘導体によるCOX2発現抑制と抗腫瘍効果に関する検討　More potent reregulation of COX-2expression with new curcmin analogue．第67回日本癌学会学術総会．名古屋．ワークショップ．10月29日 (2008)
15. 柴田浩行，山越博幸，佐藤温子，大堀久詔，角道祐一，工藤千枝子，石岡千加史，岩渕好治．新規クルクミン類縁体化合物の担癌マウスにおける抗腫瘍活性　Anti-tumor activity of newly synthesized curcumin analogues in vivo.　第67回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月29日 (2008)
16. 石岡千加史，下平秀樹，高橋雅信，加藤俊介．遺伝子変異データベースにおける機能診断データの有用性　Utility of functional information of genetic variants in locus-specific mutation detabases.第67回日本癌学会学術総会．名古屋．シンポジウム．10月29日 (2008)
17. 増子さつき，高橋信，三浦康，唐澤秀明，佐々木巌，石岡千加史．マルチプレックスRT-PCR法を用いた新規大腸癌分子診断法の開発　New method using Multiplex Rt-PCR is useful to determine expression profile of gene set of colorectal cancer．第67回日本癌学会学術総会．名古屋．ポスター．10月29日 (2008)
18. 石岡千加史．東北がんプロフェッショナル養成プランと大学、学科、職種および地域医療連携．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．シンポジウム12がんプロフェッショナル養成プランについて.　演者．10月31日 (2008)
19. 石岡千加史．乳癌予後予測マーカー開発における課題．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．シンポジウム4バイオマーカー研究：臨床から基礎への要望、基礎から臨床への要望．10月31日 (2008)
20. 石岡千加史．臨床試験実施ガイドライン－第3相試験を中心として－　今回の改訂の主眼．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．シンポジウム14臨床試験実施ガイドライン－第3相試験を中心として－．10月31日 (2008)
21. 加藤俊介，安藤秀明，宇野一，寺島雅典，斎藤聡，福島紀雅，吉岡孝志，柴田浩行，石岡千加史．切除不能結腸、直腸癌に対するFOLFIRI+bevacizumab併用療法とIRIS+bevacizumab併用療法の安全性確認試験．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．優秀演題（口演）．11月1日 (2008)
22. 加藤俊介，安藤秀明，宇野一，寺島雅典，斎藤聡，福島紀雅，吉岡孝志，柴田浩行，石岡千加史．切除不能結腸、直腸癌に対するFOLFIRI+bevacizumab併用療法とIRIS+bevacizumab併用療法の安全性確認試験．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．ポスター（優秀演題）．11月1日 (2008)
23. 高橋昌宏，加藤俊介，柴田浩行，森隆弘，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，大堀久詔，高橋雅信，坂本康寛，添田大司，工藤千枝子，井上正広，今井源，河合貞幸，小峰啓吾，西條憲，石岡千加史．Bevacizumab投与後に発症した消化管穿孔5症例の検討．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．示説．11月1日 (2008)
24. 高橋信，大塚和令，大堀久詔，高橋雅信，坂本康寛，高橋昌宏，添田大司，工藤千枝子，今井源，河合貞幸，小峰啓吾，井上正広，西條憲，角道祐一，下平秀樹，加藤俊介，森隆弘，柴田浩行，石岡千加史．進行再発大腸癌化学療法の進歩－自施設症例の後ろ向き研究．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．一般口演．11月1日 (2008)
25. 根本建二，阿部由直，池田健一郎，石岡千加史，池田卓，西條茂，齋藤聡，平山克，廣川誠，星宣次，望月泉，山崎繁．東北がんネットワークの試み．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．パネルディスカッション．11月1日 (2008)
26. 秋山聖子．当科におけるbevacizumab併用化学療法の現況．第46回日本癌治療学会総会．名古屋．示説05-15　大腸・肛門　Ｂevacizumab併用化学療法２．11月1日 (2008)
27. 椎葉健一，内藤剛，蒲生真紀夫，村川康子，石岡千加史．Ｑ＆Ａコーナー「あなたの疑問にお答えします」．河北メディカルセミナー「正しく知ろう！大腸がん治療の現在」．仙台．11月16日 (2008)
28. 添田大司．大腸癌における抗癌剤感受性予測のための分子マーカーの開発．第2回リトリート大学院生研究発表会．仙台．ポスター．12月6日 (2008)
29. 工藤千枝子，山越博之，佐藤温子，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．新規クルクミン類縁体における抗腫瘍効果．第2回リトリート大学院生研究発表会．仙台．ポスター（優秀ポスター賞）．12月8日 (2008)
30. 高橋雅信，添田大司，下平秀樹，石岡千加史．HNPCCの一大家族．第12回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般演題．1月24日 (2009)
31. 安田勝洋，加藤俊介，坂本康寛，渡部剛，増子さつき，佐藤温子，角道祐一，石岡千加史．細胞質局在型p53による転写とアポトーシス誘導の解析．第131回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般演題．1月30日 (2009)
32. 石岡千加史．東北がんプロフェッショナル養成プラン　東北大学における取り組みと課題．九州がんプロフェッショナル長崎大学・記念講演会．長崎．講演講師．2月4日 (2009)
33. 石岡千加史．がん薬物療法専門医の役割とその課題．第1回宮崎がんチーム医療セミナー．宮崎．特別講演3講師．2月14日 (2009)
34. 添田大司，下平秀樹，柴田浩行，森隆弘，加藤俊介，角道祐一，大塚和令，高橋信，高橋雅信，大堀久詔，石岡千加史．治癒切除不能な進行・再発大腸癌におけるKRAS・BRAF遺伝子変異検索．第42回制癌剤適応研究会．東京．一般演題(口演）．2月20日 (2009)
35. 石岡千加史．エビデンスに基づくがん薬物療法－胃癌・大腸癌を中心に．第187回日本内科学会東北地方会・日本内科学会東北支部第53回生涯教育講演会．仙台．講演講師．2月21日 (2009)
36. 大塚和令．東北大学病院腫瘍内科におけるGIST症例の検討．第9回仙台GISTカンファレンス．仙台．セッション２講師．2月28日 (2009)
37. 石岡千加史．薬物療法について．医療従事者研修　第4回　5大がんカンファレンス（東北労災病院がん診療委員会公開セミナー）．仙台．講演．3月9日 (2009)
38. 加藤誠之，大堀久詔，高橋雅信．FOLFOX療法中に間質性肺炎を来たした3例．第7回日本臨床腫瘍学会学術集会．名古屋．ポスター．3月20日 (2009)
39. 市川度，東風貢，目黒英二，柴田浩行，福井拓治，長瀬通隆，星野豊，安達実樹，萩原謙，高金明典，小林慎，竹内正弘，藤井雅志，中島聰總．進行再発大腸癌に対するFOLFOX４の臨床第Ⅱ相試験（JACCRO　CC-02）第1報．第7回日本臨床腫瘍学会学術集会．名古屋．一般口演．3月20日 (2009)
40. 石岡千加史．利益相反と臨床研究－日本臨床腫瘍学会における開示ルール．第7回日本臨床腫瘍学会学術集会．名古屋．利益相反管理委員会報告．3月20日 (2009)
41. 井上正広，加藤俊介，柴田浩行，森隆弘，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，高橋雅信，大堀久詔，西條憲，今井源，河合貞幸，小峰啓吾，石岡千加史．Sorafenibを投与した腎摘後の再発腎癌3症例の毒性プロフィール．第7回日本臨床腫瘍学会学術集会．名古屋．ポスター．3月21日 (2009)
42. 添田大司，下平秀樹，柴田浩行，加藤俊介，大塚和令，角道祐一，大堀久詔，高橋信，高橋雅信，石岡千加史．進行・再発大腸癌症例におけるKRAS遺伝子変異検索．第7回日本臨床腫瘍学会学術集会．名古屋．ポスター．3月21日 (2009)

【2007年度】

1. 下平秀樹，高橋雅信，安田勝洋，柴田浩行，森谷卓也，森谷宣皓，金子聰，古川洋一，中村祐輔，石岡千加史．典型的な家族集積を認めたHNPCCの一家系．第13回日本家族性腫瘍学会．高知．6月 (2007)
2. 柴田浩行，大堀久詔，角道祐一，佐藤温子，岩渕好治，石岡千加史．食品に由来する化合物の新規類縁体を用いた化学発癌予防．第13回日本家族性腫瘍学会学術集会．高知．シンポジウム(招聘講演演者）．6月15日 (2007)
3. 柴田浩行．マウス遺伝子工学的手法を用いた家族性大腸腺腫症と大腸癌発癌メカニズムに関する研究．第13回日本家族性腫瘍学会学術集会．高知．シンポジウム(招聘講演演者）．6月16日 (2007)
4. 吉岡孝志，他．胃(3）過去2年間の当科における手術不能進行再発胃癌に対する化学療法の選択の現状．第40回制癌剤適応研究会．横浜．6月23日．6月23日 (2007)
5. 下平秀樹，高橋雅信，石岡千加史．遺伝性非ポリポーシス大腸癌（HNPCC）の原因となる機能欠陥欠損検出．第13回日本家族性腫瘍学会．高知．6月16日 (2007)
6. 柴田浩行，大堀久詔，角道祐一，石岡千加史．新規クルクミン類縁体による大腸がん化学発がん予防効果について．第11回がん分子標的治療研究会総会．大阪．ポスター．7月6日 (2007)
7. 高橋信，柴田浩行，増子さつき，石田孝宣，森谷卓也，石岡千加史．TP53ステータスを予測する遺伝子発現プロファイルを用いた乳癌予後予測法の検討．第16回日本がん転移学会総会．富山．ポスター．7月9日 (2007)
8. 大堀久詔，柴田浩行，角道祐一，石岡千加史．新規curcumin類縁体による大腸がん発癌予防効果．2007年度がん若手ワークショップ．長野．ポスター．8月30日 (2007)
9. 加藤俊介．当科におけるベバシズマブ（アバスチン）の使用成績．第3回大腸癌治療ガイドライン講座．仙台．口演．9月14日 (2007)
10. 高橋昌宏，加藤俊介，吉岡孝志，柴田浩行，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，福井忠久，高橋信，大堀久詔，安田勝洋，坂本康寛，添田大司，工藤千枝子，石岡千加史．当科におけるbevacizumab+FOLFOX4療法施行症例の検討．第34回東北・大腸癌研究会イブニングセミナー．青森．口演．9月14日 (2007)
11. 石岡千加史．消化器癌診療ガイドラインの現況と諸問題（消化器病学会・消化器内視鏡学会・肝臓学会合同）．第49回日本消化器病学会大会（JDDW2007神戸）．神戸．シンポジウム3特別発言．10月18日 (2007)
12. 加藤俊介，吉岡孝志，蒲生真紀夫，柴田浩行，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，鈴木貴夫，石岡千加史．転移性大腸癌に対するエスワン・塩酸イリノテカン時間差併用療法第２相試験．第45回日本癌治療学会．京都．ポスター．10月25日 (2007)
13. 石岡千加史．分子標的薬剤の臨床-その他の分子標的薬-．第45回日本癌治療学会．京都．教育シンポジウム講師．10月25日 (2007)
14. 大塚和令，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，下平秀樹，角道祐一，高橋信，大堀久詔，安田勝洋，石岡千加史．当科での進行再発胃癌に対する化学療法の現況．第45回日本癌治療学会総会．京都．ポスター．10月25日 (2007)
15. 添田大司，柴田浩行，加藤俊介，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，福井忠久，高橋信，大堀久詔，安田勝洋，坂本康寛，高橋昌宏，工藤千枝子，石岡千加史．切除不能再発胆道癌・胆管細胞癌に対しGemcitabineを使用した14例の検討．第20回東北膵・胆道癌研究会．仙台．口演．10月27日 (2007)
16. 加藤俊介．当科における進行再発大腸癌に対するBevacizumab+FOLFOX4の治療成績．第7回東北がん分子標的治療研究会．仙台．一般演題口演．11月16日 (2007)
17. 高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．遺伝性非ポリポーシス性大腸癌家系におけるＭＬＨ1ミスセンス変異体の機能解析．第129回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般口演．1月25日 (2008)
18. 高橋雅信，古川洋一，下平秀樹，酒寄真人，森谷卓也，森谷宜皓，古田輝彦，金子聰，中村祐輔，石岡千加史．MLH1 intron9 の splice donor site に変異を認めたHNPCCの一家系．第11回東北家族性腫瘍研究会．仙台．一般演題．1月26日 (2008)
19. 門馬智之，野水整，石岡千加史，竹之下誠一，阿部力哉．東北地方における家族性大腸腺腫症の遺伝子診断．第11回東北家族性腫瘍研究会．仙台．研究会報告．1月26日 (2008)
20. 柴田浩行．パネルディスカッション・大学腫瘍内科の役割．第39回加齢医学研究所シンポジウム東北がんプロフェッショナル養成プラン（東北大学大学院医学系研究科）合同シンポジウム．仙台．パネリスト．2月8日 (2008)
21. 石岡千加史．最新の分子標的治療薬．第39回加齢医学研究所シンポジウム東北がんプロフェッショナル養成プラン（東北大学大学院医学系研究科）合同シンポジウム．仙台．講演演者．2月8日 (2008)
22. 石岡千加史．東北がんプロフェッショナル養成プラン．平成19年度大学教育改革プログラム合同フォーラム（基調講演・パネルディスカッション・分科会）．横浜．平成19年度「がんプロフェッショナル養成プラン」選定取組の概要及び選定理由の説明．2月9日 (2008)
23. 東北大学，山形大学，福島県立医科大学．東北がんプロフェッショナル養成プラン．平成19年度大学教育改革プログラム合同フォーラム（ポスターセッション）．横浜．ポスターセッション（高橋雅信、坂本康寛）．2月9日 (2008)
24. 石岡千加史．外来化学療法室の運用について-医師の立場から．福島県がん診療連携協議会研修教育部会主催講演会．福島．講演会．2月24日 (2008)
25. 高橋哉子，石田孝宣，新田サキ子，上原厚子，武田真恵，石岡千加史．大学病院化学療法センターにおけるチーム医療の現状．第5回日本乳癌学会東北地方会．仙台．一般演題．3月1日 (2008)
26. 高橋昌宏，加藤俊介，柴田浩行，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，福井忠久，高橋信，高橋雅信，添田大司，工藤千枝子，石岡千加史．当科におけるBevacizumab+FOLFOX4療法施行症例の検討．第41回制癌剤適応研究会．東京．一般演題（要望演題）．3月7日 (2008)
27. 高橋信，増子さつき，柴田浩行，石田孝宣，大内憲明，森谷卓也，笹野公伸，石岡千加史．遺伝子発現解析を用いた乳がん予後診断法の開発．第41回制癌剤適応研究会．東京．一般演題（要望演題）．3月7日 (2008)
28. 柴田浩行．東北大学病院外来化学療法センターの管理運営について―医師の立場から．北東北がんプロフェッショナル養成プラン/腫瘍センター合同セミナー．弘前．講演講師．3月14日 (2008)
29. 工藤千枝子，大塚和令，柴田浩行，加藤俊介，下平秀樹，角道祐一，高橋信，高橋雅信，安田勝洋，坂本康寛，高橋昌宏，添田大司，福井忠久，石岡千加史．CVD療法を施行し病勢進行を抑制することができた悪性褐色細胞腫の2例．第6回日本臨床腫瘍学会．福岡．ポスター．3月20日 (2008)
30. 加藤俊介，吉岡孝志，加藤健，白尾國昭，松本寛，土井俊彦，大津敦，永沼信之，畠清彦，田村孝雄，仁科智裕，長島文夫，馬場英司，小松嘉人，植竹宏之，Bevacizumab安全性確認試験共同研究グループ．Bevacizumab（BV）の進行・再発結腸・直腸癌を対象とした安全性確認試験．第6回日本臨床腫瘍学会．福岡．プレナリーセッション．3月21日 (2008)
31. 高橋昌宏，加藤俊介，吉岡孝志，柴田浩行，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，福井忠久，高橋信，高橋雅信，安田勝洋，坂本康寛，添田大司，工藤千枝子，石岡千加史．当科におけるBevacizumab+FOLFOX4療法施行の症例の検討．第6回日本臨床腫瘍学会．福岡．ポスター．3月21日 (2008)
32. 大堀久詔，高橋雅信，小笠原信敬，加藤誠之．５FU系単独療法から多剤併用療法へとシフトアップした進行・再発大腸癌症例の検討．第6回日本臨床腫瘍学会．福岡．ポスター．3月21日 (2008)
33. 添田大司，柴田浩行，加藤俊介，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，福井忠久，高橋信，高橋雅信，安田勝洋，坂本康寛，高橋昌宏，工藤千枝子，石岡千加史．切除不能再発胆道癌・胆管細胞癌に対しGemcitabineを使用した15例の検討．第6回日本臨床腫瘍学会．福岡．ポスター．3月21日 (2008)
34. 石岡千加史．分子標的療法総論について．がん薬物療法最先端医療講演会．札幌．講演講師．3月30日 (2008)

【2006年度】

1. 石岡千加史．大腸癌の化学療法(総合コメント）．Dr. Tournigand 招聘講演会．仙台．4月5日 (2006)
2. 佐々木常雄，久保田哲朗，石岡千加史．包括医療における化学療法．第92回日本消化器病学会総会．福岡．パネルディスカッション．4月22日 (2006)
3. 石岡千加史．化学療法のマネージメント．山形胃がん研究会．山形．研究会講演．4月22日 (2006)
4. 石岡千加史．外来化学療法室の運営と安全管理．外来化学療法マネジメント講演会．岩手．特別講演．5月18日 (2006)
5. 加藤俊介．大腸癌の持続5-FU療法におけるCVポート管理の実際．第3回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．講演．5月20日 (2006)
6. 加藤俊介．症例レポート作成．がん薬物療法専門医認定試験対策セミナー．仙台．口演．5月20日 (2006)
7. 吉岡孝志．面接試験対策．がん薬物療法専門医認定試験対策セミナー．仙台．口演．5月20日 (2006)
8. 柴田浩行．筆記試験対策．がん薬物療法専門医認定試験対策セミナー．仙台．口演．5月20日 (2006)
9. 石岡千加史．専門医制度概要．がん薬物療法専門医認定試験対策セミナー．仙台．口演．5月20日 (2006)
10. 大堀久詔，山越博幸，富澤正樹，澁谷正俊，角道祐一，高橋信，石岡千加史，岩渕好治，柴田浩行．化学発癌予防活性を有する食用有機化合物に由来する新規類縁体合成とそれらを用いた新しい癌薬物療法の開発．第3回東北大学バイオサイエンスシンポジウム．仙台．ポスター．5月29日 (2006)
11. 大堀久詔，柴田浩行，角道祐一，石岡千加史．活性強化した新規合成 crucumin 誘導体を用いた新しいがん薬物療法の可能性．第10回がん分子標的治療研究会総会．東京．一般口演．6月15日 (2006)
12. 小松嘉人，斎藤聡，高金明典，高橋賢一，寺島雅典，吉岡孝志．北日本のオピニオン Dr によるより適切な大腸癌標準的化学療法啓蒙のための座談会．東京．座談会→別刷発行．6月16日 (2006)
13. 下平秀樹，高橋雅信，石岡千加史．遺伝性非ポリポーシス大腸癌(HNPCC)の原因となる機能欠損．第12回日本家族性腫瘍学会シンポジウム．大阪．シンポジウム講演．6月17日 (2006)
14. 吉岡孝志．胃癌化学療法における知見．仙台胃癌化学療法勉強会．仙台．口演．6月21日 (2006)
15. 吉岡孝志．進行大腸癌の化学療法．The 7th Sendai Oncologist salon．仙台．特別講演．7月1日 (2006)
16. 山越博幸，澁谷正俊，大堀久詔，柴田浩行，岩渕好治．抗腫瘍活性食用植物成分をリードとする創薬化学研究．第41回天然化学座談会．北海道沙流郡．7月3日 (2006)
17. 石岡千加史．がん関連遺伝子の機能評価法の開発．第2回がん特定領域研究・領域4「がん診断と疫学」・領域5「がん治療」領域別研究発表会議．東京．口演．7月5日 (2006)
18. 石岡千加史．化学療法のマネジメント－医師の立場から－．第3回宮城県北TS-1講演会．大崎．特別講演．7月22日 (2006)
19. 石岡千加史．大腸癌の化学療法．白石市医師会学術講演会．白石．学術講演．7月26日 (2006)
20. 石岡千加史．化学療法のマネジメント．第1回高知外来がん化学療法研究会．高知．特別講演．7月28日 (2006)
21. 北澤諭，中島敏，松永司，加藤俊介，石岡千加史，安井明．In situ可視化解析による癌抑制遺伝子産物p53のDNA損傷応答機構．日本放射線影響学会　第49回大会．札幌．ポスター．9月6日 (2006)
22. 大塚和令，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，千葉奈津子，下平秀樹，角道祐一，高橋信，大堀久詔，安田勝洋，坂本康寛，石岡千加史．当科における FOLFOX 療法の現況．第33回東北 ・大腸癌研究会．仙台．講演．9月15日 (2006)
23. 大堀久詔，加藤俊介，吉岡孝志，柴田浩行，酒寄真人，千葉奈津子，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，安田勝洋，坂本康寛，石岡千加史．当科における進行・再発大腸癌に対する mFOLFIRI 療法の治療成績．第33回東北・大腸癌研究会．仙台．講演．9月15日 (2006)
24. 門馬大輔，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，千葉奈津子，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，安田勝洋，坂本康寛，石岡千加史．mFOLFIRI 療法が著効している同時性多重癌（胃癌、横行結腸癌、直腸癌）術後多発リンパ節転移の1例．第33回東北・大腸癌研究会．仙台．講演．9月15日 (2006)
25. 吉岡孝志．消化管癌の化学療法．第152回東北外科集談会ランチョンセミナー．仙台．口演(集談会）．9月16日 (2006)
26. 石岡千加史．専門医からみた抗がん剤の適正使用について．ブリストル・マイヤーズ癌治療セミナー．盛岡．特別講演．9月22日 (2006)
27. 大堀久詔，柴田浩行，角道祐一，石岡千加史．高活性 curcumin 類縁体の in vivo における癌増殖抑制効果及び毒性に関する検討．第65回日本癌学会学術総会．横浜．一般口演．9月28日 (2006)
28. 渡部剛，加藤俊介，高橋信，中田英之，石田孝宣，大内憲明，石岡千加史．p53新規標的遺伝子 heat shock protein の同定とその転写制御の解析．第65回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月28日 (2006)
29. 魏雷震，千葉奈津子，蘭利，安井明，石岡千加史．リアルタイム分析による家族性乳癌原因遺伝子BRCA1のDNA損傷への集積．第65回日本癌学会学術総会．横浜．ポスター．9月30日 (2006)
30. 角道祐一，吉岡孝志，坂本康寛，安田勝洋，大堀久詔，高橋信，大塚和令，下平秀樹，千葉奈津子，加藤俊介，柴田浩行，石岡千加史．当科における進行食道癌（StageⅣ）の治療成績．第４４回日本癌治療学会総会．東京．ポスターセッション．10月18日 (2006)
31. 吉岡孝志，山浦玄悟，福田寛，石岡千加史．FDG-PETによる切除可能食道癌に対する化学放射線療法効果の早期診断の可能性．第44回日本癌治療学会総会．東京．ポスターセッション．10月18日 (2006)
32. 吉岡孝志．外来化学療法センターから化学療法センターへ－東北大学病院の取り組み．第44回日本癌治療学会総会　ランチョンセミナー．東京．ランチョンセミナー講演．10月19日 (2006)
33. 高橋信，柴田浩行，石田孝宣，大内憲明，森谷卓也，笹野公伸，石岡千加史．TP53ステータスを予測する遺伝子発現プロファイルを用いた乳癌予後予測の検討．第44回日本癌治療学会総会．東京．ポスターセッション．10月19日 (2006)
34. 石岡千加史．臨床腫瘍学の基礎知識：がん治療が共有すべき必須知識とは　がん治療の基礎的知識－化学療法概論－．日本癌治療学会　第12回教育セミナー．東京．教育講演．10月20日 (2006)
35. 石岡千加史．日本型チーム医療の現状と展望-地域がん診療における連携を含めて．第44回日本癌治療学会総会　シンポジウム．東京．パネルディスカッション．10月20日 (2006)
36. 石岡千加史．がん薬物療法のマネージメント．第10回北信癌化学療法談話会．長野．特別講演．10月27日 (2006)
37. 坂本康寛，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，千葉奈津子，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，大堀久詔，安田勝洋，石岡千加史．Gemcitabineにて長期PRが得られた胆管細胞癌の1例．第19回東北膵・胆道癌研究会．仙台．講演．10月28日 (2006)
38. 石岡千加史．がん医療の課題と展望、製薬企業への期待．中外オンコロジー・エグゼクティブ・セミナー．東京．招請講演．11月20日 (2006)
39. 高橋信，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，大塚和令，角道祐一，高橋雅信，安田勝洋，坂本康寛，石岡千加史．ハーセプチンが奏功した乳癌の2例．第6回東北がん分子標的治療研究会．仙台．一般演題．11月24日 (2006)
40. 吉岡孝志．消化器癌化学療法の現状と東北大学病院外来化学療法の取り組み．癌治療勉強会．仙台．勉強会講師．12月4日 (2006)
41. 石岡千加史．胃がんの薬物療法．平成18年度がん専門薬剤師研修事業講義研修「集中講座」．東京．教育講演．12月16日 (2006)
42. 吉岡孝志．大腸癌の薬物療法の最近－分子標的治療の役割－．第302回八戸地区薬剤師会薬学例会．青森．特別講演．1月18日 (2007)
43. 角道祐一．p53依存性転写活性化能およびアポトーシス誘導能の相関性に関する解析－Lack of Correlation between p53-Dependent Transcriptional Activity and the Ability to Induce Apoptosis among 179 Mutant p53s－．第127回加齢医学研究所集談会．仙台．記念講演．1月26日 (2007)
44. 魏雷震，千葉奈津子，蘭利，安井明，石岡千加史．リアルタイム分析による家族性乳癌原因遺伝子BRCA1のDNA損傷への集積．第127回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般口演．1月26日 (2007)
45. 増子さつき，酒寄真人，高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．家族性大腸腺腫症および多発性大腸ポリープ患者におけるSCアッセイを用いたＡＰＣ遺伝子診断．第10回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般演題．1月27日 (2007)
46. 高橋雅信，加藤俊介，坂本康寛，安田勝洋，高橋信，角道祐一，大塚和令，下平秀樹，千葉奈津子，加藤俊介，柴田浩行，吉岡孝志，石岡千加史．当科における膵癌に対するS-1療法の治療成績．第41回東北膵臓研究会プログラム．仙台．一般演題．2月9日 (2007)
47. 吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，千葉奈津子，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，高橋信，高橋雅信，安田勝洋，坂本康寛，石岡千加史．過去2年間の当科における手術不能進行再発胃癌に対する癌化学療法の選択の現状．第40回制癌剤適応研究会．横浜．一般演題．2月16日 (2007)
48. 吉岡孝志．当院における手術不能進行再発胃癌に対する外来化学療法の現況．第79回日本胃癌学会総会．名古屋．一般演題．3月1日 (2007)
49. 石岡千加史．化学療法とチーム医療．化学療法に関する講演会．山形．講師．3月1日 (2007)
50. 高橋雅信，大堀久詔，坂本康寛，安田勝洋，高橋信，角道祐一，大塚和令，下平秀樹，千葉奈津子，加藤俊介，柴田浩行，吉岡孝志，石岡千加史．当科における進行・再発大腸癌に対するmFOLFIRI療法の治療成績．第５回日本臨床腫瘍学会総会．札幌．ポスター．3月24日 (2007)
51. 坂本康寛，加藤俊介，吉岡孝志，柴田浩行，下平秀樹，千葉奈津子，大塚和令，角道祐一，高橋信，高橋雅信，安田勝洋，石岡千加史．切除不能再発胆道癌・胆管細胞癌に対しGemcitabineを使用した12例の検討．第５回日本臨床腫瘍学会総会．札幌．ポスター．3月24日 (2007)
52. 石岡千加史．教授として、多数の専門医育成、輩出をしている立場から．第5回日本臨床腫瘍学総会．札幌．パネルディスカッション(演者）．3月24日 (2007)
53. 大塚和令，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，千葉奈津子，下平秀樹，角道祐一，高橋信，高橋雅信，安田勝洋，坂本康寛，石岡千加史．当科における進行・再発大腸癌に対するFOLFOX療法の検討．第５回日本臨床腫瘍学会総会．札幌．ポスター．3月24日 (2007)

【2005年度】

1. 吉岡孝志．～外来化学療法の標準化と課題～　外来化学療法の運営とプロトコール管理．第1回東北臨床腫瘍セミナー．仙台．講演．5月21日 (2005)
2. 吉岡孝志．最近の消化器癌化学療法．第3回弘前TS-1 講演会．弘前．特別講演．6月11日 (2005)
3. 下平秀樹，高橋雅信，石岡千加史．HNPCC 家系で報告されたMLH1 変異によるPMS2-p73 複合体形成への影響．第11回日本家族性腫瘍学会学術集会．福島．シンポジウム．6月24日 (2005)
4. 菊地サエ子，佐久間威之，山田睦夫，片方直人，渡辺文明，野水整，酒寄真人，石岡千加史，河原正典，竹之下誠一．血縁者にBRCA保因者診断を実施した家族性乳癌の3家系．第11回日本家族性腫瘍学会学術集会．福島．ワークショップ．6月24日 (2005)
5. 高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．遺伝性非ポリポーシス性大腸癌(HNPCC) 家系におけるMLH1 遺伝子ミスセンス変異体の機能解析．第11回日本家族性腫瘍学会学術集会．福島．シンポジウム．6月24日 (2005)
6. 酒寄真人，千葉奈津子，河原正典，白石千子，武田元博，野水整，野口眞三郎，大内憲明，竹之下誠一，石岡千加史．家族性乳癌の遺伝子検査に関わる問題点．第11回日本家族性腫瘍学術集会．福島．ワークショップ．6月24日 (2005)
7. 酒寄真人．遺伝性乳癌の遺伝子検査．第11回日本家族性腫瘍学会学術集会．福島．公開シンポジウム．6月25日 (2005)
8. 石岡千加史．公開シンポジウム「癌の遺伝を考える」．第11回日本家族性腫瘍学会学術集会．福島．総括．6月25日 (2005)
9. 千葉奈津子，Leizhen W，Parvin J D，石岡千加史．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1 によりユビキチン化される新規標的分子とその機能診断法への利用．第11回日本家族性腫瘍学会学術集会．福島．ワークショップ．6月25日 (2005)
10. 石岡千加史．遺伝子解析と癌治療の近未来．第21回腫瘍循環病態研究会勉強会．仙台．特別講演．7月1日 (2005)
11. 大堀久詔，柴田浩行，角道祐一，高橋信，加藤誠之，石岡千加史．Curcumin 類縁体GO-035 における癌細胞増殖抑制効果増強とその作用機序に関する検討．第9回がん分子標的治療研究会総会．京都．ポスター．7月1日 (2005)
12. 石岡千加史．がん関連遺伝子の変異と機能評価　．秋田大学大学院医学系研究科・特別講義．秋田．特別講義．7月7日 (2005)
13. 石岡千加史．消化器癌化学療法の現況－2005－．平成17年度宮城県医師会医師研修講習会．古川．特別講演．7月29日 (2005)
14. 石岡千加史．外来化学療法のマネージメント．第2回宮城県北TS-1講演会．古川．特別講演．8月20日 (2005)
15. 石岡千加史．遺伝性乳癌・卵巣癌の遺伝子診断．日本家族性腫瘍学会第8回家族性腫瘍カウンセラー養成セミナー．東京．教育講演．8月26日 (2005)
16. 加藤俊介．東北大学病院における化学療法の標準化、パス化への取り組み．薬剤師のためのクリニカルパスセミナー(化学療法とクリニカルパス)．仙台．特別講演．9月3日 (2005)
17. 大塚和令，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，酒寄真人，千葉奈津子，下平秀樹，角道祐一，花田雅人，大堀久詔，高橋雅信，山浦玄悟，安田勝洋，石岡千加史．転移性大腸癌に対するFOLFOX療法使用経験－主に有害事象の検討－．第32回東北・大腸癌研究会．盛岡．口演．9月9日 (2005)
18. 柴田浩行，高野洋志，伊藤正紀，塩屋尚志，菅原稔，石岡千加史，野田哲生．ヒトAPC 遺伝子を導入したトランスジェニックマウスを用いたAPC 遺伝子への変異導入様式解析法．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ワークショップ．9月14日 (2005)
19. 大堀久詔，柴田浩行，角道祐一，高橋信，加藤誠之，石岡千加史．Curcumin 類縁体における癌細胞増殖抑制効果増強とその作用機序に関する検討．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ワークショップ．9月14日 (2005)
20. 渡部剛，高橋信，中田英之，加藤俊介，石田孝宣，大内憲明，石岡千加史．網羅的遺伝子発現解析を用いたp53依存性に転写抑制される遺伝子群の単離と、その転写抑制メカニズムの解明．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月14日 (2005)
21. 野水整，石岡千加史，竹之下誠一．双生児を含む血縁者にBRCA 保因者診断を実施した家族性乳癌の1家系．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月14日 (2005)
22. 角道祐一，柴田浩行，大塚和令，加藤俊介，石岡千加史．p53による転写活性化能とアポトーシス誘導能の相関性についての検討．第64回日本癌学会総会学術総会．札幌．ワークショップ．9月15日 (2005)
23. 高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．遺伝性非ポリポーシス性大腸癌（HNPCC)家系におけるMLH１ミスセンス変異体の機能解析．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ワークショップ．9月15日 (2005)
24. 高橋信，柴田浩行，石田孝宣，大内憲明，森谷卓也，笹野公伸，石岡千加史．乳癌におけるTP53変異の有無を予測する遺伝子発現プロファイルの検討．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ポスター．9月15日 (2005)
25. 下平秀樹，高橋雅信，石岡千加史．変異型MLH1タンパク質のPMS2-ｐ73複合体形成におよぼす影響．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ワークショップ．9月16日 (2005)
26. 千葉奈津子，魏雷震，石岡千加史．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1によるユビキチンされる新規標的基質の同定．第64回日本癌学会学術総会．札幌．ワークショップ．9月16日 (2005)
27. 吉岡孝志，酒寄真人，加藤誠之，加藤俊介，蒲生真紀夫，柴田浩行，千葉奈津子，下平秀樹，大塚和令，角道祐一，杉山克郎，石岡千加史．転移性大腸癌の対するエスワン・塩酸イリノテカン時間差併用療法第1相試験．第43回日本癌治療学会総会．名古屋．一般口演．10月25日 (2005)
28. 山浦玄悟，吉岡孝志，山口慶一，岩田錬，福田寛，石岡千加史．新規アミノ酸トランスポータートレーサーFMTのポジトロンCTによる抗癌剤治療効果評価への有用性に関する基礎的検討．第43回日本癌治療学会総会．名古屋．ポスター．10月25日 (2005)
29. 吉岡孝志，山浦玄悟，福田寛，石岡千加史．消化器癌の診断と抗癌剤治療効果判定におけるポジトロンCTの有用性．第43回日本癌治療学会総会．名古屋．一般口演．10月26日 (2005)
30. 千葉奈津子，吉岡孝志，酒寄真人，三上芳喜，大塚和令，加藤俊介，柴田浩行，角道祐一，大堀久詔，山浦玄悟，高橋雅信，石岡千加史．Paclitaxel/CDDP 療法が奏効した多発性肝転移を伴う AFP 生産 Barrett 食道癌の１例．第43回日本癌治療学会総会．名古屋．ポスター．10月26日 (2005)
31. 石岡千加史．大腸癌化学療法の実際．八戸市民病院研修医完成講座．八戸．講演(研修医公開講座）．11月9日 (2005)
32. 石岡千加史．癌化学療法の標準化．仙台消化器がんセミナー．仙台．特別講演．11月11日 (2005)
33. 石岡千加史．東北大学病院がんセンターについて．地域医療連携センター会議．仙台．宿題講演．11月24日 (2005)
34. 花田雅人．当科におけるmFOLFOX治療経験．Colorectal Cancer Symposium in Sendai．仙台．一般演題．12月9日 (2005)
35. 大堀久詔，柴田浩行，角道祐一，高橋信，加藤誠之，岩渕好治，石岡千加史．新規クルクミン類縁体合成による癌化学療法および化学発癌予防法の確立をめざして．第125回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．一般口演．1月27日 (2006)
36. 下平秀樹，高橋雅信，安田勝洋，柴田浩行，森谷卓也，森谷宜皓，金子聰，古川洋一，中村祐輔，石岡千加史．典型的な家族集積を認めたHNPCCの一家系．第9回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般演題．1月28日 (2006)
37. 酒寄真人，石岡千加史．MYH遺伝子に稀なSNPを同定した大腸腺腫症の1例．第9回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．一般演題．1月28日 (2006)
38. 千葉奈津子．家族性乳癌原因遺伝子BRCA１の機能解析．第9回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．特別講演．1月28日 (2006)
39. 石岡千加史．大腸癌化学療法の実際．がん化学療法に関する研修会．岐阜．研修会講師．2月9日 (2006)
40. 角道祐一，吉岡孝志，大塚和令，大堀久詔，高橋雅信，花田雅人，千葉奈津子，下平秀樹，酒寄真人，加藤俊介，柴田浩行，石岡千加史．当科における進行性食道癌(Ⅳb) に対する治療成績．第39回制癌剤適応研究会．福岡．一般演題(要望演題）．3月3日 (2006)
41. 山浦玄悟，吉岡孝志，安田勝洋，岩田錬，福田寛，石岡千加史．新規PETトレーサー O -〔18F〕Fluoromethly - L - Tyrosine を用いた癌化学療法の早期効果判定－ラットモデルによる基礎的検討－．第39回制癌剤適応研究会．福岡．一般演題(要望演題）．3月3日 (2006)
42. 石岡千加史．癌化学療法の現況と今後．平成17年度勤務医部会並びに講演会．盛岡．特別講演．3月4日 (2006)
43. 吉岡孝志，坂田優，高金明典，寺島雅典，関川浩司，蒲生真紀夫，三田地泰司，斎藤聡，石岡千加史．Phase Ⅰ trial of biweekly docetaxel and irinotecan in patients with inoperable or recurrent gastric cancer．第78回日本胃癌学会総会．大阪．（J-P Kim Session Oral）口演．3月10日 (2006)
44. 石岡千加史．外来治療室の実際．第4回日本臨床腫瘍学会総会．大阪．プレスセミナー(口演）．3月16日 (2006)
45. 石岡千加史，上田龍三，畠清彦．Q＆Aディスカッション「外来化療法の現状と展望－安全性確報の視点から－」．第4回日本臨床腫瘍学会総会プレスセミナー．大阪．3月16日 (2006)
46. 角道祐一，吉岡孝志，安田勝洋，大堀久詔，高橋雅信，山浦玄悟，大塚和令，花田雅人，下平秀樹，千葉奈津子，酒寄真人，加藤俊介，柴田浩行，石岡千加史．当科における進行食道癌（臨床病期Ⅳa） の治療成績．第4回日本臨床腫瘍学会総会．大阪．ポスター．3月18日 (2006)
47. 大塚和令，加藤俊介，吉岡孝志，柴田浩行，酒寄真人，千葉奈津子，下平秀樹，角道祐一，花田雅人，大堀久詔，高橋雅信，山浦玄悟，安田勝洋，石岡千加史．進行・再発大腸癌に対するFOLFOX療法使用経験．第4回日本臨床腫瘍学会総会．大阪．ポスター．3月18日 (2006)

【2004年度】

1. 加藤俊介，大塚和令，角道祐一，柴田浩行，石岡千加史．p53四量体形成領域ミスセンス変異体の転写活性能と多量体形成能の解析．第8回がん分子標的治療研究会総会．鹿児島．ポスター．5月14日 (2004)
2. 角道祐一，柴田浩行，大塚和令，加藤俊介，石岡千加史．アポトーシス誘導能が高いp53ミスセンス変異体の単離．第8回がん分子標的治療研究会総会．鹿児島．シンポジウム．5月14日 (2004)
3. 吉岡孝志．がん診療の最前線　がん化学療法．21世紀COE 「バイオナノテクノロジー基盤未来医工学」公開シンポジウム．仙台．5月14日 (2004)
4. 大塚和令，加藤俊介，石岡千加史．p53 common mutation に対するsecond-site suppressor に関する研究．第8回がん分子標的治療研究会総会．鹿児島．ポスター．5月14日 (2004)
5. 千葉奈津子．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1の癌抑制機構の解析と変異遺伝子の機能診断法の確立．財団法人神澤医学研究振興財団第6回講演会．東京．6月11日 (2004)
6. 加藤誠之，大堀久詔，山浦玄悟，柴田浩行，大塚和令，秋山聖子，千葉奈津子，酒寄真人，吉岡孝志，石岡千加史．遺伝性乳頭状腎癌の一家系．第10回家族性腫瘍研究会学術集会．東京．一般演題．6月26日 (2004)
7. 千葉奈津子，Cruz C D L，石岡千加史．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1 の機能診断法の開発．第10回家族性腫瘍研究会学術集会．東京．一般演題．6月26日 (2004)
8. 加藤誠之，大堀久詔，山浦玄悟，柴田浩行，大塚和令，秋山聖子，千葉奈津子，酒寄真人，吉岡孝志，石岡千加史．遺伝性乳頭状腎癌の一家系．第10回日本家族性腫瘍学会．東京．6月 (2004)
9. 安田勝洋，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，加藤誠之，酒寄真人，千葉奈津子，大塚和令，角道祐一，高橋信，大堀久詔，高橋雅信，山浦玄悟，石岡千加史．塩酸イリノテカン・TS-1併用が有効と考えられた転移性大腸癌2例．第31回東北・大腸癌研究会．山形．9月10日 (2004)
10. 吉岡孝志．外来化学療法センターの運営．仙台医療センター院内セミナー　外来化学療法セミナー．仙台．9月24日 (2004)
11. 石岡千加史．外来化学療法センターの運営．仙台医療センター院内セミナー　外来化学療法セミナー．仙台．9月24日 (2004)
12. 加藤俊介，大塚和令，中田英之，石岡千加史．クロマチン免疫沈降PCR法を用いたp53機能解析法．第63回日本癌学会学術総会．福岡．ポスター．9月29日 (2004)
13. 角道祐一，柴田浩行，大塚和令，加藤俊介，石岡千加史．高いアポトーシス誘導能を有するp53ミスセンス変異体の単離．第63回日本癌学会学術総会　ワークショップ4．福岡．ワークショップ4-2．9月29日 (2004)
14. 村川康子，下平秀樹，高橋雅信，加藤俊介，石岡千加史．p73スプライシング変異体による下流遺伝子転写活性化能とDNAミスマッチ修復機構の関連．第63回日本癌学会学術総会　ワークショップ4．福岡．ワークショップ4-2．9月29日 (2004)
15. 大塚和令，加藤俊介，石岡千加史．common mutation に対するsecond-site suppressor に関する研究．第63回日本癌学会学術総会．福岡．ポスター．9月29日 (2004)
16. 千葉奈津子，石岡千加史．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1のユビキチン化能を利用した機能診断法の開発．第63回日本癌学会学術総会．福岡．ワークショップ15-3．9月30日 (2004)
17. 柴田浩行，高野洋志，伊藤正紀，河口徳一，塩谷尚志，長谷川純崇，広田衛久，角道祐一，石岡千加史，菅原稔，野田哲生．分子遺伝学的手法による新しい大腸癌発癌制御メカニズムの探索．第63回日本癌学会学術総会．福岡．ワークショップ2-1．10月1日 (2004)
18. 松浦正樹，我妻恭行，上西智子，佐々木千佳，新関昌宏，穂積雅人，石岡千加史，後藤順一．外来化学療法に関する処方プロトコールチェックシステムの設定とその問題点．日本薬学会東北支部大会．秋田．10月24日 (2004)
19. 加藤誠之，加藤俊介，安田勝洋，大堀久詔，高橋信，高橋雅信，山浦玄悟，大塚和令，角道祐一，下平秀樹，鈴木貴夫，村川康子，金丸龍之介，千葉奈津子，酒寄真人，柴田浩行，吉岡孝志，石岡千加史．原発不明癌16例の解析．第42回日本癌治療学会総会．京都．ワークショップ．10月27日 (2004)
20. 吉岡孝志，酒寄真人，加藤俊介，千葉奈津子，柴田浩行，加藤誠之，大塚和令，角道祐一，高橋信，大堀久詔，高橋雅信，山浦玄悟，安田勝洋，石岡千加史．根治的放射線化学療法後遺残または再発食道癌に対するネダプラチン・ドセタキセル併用投与法の検討．第42回日本癌治療学会総会．京都．ポスターセッション．10月27日 (2004)
21. 山浦玄悟，吉岡孝志，山口慶一郎，岩田錬，窪田和雄，福田寛，石岡千加史．ポジトロンCTによる抗癌剤効果評価における各種代謝トレーサの有用性の比較．第42回日本癌治療学会総会．京都．ポスター．10月28日 (2004)
22. 酒寄真人，下平秀樹，高橋雅信，河原正典，白石千子，野水整，大内憲明，竹之下誠一，石岡千加史．家族性乳癌ならびに遺伝性大腸癌の遺伝子検査に関わる問題点．第42回日本癌治療学会総会．京都．シンポジウム．10月28日 (2004)
23. 石岡千加史，吉岡孝志，石田孝宣，石澤賢一，隈部俊宏，高野忠夫，井上彰，江川新一，沼畑健司，國井重男．東北大学病院における外来化学療法の支援．第42回日本癌治療学会総会．京都．パネルディスカッション5．10月28日 (2004)
24. CruzClarissa D L，高橋信，森谷卓也，柴田浩行，石田孝宣，平川久，大内憲明，笹野公伸，石岡千加史．乳癌Invasive micropapillary carcinoma(IMPCa)の遺伝子発現解析．第42回日本癌治療学会総会．ポスター．10月29日 (2004)
25. 高橋雅信．メソトレキセート・5FU時間差療法により大量の胸腹水が著減し外来化学療法が可能となった胃癌癌性胸腹膜炎の1例．宮城胃癌セミナー．仙台市・ホテル仙台プラザ．一般演題．11月12日 (2004)
26. 山浦玄悟．18FMT, 14C-DG, 3H-Thdを用いた抗癌剤の治療効果判定に関する基礎的検討．CYRIC 共同利用実験　第25回研究報告会プログラム．仙台．11月19日 (2004)
27. 山浦玄悟，酒寄真人，吉岡孝志，千葉奈津子，大塚和令，石岡千加史．c-kit 遺伝子変異を認め、イマニチブが効功した再発GISTの1例．第53回東北制癌剤臨床研究会．仙台市・ホテル仙台プラザ．一般演題．11月20日 (2004)
28. 角道祐一，柴田浩行，石岡千加史．p53の転写依存性アポトーシス誘導機構に関する解析．第17回日本バイオセラピィ学会学術集会総会．小倉．ポスター．11月25日 (2004)
29. 高橋信．当科における転移性大腸癌に対するl-Leucivirin/5FU 療法の治療成績．大腸癌化学療法学術講演会．仙台市．12月3日 (2004)
30. 菊地サエ子，野水整，小島彰，早瀬傑，岩倉敬，佐久間威之，山田睦夫，片方直人，渡辺文明，酒寄真人，石岡千加史，河原正典，竹之下誠一．双生児を含む血縁者にBRCA保因者診断を実施した家族性乳癌の1家系．第8回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．口演．1月29日 (2005)
31. 酒寄真人，石岡千加史．当科における多発大腸ポリープおよび大腸腺腫症に対するAPC遺伝子診断．第8回東北家族性腫瘍研究会学術集会．仙台．口演．1月29日 (2005)
32. 石岡千加史．「がん化学療法」の標準化．がん医療均てん研修会　～地域医療連携におけるがん終末期医療～．古川．シンポジウム（パネルディスカッション）．2月19日 (2005)
33. 石岡千加史．疾患遺伝子の変異、機能と構造　－p53がん抑制遺伝子の場合-．第34回加齢研シンポジウム．仙台．シンポジウム．2月24日 (2005)
34. 加藤俊介，吉岡孝志，石澤賢一，西條康夫，井上彰，柴田浩行，加藤誠之，酒寄真人，安田勝洋，我妻恭行，上西智子，石岡千加史．東北大学病院外来化学療法センターの運営と問題点．第3回日本臨床腫瘍学会総会．横浜．ポスター．3月4日 (2005)
35. 加藤誠之，加藤俊介，安田勝洋，大堀久詔，高橋信，高橋雅信，山浦玄悟，大塚和令，角道祐一，千葉奈津子，酒寄真人，吉岡孝志，石岡千加史．化学療法が奏功した原発不明癌5例の検討．第3回日本臨床腫瘍学会総会．横浜．ポスター．3月4日 (2005)
36. 高橋信，柴田浩行，石田孝宣，大内憲明，森谷卓也，笹野公伸，石岡千加史．乳癌分子マーカーに関連する細胞内分子機能のトランスクリプトーム解析．第3回日本臨床腫瘍学会総会．横浜．ポスター．3月4日 (2005)
37. 酒寄真人，加藤俊介，吉岡孝志，柴田浩行，加藤誠之，千葉奈津子，石田孝宣，大内憲明，國井重男，里見進，石岡千加史．東北大学病院外来化学療法センターの現況と問題点．第38回制癌剤適応研究会．和歌山．要望演題．3月4日 (2005)
38. 石岡千加史．化療マネージメント　ポスターディスカッション1　ディスカッサント．第3回日本臨床腫瘍学会総会．横浜．3月4日 (2005)
39. 吉岡孝志，酒寄真人，加藤俊介，千葉奈津子，柴田浩行，加藤誠之，大塚和令，角道祐一，高橋信，大堀久詔，高橋雅信，山浦玄悟，石岡千加史．根治を目指した放射線化学療法後の遺残・再発食道癌へのネダプラチン・ドセタキセル併用投与法の用量決定．第3回日本臨床腫瘍学会総会．横浜．ポスター．3月5日 (2005)
40. 山浦玄悟，酒寄真人，吉岡孝志，千葉奈津子，大塚和令，石岡千加史．FDG-PETにより治療経過を観察し得たイマチニブが有効であったGISTの1例．第3回日本臨床腫瘍学会総会．横浜．ポスター．3月5日 (2005)
41. 吉岡孝志．外来化学療法のプロトコール作成と運用　－医師・薬剤師・看護師間の捉え方のギャップ－．外来化学療法セミナー．仙台．講演．3月11日 (2005)
42. 吉岡孝志．消化器癌診療へのFDG-PETの応用．第22回消化器ラウンドテーブルディスカッション．堺．特別講演．3月25日 (2005)

【2003年度】

1. 石岡千加史．乳癌分子診断のUpdate．Sendai Breast Cancer Forum 2003．仙台．特別講演．5月16日 (2003)
2. 矢島義昭，山岸初志，高橋信孝，宮崎敦史，杉山幸一，枝幸基，及川秀樹，石岡千加史．問題症例検討会3　肝癌の治療方針とその成果　症例23．第39回日本肝癌研究会．金沢．6月20日 (2003)
3. 石岡千加史．「がんの個性」診断・早期診断開発研究．平成15年度第1回研究代表者会議、領域研究発表会．東京．7月2日 (2003)
4. 吉岡孝志．切除不能または再発胃癌に対するドセタキセル・カンプトテシン併用隔週投与法．第12回日本癌病態治療研究会　シンポジウム2．広島．7月4日 (2003)
5. 大堀久詔，吉岡孝志，酒寄真人，千葉奈津子，加藤俊介，加藤誠之，大塚和令，角道祐一，高橋信，高橋雅信，山浦玄悟，柴田浩行，石岡千加史．アイソボリン/ 5FU 外来治療で著効を示した転移性大腸癌の２例．第30回東北・大腸癌研究会．郡山．9月12日 (2003)
6. 石岡千加史，加藤俊介，韓双印，劉文，大塚和令，柴田浩行．網羅的変異p53の機能解析と機能・構造、機能・変異相関に関する検討．第62回日本癌学会総会．名古屋．9月25日 (2003)
7. 柴田浩行，高野洋志，伊藤正紀，長谷川純崇，河口徳一，塩谷尚志，角道祐一，石岡千加史，菅原稔，野田哲生．分子遺伝学的手法を用いた、新しい大腸癌発癌制御遺伝子の単離、同定の試み．第62回日本癌学会総会．名古屋．9月26日 (2003)
8. 下平秀樹，村川康子，高橋雅信，石岡千加史．ミスマッチ修復蛋白質PMS2によるp73依存性アポトーシス誘導機構の解明．第62回日本癌学会総会．名古屋．9月27日 (2003)
9. 高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．出芽酵母を用いたヒトMLH1遺伝子変異の機能解析．第62回日本癌学会総会．名古屋．9月27日 (2003)
10. 千葉奈津子，酒寄真人，石岡千加史．家族性乳癌原因遺伝子BRCA1のN末端の機能診断法の試み．第62回日本癌学会総会．名古屋．ワークショップ．9月27日 (2003)
11. 吉岡孝志，坂田優，寺島雅典，関川浩司，蒲生真紀夫，三田地泰司，斎藤聡，高金明典，金丸龍之介．切除不能または再発胃癌に対するドセタキセル・塩酸イリノテカン併用隔週投与．第41回日本癌治療学会総会．札幌．10月22日 (2003)
12. 山口研成，島村智崇，坂田優，棟方正樹，小松嘉人，斎藤聡，高金明典，阿部薫，吉岡孝志，金丸龍之介，斎藤博．胃癌患者に対するPaclitaxel とCisplatin の併用化学療法のphase ・ study 第2報（東日本胃癌化学療法研究会）．第41回日本癌治療学会総会．札幌．口演．10月22日 (2003)
13. 酒寄真人，河原正典，白石千子，武田元博，石田孝宣，野水整，阿部力哉，竹之下誠一，大内憲明，金丸龍之介，石岡千加史．日本人家族性乳癌におけるBRCA1、BRCA2 遺伝子変異の検索．第41回日本癌治療学会総会．札幌．ポスター．10月22日 (2003)
14. 大堀久詔，加藤誠之，金丸龍之介．遺伝子発現の観点からみた大腸癌における薬剤相互作用の検討．第41回日本癌治療学会総会．札幌．ポスター．10月22日 (2003)
15. 石岡千加史，加藤俊介，白石千子，韓双印，劉文，大塚和令，大内憲明．バイオマーカーとしてのp53-現状と個別化に関する新しい試み-．第41回日本癌治療学会総会．札幌．ワークショップ．10月23日 (2003)
16. 加藤俊介，白石千子，大塚和令，金丸龍之介，石岡千加史．出芽酵母を用いたp53温度感受性変異体の単離．第41回日本癌治療学会総会．札幌．ポスター．10月24日 (2003)
17. 加藤俊介．GIST に対するSTI571 (Imatinib) の使用経験．第3回東北がん分子標的治療研究会．仙台．11月28日 (2003)
18. 酒寄真人，吉岡孝志，大堀久詔，千葉奈津子，加藤俊介，加藤誠之，秋山聖子，大塚和令，角道祐一，高橋信，高橋雅信，山浦玄悟，柴田浩行，石岡千加史．外来でのl-LV/5FU 療法により著効を示した転移性大腸癌の3例．第52回東北制癌剤臨床研究会．仙台．11月29日 (2003)
19. 石岡千加史．ヒトのがんとTP53遺伝子．第122回臨床集談会．仙台．1月15日 (2004)
20. 石岡千加史．p53の機能・構造相関とp53変異の再評価．第31回加齢研シンポジウム．仙台．1月16日 (2004)
21. 石岡千加史．p53とヒトのがん．第121回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．1月30日 (2004)
22. 大塚和令，加藤俊介，石岡千加史．p53 common mutation に対するsecond-site suppressor に関する研究．第121回東北大学加齢医学研究所集談会．仙台．1月30日 (2004)
23. 高橋雅信，下平秀樹，石岡千加史．出芽酵母を用いたヒトMLH1遺伝子変異体の機能解析．第7回東北家族性腫瘍研究会．仙台．1月31日 (2004)
24. 吉岡孝志．消化器癌診断におけるFDG-PETの有用性．第15回消化器機能画像研究会．大阪．招待講演．2月5日 (2004)
25. 石岡千加史．機能診断系によるp53遺伝子変異の再評価．がん特定研究　合同シンポジウム．東京・学術総合センター．2月17日 (2004)
26. 高橋信，吉岡孝志，柴田浩行，加藤俊介，加藤誠之，酒寄真人，千葉奈津子，秋山聖子，角道祐一，大堀久詔，石岡千加史．当科における大腸がんに対するlLV+5FU 療法の治療成績．第37回制癌剤適応研究会．大阪．2月27日 (2004)